美丽中国 Beautiful China

北京旅行指南

北京

http://www.travelchina.org.cn/

http://en.chinaculture.org/

北京·旅游指南

目次

北京旅行指南

はじめに **001**
紫禁城 002
伝統の北京 **004**
必須 12 景 **006**
故宮博物院 006
天壇 008
頤和園 010
八達嶺長城 012
明の十三陵景区 015
恭王府 016
オリンピック公園 018
慕田峪（ぼでんよく）長城 021
什刹海（シーチャーハイ） 022
北海公園 024
北京ハッピーバレー（歓楽谷） 026
香山公園 028
体験の北京　必須 8 景 **031**
天安門に登ったことがありますか? 031
五星紅旗掲揚式を見にいこう! 032
万里の長城で好漢になろう! 033
オールド北京のファッション街　南鑼鼓巷 034
王府井（ワンフーチン）をぶらつこう! 035
豆乳はお好き? 036
中央テレビタワーから北京城を一望しよう! 038
なぜあの形?　鳥の巣と水立方の秘密 040
ディープな北京　プロが指南深度遊 **042**
八達嶺長城日帰りコース 042
八達嶺長城 042
オールド北京２日間 043
北京掘り起こし３日間 044
北京掘り起こし深度遊５日間 045
北京胡同めぐり 048
胡同めぐりのベストシーズン 049
自転車で胡同めぐり 049
A Bite of Beijing **050**
北京ダック 050
茯苓餅（ぶくりょう - パイ） 051
北京炸醤麺（ジャージャーめん） 052

驢打滾（ルーダーグン） 053
豆乳（豆汁） 054
豌豆黄（ワンドウホアン） 055
六必居（リュウビジュイ）の漬物 056
爆肚（バオドゥ。北京風〝ホルモン〟） 058
艾窝窝（アイウォウォ） 059
炒肝儿（チァオガル） 060
卤煮火烧（ルーチュフオシャオ） 061
稻香村（ダオシアンツン） 062
出発の準備 064
交通 066
航空 066
道路 068
鉄道 069
市内交通 071
バス 071
タクシー 072
地下鉄 073
通信 074
観光シーズン 075
民族 076
方言と文字 077
北京現代の息吹き 078
東城区 080
見逃せない理由 081
お薦めコース 082
観光スポット 084
西城区 104
見逃せない理由 104
お薦めコース 106
観光スポット 108
海澱区（かいでんく） 120
見逃せない理由 121
お薦めコース 122
観光スポット 124
朝陽区 134
見逃せない理由 134
お薦めコース 136
観光スポット 137
豊台区（ほうだいく） 144
見逃せない理由 145
お薦めコース 146
観光スポット 147
石景山区 156
見逃せない理由 156
お薦めコース 158
観光スポット 159
門頭溝区（もんとうこうく） 162
見逃せない理由 163
お薦めコース 164
観光スポット 165
房山区 170
見逃せない理由 171
お薦めコース 172
観光スポット 173
通州区（つうしゅうく） 178
見逃せない理由 179
お薦めコース 180
観光スポット 181
順義区（じゅんぎく） 184
見逃せない理由 185
お薦めコース 186
観光スポット 187
昌平区（しょうへいく） 192
見逃せない理由 193
お薦めコース 194
観光スポット 195
大興区（だいこうく） 202
見逃せない理由 203
お薦めコース 204
観光スポット 205
懐柔区（かいじゅうく） 208
見逃せない理由 209
お薦めコース 210
観光スポット 212
平谷区（へいこくく） 218

見逃せない理由 219
お薦めコース 220
観光スポット 221
密雲区（みつうんく） 224
見逃せない理由 225
お薦めコース 226
観光スポット 227
延慶区（えんけいく） 234
見逃せない理由 235
お薦めコース 236
観光スポット 237
北京と出会う 244
北京悠久の歴史と解放後の歩み 246
現代の北京 250
北京人 252
文化 253
多種多彩な民族環境 253
権威を有する皇室文化 254
独特の胡同文化 255
皇室建築 256
宗教文化 257
中軸線 258
城と濠 259
北京無形文化遺産 259
京劇 260
書画 261
飲食文化 262
イベント・祭事 264
春節 264
北京場甸文化祭り 264
香山紅葉祭り 264
延慶氷雪観光祭り 265
竜慶峡氷イルミネーション芸術祭 265
文化体験 266
北京国際音楽祭 266
北京電子音楽祭 266
北京現代国際芸術祭 266
北京大学生映画祭 267
北京国際観光文化祭 267
北京の伝統芸「曲芸」 268
北京人の巧手 269
七宝焼 269
北京堆朱（ついしゅ） 270
しんこ細工 271
玉器 272
北京布靴 273
京劇くまどり 274
手土産を持って帰りましょう！ 275
良郷栗 275
ドライフルーツの砂糖漬け 276
北京紅梨 277
醤牛肉 277
民族と宗教 278
タブー 278
宗教・信仰 281
環境と資源 283
自然地理 283
気候 284
鉱産物資源 286
植物資源 287
生物資源 288
水資源 289
観光のしおり 290
健康 292
出かける前の事前準備 293
観光常識 295
携帯品 297
観光情報 298
北京観光インフォメーションセンター
Beijing Tourist Information Center） 300
お泊り 301
よく使われる電話番号 303
中国駐外国機関 304

はじめに

はじめに

紫禁城

北京城はかつて 5 王朝の都城、3000 年を超える建城史が今に生きています。

善美を尽くした設計思想のもとで生まれ、 世界最大の規模と人口を誇り、繁栄を極めた都城は蒼海桑田の転変を経て壮大な紫禁城（故宮）の楼閣群を完璧な保存状態で世界に公開しています。この大都市の 5 王朝を貫く全体構想（グランドデザイン）は何だったのでしょうか。

北京を南北に貫く一本の中心軸があります。南の永定門から天壇、正陽門（前門）、天安門、故宮を貫いて北の鐘鼓楼まで 7.8 キロ、これが現代の都市計画によってはっきりと可視化されました。これは「中和を致して万物育す」――民を国の礎に国の安泰を祈念する「中正和合」の文化伝統を現代に受け継ぐもので、多民族国家中国の「多元一体」の理念を体現、象徴するものともいえるでしょう。この中心軸に沿って城門、広場、宮殿、御苑、祭壇、歴史的街並み、そして林立する高層建築群が一体となって現代の都市空間を作り出しています。北京中軸線は北京の魂であり、北京人、いやすべての中国人にとって心の宿りなのです。 800 年前にベネチアから北京（大都）にやってきたマルコ・ポーロは、この都の精妙な美しさと匠の技を、言葉では言い表せない〝鬼斧神工〟の極みと讃えました。 初めて北京にやってきた中国人がテレビや写真でしか見たことのない天安門に立ったときに見出すものは、ここは中国のどこかほかの街ではなく、ここがまさしく北京、そしてほかならぬ自分自身なのだということです。

北京は多くの王朝が交代し、干戈（かんか）の響きの中から数多の物語、伝説、奇譚が生み出されました。しかし、それは夢か幻の〝都市伝説〟ではありません。あなたが紫禁城の奥深く禁断の間に足を踏み入れたとき、巨竜が尾根を這う長城を登るとき、明十三陵の草むす垣根に王朝の見果てぬ夢を見るとき、狭い胡同の暗がりの角を曲がって高い灰色の壁に囲まれたとき、一輌の人力車が四合院の前に音もなく止まったとき、時間もまたそこで止まり、北京はあなたにこの街の隠された物語をそっと語りかけてくるのです。たとえあなたがこの街にどれほど長く住み、この街を歩き尽くしていても、あなたに吹く古都の風は昔も今も悠揚迫らず、ふところ深く迎え入れてくれます。たとえあなたが中国語の方言を話す人でも、あるいは異国の言葉を使う人でも、この街に感じるのは一種の既視感、懐かしさ、友人の身近さでしょう。あなたはこの街の風景にとけこみ、そしてその虜になっているのです。

ここに安住の地を見出す人もいるでしょう。夢を実現する人もいるでしょう。あるいはここで愛の苦しみと喜びに悩む人もいるでしょう。北京はそんなあなたのもの。ここを訪ねてやってきた人はみな、あなただけの北京を持つのです。

伝統の北京

故宮博物院

古代中国の天文学では紫微垣（しびえん）は北極星を中心とする天辺に位置し、そこは天帝の住まうところとされ、「天人相関」の思想から皇宮、朝廷の異称ともなり、故宮が「紫禁城」と呼びならわされるようになった。創建は 1406 年。天安門広場の北 1 キロ、まさに北京の中心に鎮座している。東西の幅約 753 メートル、南北の幅約 961 メートル、全体面積約 72 万平方メートル。世界最大の宮殿建築群、世界5大宮殿の首座にある。

明、清両王朝の皇城として 600 年の栄枯盛衰を経た紫禁城は 1925 年、帝王の大門を開き、故宮博物院として広く一般の参観に供された。

故宮博物院は世界に現存する最大規模の王宮、木造の古建築として最良の保存状態で今日に引き継がれ、中華民族の誇りというにとどまらず、全人類共有の貴重な文化遺産として世界に開かれている。禁裏に秘蔵されていたおびただしい名宝と歴史文書の数々が故宮博物院の中で命脈を保ち、皇室文化の証しとして新しい時代に生き続けている。

故宮博物院の中軸線に沿って歩を進めると、波乱の王朝絵巻が次々と立ち上がってくる。東西六宮殿の豪壮、皇室内庭の雅致、そして養心殿内の東暖閣に立ち止まると、そこはあの西太后(慈禧太后)が幼い皇帝に代わって垂簾聴政（すいれんちょうせい）を行ったところ。

故宮博物院の全容はこれにとどまらない。皇家収蔵の秘宝は内外の王侯貴族からの献上、宮中ご用の古陶磁、珍宝、古今東西の名画名筆、文物書籍の飽くを知らぬ収集は、その数 150 万点を超え、常設展、または特別展が随時開催されている。

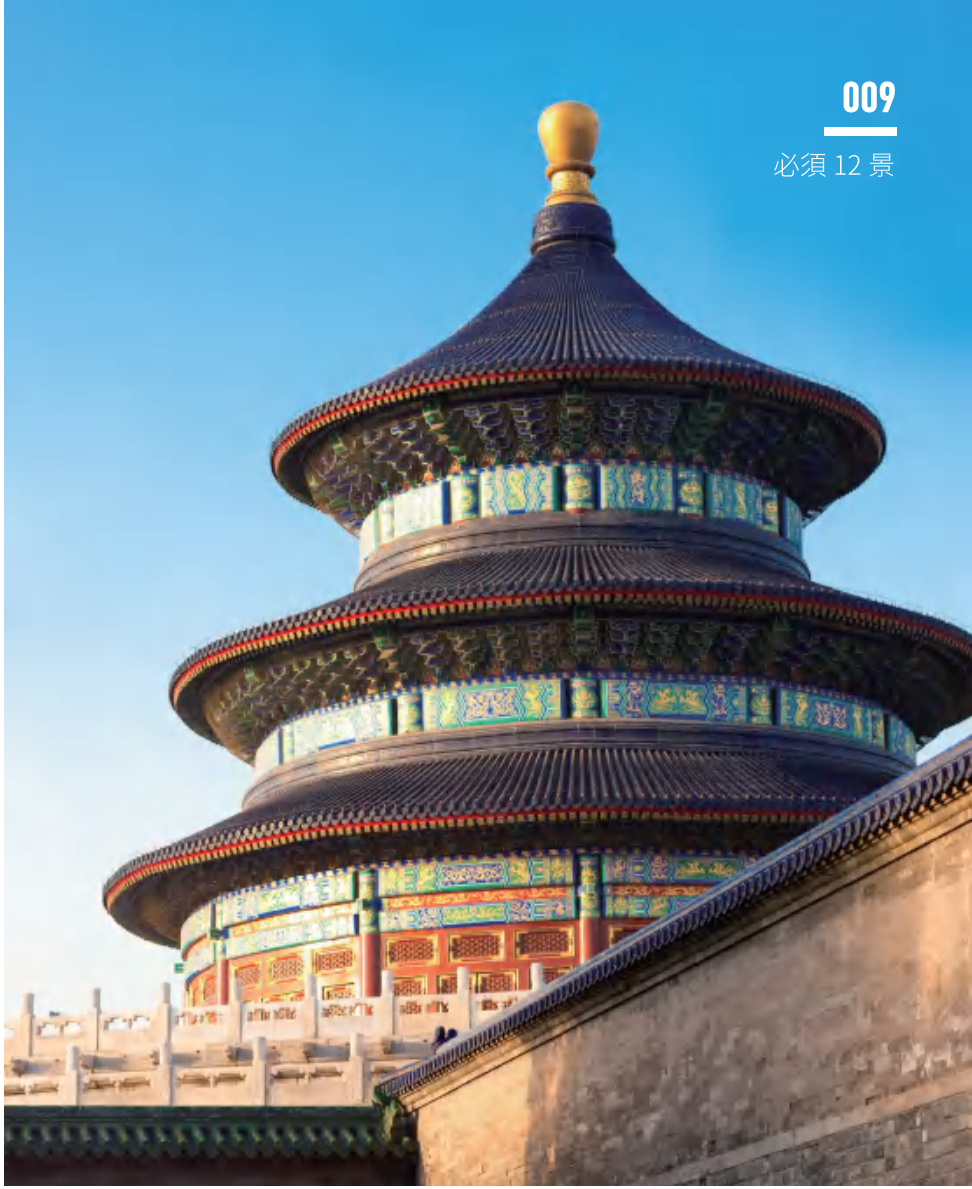
故宮博物院

天壇

天壇公園は北京市南部東城区永定門内大街の東側に位置し、中国に現存する最大の古代祭祀の建築群。明・清両王朝の帝王が天を祭祀し、五穀豊穣を祈る祭壇が設けられている。

天壇は明代（1420 年）に造営が始まり、清朝の乾隆、光緒時代に改築が行われた。273 ヘクタールという広大な敷地には樹齢 200 年以上、２千本を超えるの柏樹（コノテガシワ）が鬱蒼と森を作り、南北東西にはそれぞれ門が設けられている。御苑の「百花園」には大量の花卉が栽培され、近年、庭園と庭園とつなぐ亭廊（屋根がつく古典式の廊下）が新築されて風趣を増した。1961 年、天壇は中国重要文化財遺跡に認定され、1998 年にユネスコの世界文化遺産に登録、2007 年には正式に中国国家観光局から中国 5A クラスの風致地区に認定を受けている。

北京市内の北には大地を祭祀する「地壇」、南には天を祭る「天壇」、東には太陽を祈る「日壇」、西には月を祭る「月壇」があり、その中で天壇は一頭地を抜きん出て光彩陸離、壮大かつ厳格な布置結構、精美な建築様式で世界に知られている。「内壇」と「外壇」に分かれ、主な建物は「内壇」にあり、南から北へ「圜丘壇（かんきゅうだん）」、「皇穹宇（こうきゅうう）」、「祈年殿」、「皇乾殿」へと続き、南北をつなぐ広大な石畳の道「丹陛橋」が通じている。外壇では柏木の老樹が内壇を囲み、天壇公園に荘厳の気を醸している。皇穹宇を囲む円形の塀「回音壁」では壁に向かって喋ると、その声がその丸い壁を伝って反対側の壁で聞こえ、皇穹宇殿堂の南正面にある「三音石」は、1 番目の敷石の上で手を 1 回叩くとこだまが 1 回、2 番目の上で 1 回叩くと 2 回、3 番目の上で 1 回叩くと 3 回返ってくる。圜丘壇の中心には「天心石」という丸い石があり、その上に立って声を出すと、まるで天からの声を聞くように大きなこだまが返ってくるという。いずれも音声学の応用で作られ、中国古代建築工芸の水準を物語っている。



天壇の祈年殿

頤和園

頤和園は中国に現存する最大規模、最も保存の優れた皇室園林（ロイヤル・ガーデン）として中国四大名園「承徳避暑山荘」、「蘇州拙政園」、「蘇州留園」と肩を並べる名園の一つに数えられる。頤和園は北京市海澱区に位置し、市内から約15 キロ。頤和園は昆明湖、万寿山の基盤の上に江南地方の風光を再現しようと杭州の西湖を模して造営され、東京ドーム 62 個分という広大な山水美を借景として中国伝統の亭台・楼閣が配され、自然と歴史の造形美がみごとに調和、皇家の離宮として「皇家園林博物館」の美称を与えられている。頤和園は清朝帝王の離宮、御苑として使われ、前身は「清漪園（せいいえん）」と名付けられ、1750 年に着工、1764 年に完工した。総面積約 290 ヘクタール、水の面積は総面積の約 4 分の 3 を占めている。

夏の頤和園

乾隆帝の即位前、北京の西郊に 4 つの大型皇室御苑があったが、統一性がなく、真ん中の「瓮山（おうざん）湖」が広漠とした風景を見せていた。1750 年、乾隆帝が母親の孝聖憲皇后のために、4 つの庭園の中心位置にさらに清漪園を作るように命じて 4 つの庭園を一体化させた。1860 年、「清漪園」は火災で焼失し、1888 年に建て直されて頤和園に改称し、西太后の夏の離宮として使われるようになった。

1961 年、頤和園は第 1 回の中国重要文化財保護遺跡に認定され、1998 年 11 月に「世界遺産リスト」に登録。2007 年には正式に中国国家観光局に国家 5A クラスの風致地区観光地の評価を得た。

2009 年、頤和園は中国ギネス記録協会により中国に現存する最大の皇室御苑として登録。〝世界一〟の栄誉を得ている。

八達嶺長城

明代長城の八達嶺段は、北京市延慶区の軍都山関溝古道の北口に位置。中国古代の巨大防衛プロジェクトである万里の長城の重要な構成部分をなしている。「明代居庸関八景」の一つに数えられ、一般に公開された最初の地域。

八達嶺長城は険しい山稜を縫って高々とそびえ、四囲の秀麗な風景と相まっている。1953 年、一部を修復して観光客に開放され、以後修復を重ねて開放部分は 3741 メートルに達した。南段は 1176 メートル、北段は 2565 メートル、望楼は約 16 ヵ所。1961 年 3 月に「万里の長城―八達嶺」は中国重要文化財保護遺跡として初回に認定され、1982 年に国家重点風景名勝区、1987 年に「十大風景名勝区」に入る。1987 年、ユネスコの「世界遺産リスト」に登録され、1992 年に「北京観光トップ」の首位にランクされた。2000 年から 2009 年にかけて、計 500 名余の各国の国家、政府首脳、政党のリーダーが参観に訪れ、2007 年 5 月 8 日、中国国家観光局から正式に国家 5A クラスの風致地区観光地の評価を受けた。

八達嶺長城

明の十三陵

明の十三陵景区

明の十三陵は明王朝が北京に遷都してから 13 代の皇帝が葬られた陵墓群。昌平区天寿山の南麓に位置し、天安門より約 50 キロメートルの地。13 基の独立した陵墓が統一されて一体となっている。それぞれが山を背にして座し、現在は公開されているのは「長陵」、「定陵」、「昭陵」、「神道」（神路）。

明の十三陵は山々に囲まれ、中部が平原、陵墓の前を小川が紆曲する山紫水明の地。13 代の皇帝は山に沿ってそれぞれ東、西、北3面の山麓に整然と安置され、広大な自然の中、雄大な展望を見せている。陵墓は 1409 年に造営が始まり、世界で現存する最大最多の陵墓建築群となっている。

十三陵の位置は、西南の一隅にある「思陵」のほか、扇子の形のように「長陵」の左右に分かれて分布している。明の十三陵は場所の選定と布置結構が山や川、植物群との調和を重視し、「天造地設（天と地が作り上げたもの」という善美の境地を追求し、中国古代の哲学である「天人合一」の思想を表している。明の十三陵は中国古代帝王の陵墓の代表例として、中国伝統文化の思想の証しとなっている。

2003 年に「世界遺産リスト」に登録され、世界遺産委員会から「明、清両王朝の皇帝陵墓は風水理論に基づいて細心に立地を選び、構造物の多くは巧妙に地下に安置されている。これは人間とは究極、自然に帰するものという伝統的な建築思想を表しているだけでなく、5000 年余り持続した中国の帝政の世界観と権力観を示している。

恭王府

親王や郡王など〝王爵〟を与えられた清朝皇族の邸宅は「王府」と呼ばれ、家門と権勢の象徴となっていた。中国の伝統文化の重要な一部で、宮廷文化と庶民文化をつなぐ架け橋のような存在でもあった。北京西城区の前海西街に位置している恭王府は現存する最も保存のよい王府で、中国の王府文化を代表し、中国重要文化財保護遺跡となっている。

恭王府は邸宅と庭園に分かれ、邸宅が前、庭園が奥。恭王府はまた中、東、西という三つの部分に分かれ、中軸線に沿って配置される四合院の様式になっている。その豪壮さは皇室に次ぐものだが、部屋数、屋根瓦の色など〝臣下の分〟を超えることはない。中、東、西ではそれぞれ三つの庭園があり、主要な観スポットとなっている。

恭王府は清朝親王の邸宅として、臣下の分限をわきまえながらも壮麗、豪奢、荘重、絢爛、優美の限りを尽くし、故宮にも比せられて〝北京城中第一の山水美〟と讃えられている。

恭王府

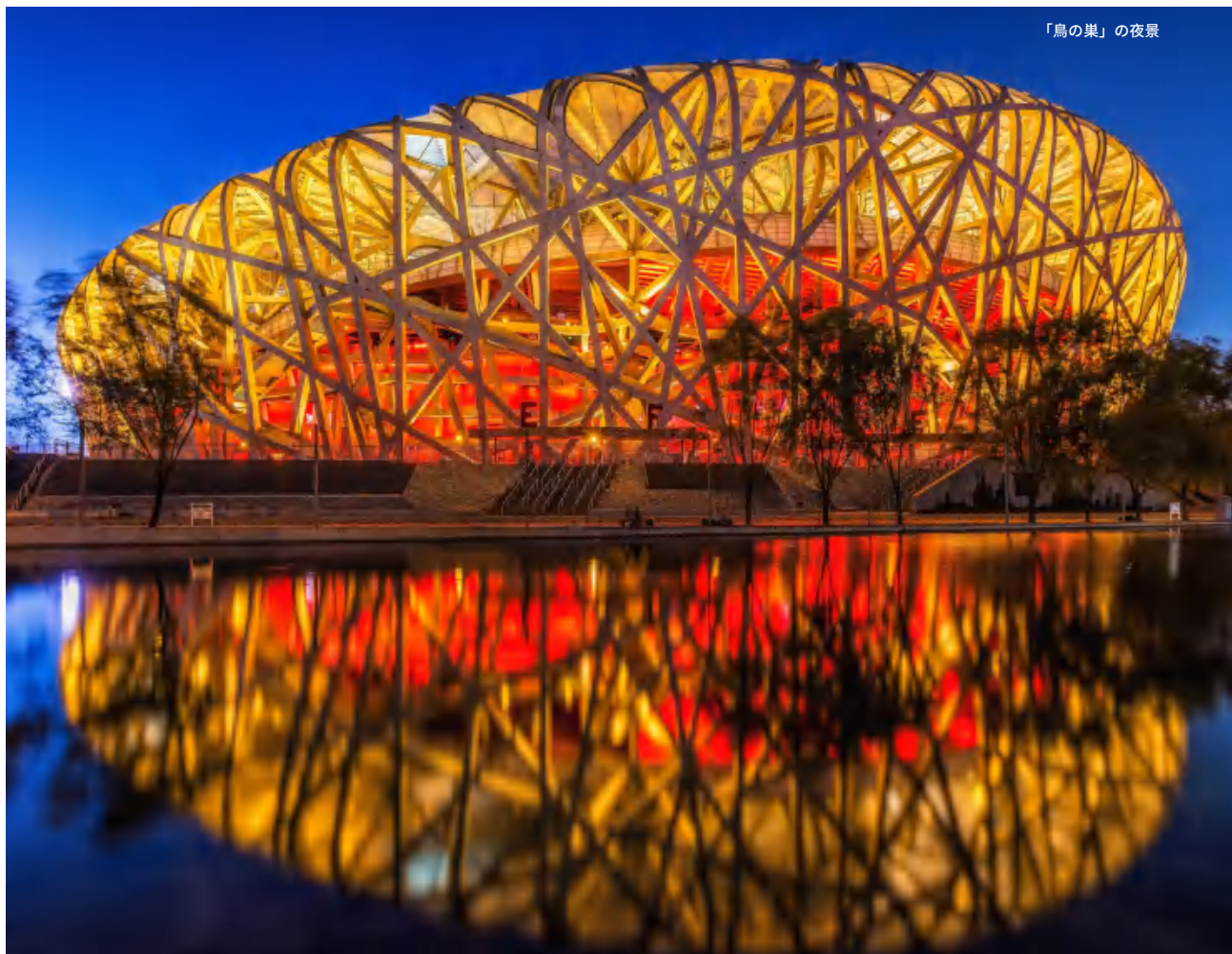
オリンピック公園

オリンピック公園は北京市朝陽区に位置し、もとは国家オリンピックスポーツセンター（1990 年アジア運動大会のメイン会場）を含み、2008 年北京オリンピックとパラリンピック開催のために整備された森林公園。公園は北京中軸線の延長線に位置し、北京市内公園の中で最も重要な位置にある。

2008 年北京オリンピック時にオリンピック公園はメインスタジアム、国家体育場を含めて 10 ヵ所の競技場、オリンピック村と付属の施設を設置し、過半数の金メダルはここで生まれた。そして、閉幕後のオリンピック公園は、スポーツ大会、会議室や催事場、科学教育施設、ショッピングセンターなどの総合的な市民公共活動センターに衣替えした。2009 年から 2011 年まで、オリンピック公園に訪れた観光客人数は増え続け、その中では国家会議センターと国家水泳センターの再利用は大きな成果を収めている。

オリンピック公園は三つの部分に分かれ、オリンピック森林公園、センターエリアとオリンピック体育センター。センターエリアの西北にはオリンピック村があり、南部では各メイン会場、鳥の巣、ウォーターキューブ、国家体育館、国家会議センター（開催時にフェンシング会場、国際メディアセンター）などがある。そのほかに、オリンピック多機能スタジオタワー（リンロンタワー）、

デジタル北京ビル、メインニュースセンターもこのあたりにある。森林公園は古代中国の造園技術を用いて「奥海（人工湖）」、「仰山（人工山）」を作り上げ、北京中軸線の終点を北に延伸した。



「鳥の巣」の夜景

慕田峪長城

慕田峪（ぼでんよく）長城

慕田峪長城は北京市懐柔区内で、市内から73キロ、明の初頭から中期にかけて建造された。1987年に「新北京十六景」の一つに選ばれ、1992年、「北京で一番人気」の観光スポットと評価された。慕田峪長城は独特な相貌を帯び、急峻な脊梁に沿って激しく起伏を続け、さながら巨竜が天翔る勢いを示す。春は百花咲き競い、夏は満山の緑陰、秋は全山の紅葉、冬は白雪に覆われて、「慕田峪を見ずして長城を語れない」ともてはやされている。

什刹海胡同

什刹海（シーチャーハイ）

什刹海の周囲には十ヵ所の仏教寺院があるところから、什刹海と呼ばれていた。

元代は「海子（ハイズ）」に呼ばれるほど広大な水域を持っていたが、明代初期から湖面が縮小し、水が通じたまま西海、後海、前海の「三海」となった。水面に漣が揺らぐ風情が愛されて、北京の景勝地の一つになっている。

什刹海は北京市歴史文化保護区で、中南海の水域とつながり、北京市内で湖のある開放的な観光地として親しまれ、また歴史の街として風貌が最もよく保存され、北京市内での最大の面積を持っている。

什刹海ではバー、喫煙具、茶道具、提灯、凧、切り紙、骨董などの民間工芸品が集まる「烟袋斜街」があり、清乾隆年間の建築という彫刻が施されたの「火神廟」がある。硬山式（切り妻屋根）の伝統的な民家は修繕後、裏通りに残り、青空と鳩の叫び声と共に古い街の中に新しい風景を作り出している。

北海公園

北海公園はかつて遼、金、元代の離宮で、明、清時 代に皇室の御苑に修築され、最も古く、よく保存された皇室庭園の一つ。1925 年に公園として公開された。

興趣をそそるのが亭台楼閣を結んで曲折する回廊。中国重要文化財保護遺跡と国家 4A クラスの風致地区でもあり、幻想的な雰囲気を漂わせている。瓊華島（チョンホアダオ）には 1651 年建造というチベット式の白塔（ドーム型の舎利塔）が立ち、広々とした湖面にが影を落として松と柏の古樹の緑に映えている。瓊華島は花木の香気が漂う中、楼台殿閣に太湖石の奇観が仙境の趣きを添え、清乾隆帝が「燕京八景」と題した瓊島春陰碑石、築山、隧洞、九竜壁などが最もよく知られている。

北海公園

北京ハッピーバレー（歓楽谷）

文化・芸術・エンターテインメントをテーマとした次世代のテーマパーク。世界の文明史、舞台芸術と遊戯施設を３本の柱に、ハッピータイム（自動車をテーマとしたエリア）、スイーツ王国（スイーツのイメージを用いてデザインされたエリア）、フィヨルド森林（森林エリア。ガラスの空中歩道が人気）、古代文明のアトランティス（ギリシアの哲学者プラトンが書いた伝説の国をテーマとしたエリア）、トロイの木馬とオデッセイの旅のギリシャエーゲ海、失われたインカ帝国・マヤ文明、シャングリラ（イギリスの作家ジェームズ・ヒルトン作『失われた地平線』に登場する理想郷）という７つのテーマエリア。

北京ハッピーバレーは、ハイテクを駆使したアミューズメントセンターとして40項目以上を有し､その功能と規模､構成においてアジア最先端のレベル｢水晶の翼｣､「オデッセイの旅」（ギリシャ神話の英雄オデッセイがトロイ戦争の後に帰国する物語）」というジェットコースターに乗って、「核融合宇宙船」に乗って園内の美景を一望にし、モータースポーツの「究極の車」に乗ってフォーミュラ１の速さを体験できる。

北京ハッピーバレー

香山公園

香山公園では文物旧跡が多く、楼閣は星を散りばめたように山林に点在している。燕京八景の一つである「西山の晴雪」や、明清両代の風格を持つ古刹・碧雲寺、国内で唯一の木質で金箔で飾った「五百羅漢」と6世パンチェン・ラマを迎えた「宗鏡ジョカン大昭寺」などがある。

香山公園は森林率が高く、北京市区の4分の1の広さに古樹銘木 5800 余本を数える。特に紅葉の美しさは内外に知られ、北京で最も濃厚な秋色に包まれる。香山の紅葉樹は 93 ヘクタールに 8 科、14 樹種が 14 万本に達し、壮観を呈する。

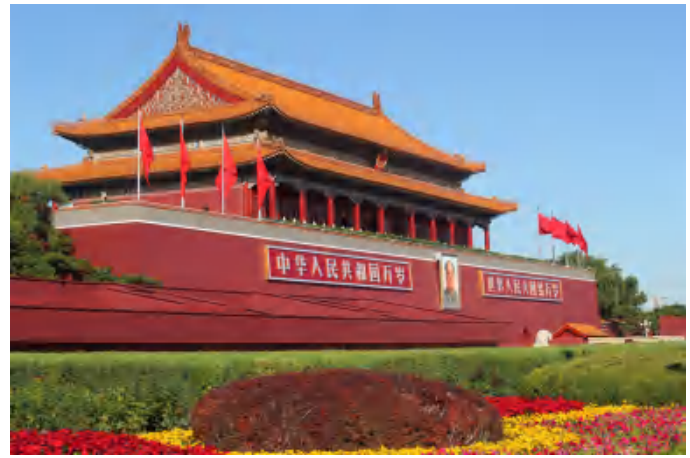
香山碧雲寺

北京の秋（中山公園）

天安門に登ったことがありますか?

天安門は北京の中心地である天安門広場の北にどっしりと長安街に面して威風堂々、気宇壮大、人民英雄記念碑、毛主席記念堂、人民大会堂、中国国家博物館と向き合い、自信と誇りに満ちて聳えている。中国古代では最も壮麗な城門の一つとして威厳あたりを払い、1949 年 10 月 1 日、毛沢東はここで中華人民共和国中央人民政府樹立を宣言し、初めて五星紅旗を掲揚した。現在は中国の国章にも天安門の姿が描かれ、100 元紙幣にも金色で印刷されている。中国のシンボル・天安門。毛沢東の立ったあの場所で、あなたもたってみませんか。

天安門



五星紅旗掲揚式を見にいこう！

北京に来て五星紅旗掲揚式を目にすることは、ほとんどの中国人とって一生の語りぐさ。ただ、掲揚式の時間は毎日違っている。日の出の時間によって決められるから、まず時間を確認し、誰よりも早起きしなければならない。それに、その時間になったら、天安門広場は黒山の人だかり。国旗班（国旗掲揚の儀仗兵たち）の雄姿、選りすぐられた長身のイケメンの解放軍戦士が勇気凛々、意気揚々、威武を整えての大行進をまのあたりにしたら、誰もがきっと武者震いする。

天安門広場の五星紅旗掲揚式

万里の長城

万里の長城で好漢になろう！

万里の長城は世界文化遺産の一つで、「長城に至たらざれば好漢（いい男）にあらず」の名句で知られ、世界は好漢で満ちている。急峻な山の背をうねりながら連なる八達嶺長城は、さながら竜の脊梁（せきりょう）が地を圧し、今しも天に飛び立とうとする勢いに満ち、見れども尽きぬ大景観。懸崖にそそり立つ城壁はまさに「天険」の二文字、ここが古代の軍事システムの最前線だったことを思い起こさせてくれる。

オールド北京のファッション街 南鑼鼓巷（ナンルオグ―シャン）

街歩きの楽しみは何だろうか。広々とした大街（大通り）だろうか? 違う。狭いけれど奥深そうな道、何かが飛び出しそうなわくわく、どきどきがほしければ、南鑼鼓巷へどうぞ。そこは北京市東城区の古い街。北京が「大都」と呼ばれた 700 年昔（元の時代）の横丁の風情が残されている。長さは 787 メートル、進んでいくと、8 本の小路（こうじ）が誘うように東西に延びている。それがムカデの足のようなので、「ムカデの街」とも呼ばれている。ここは〝オールド北京〟の面影を色濃く残す「胡同」と「四合院」の風情を楽しめる街。清朝貴族や有名文人の住み家だった四合院が胡同に軒を接し、シティ感覚のファッション、こじゃれたおしゃれグッズの店も並んでいる。

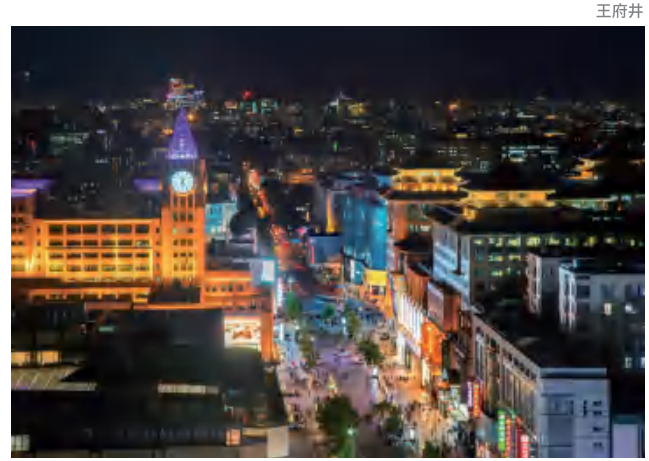
南鑼鼓巷のショップ

王府井（ワンフーチン）をぶらつこう!

天安門広場から歩いて行ける。東長安街のあの有名な高級ホテル北京飯店を左に曲がるとそこは王府井大街。北の中国美術館まで、全長約 1600 メートル、北京で最も有名な歩行者天国のショッピング街。途中に中国を代表する大劇団で映画の大スター、大演出家を輩出している北京人民芸術劇院もある。中国で最先端、最高級のホテル、レストラン、アパレルショップが集まり、数百年の老舗の老板（ラオバン。主人）が〝王府井商人〟の気位（プライド）を見せ、この街に集う人々と共に独特のシーン（景観）作り出している。

王府井の軽食街では全国各地の小吃（シャオチー）が屋台を連ねて味を競い、地方色、民俗色あふれる工芸品、生活用品を制作販売する昔ながらの工房（ブース）もあり、この街独特の創意と趣味性の高さを表し、〝千年の都〟の伝統と庶民文化が王府井ならではの活気を生み出している。

王府井



豆乳はお好き？

あなたが北京人であるかどうか、あるいはあなたが北京へ行ったことあるかどうか、それは一杯の豆乳で分かる。

山東省から来た人が北京で初めて豆乳を飲み、店の主を呼びつけて言った。「何だこれは。豚に飲ませる米のとぎ汁か。〝基本的に〟酸っぱいんだよ」と。主はやり返した。「これは基本的に酸っぱいのではなく、〝根本的に〟酸っぱいのです」と。

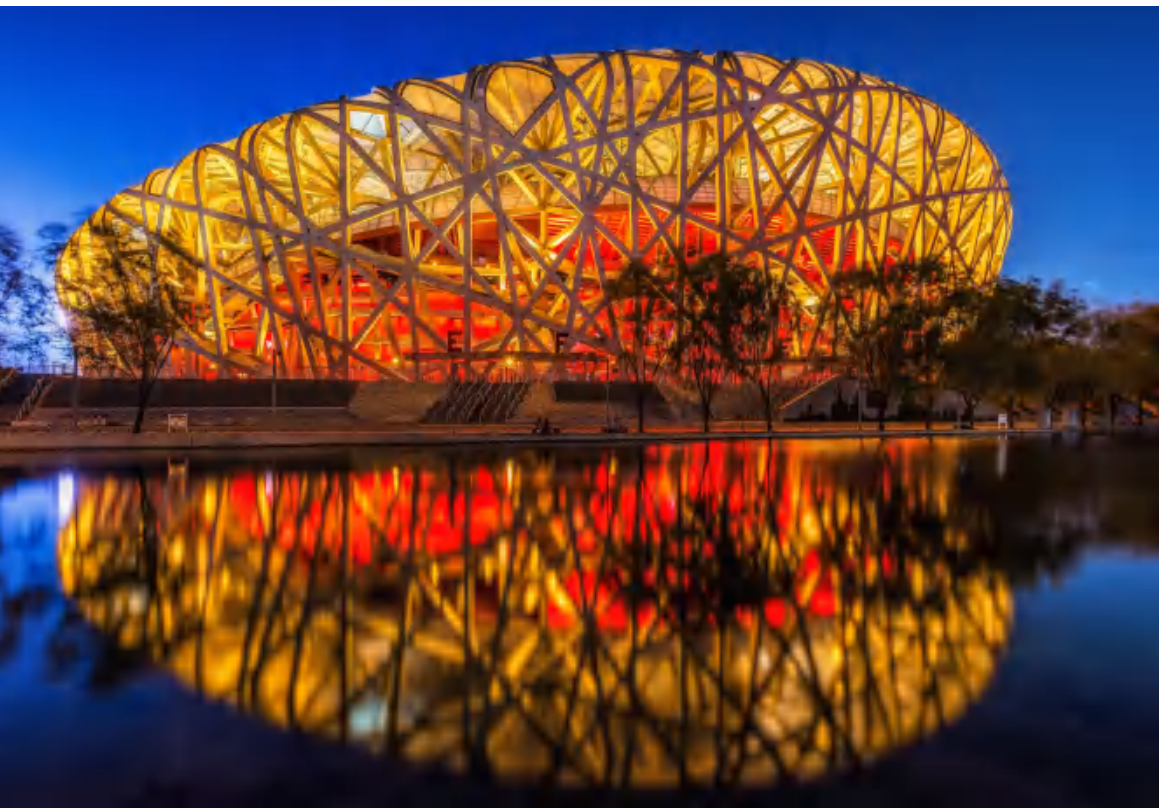
北京人が豆乳を飲み始めたのは、ほぼ 300 年前からという。昔から「豆乳は満州棋人の生命線」といわれている通り、清朝の宮廷で好まれた飲み物が北京の庶民に広まったものと思われる。肉食の多かった北方騎馬民族は便秘に悩まされ、豆乳が便通に役立ったという説があるが、保健の功能があるのは間違いなく、夏に飲むと渇きをいやし、冬に飲むと風邪の症状を抑え、体内の乾燥を和らげるという。豆乳に合うのはやはり焦圏（ジャオチュアン。細めのドーナツ）と咸菜糸（シエンツァイス。ピクルスに似た漬け物の千切り）で、これも清朝の宮廷以来の定番。北京人は豆乳こそ「味在食外（味は食の外にあり）」の文化だと主張し、1950 年代から「護国寺小吃店」で豆乳を作り続けている。海外の華僑や香港、マカオの同胞たちもここまで足を運び、オールド北京の風味を懐かしむ。1997 年 8 月、「中国調理（烹饪）協会」主催の第 1 回「中華名小吃」番付けに、護国寺小吃店の豆乳が選ばれた。

豆乳と焦圏（ジャオチュアン。細めのドーナツ）

中央テレビタワーから北京城を一望しよう！

北京中央テレビタワーはラジオやテレビの電波塔であると同時に、観光とグルメの一大アミューズメントセンター。初めての町を知るには高いところから眺めるのが一番。その町の表情、しぐさ、くせ、チャームポイントがすべて分かる。中央テレビタワーは 23 階あり、世界最大のリング状展望台に立つと、北京オリンピックの「鳥の巣」競技場、ウォーターキューブ、中国の国営放送・中国中央電視台の新しいビル、故宮、天安門などの有名な建築を鳥瞰することができる。中央テレビの模擬スタジオでニュース放送を見学し、中国の天気キャスターを間近に見るのも楽しみ。中国中央電視台春節聯歓晩会（日本の紅白歌合戦のような人気番組）の模擬放送の臨場感も体験できる。テレビの画面でしかみられないドラマや「歌番」のセットや小道具の秘密も現場の裏側から見ることができる。

中央テレビタワーで北京の全貌を眺める



鳥の巣

なぜあの形？
鳥の巣と水立方の秘密

「鳥の巣」は中国国家体育場で、2008 年に行われた第 29 回北京オリンピックメインスタジアム。これは芸術品としかいいようがなく、人類の文明を羽の下で守り、いつくしみ、次世代に羽ばたかせようとする思いがこめられている。この貴重な遺産を守り続け、あの熱戦、あの感動をさらに多くの人と分かち合おうと、国家体育館は一般に開放された。競技場を見るだけでなく、オリンピックの名試合、名場面のリプレイも見られ、オリンピックと鳥の巣の記念品なども購入できる。

ウォーターキューブ（水立方）は国家水泳センターで、2008 年北京オリンピックの代表的な建築の一つ。北京オリンピック期間中には水泳、シンクロナイズドスイミングなどの試合を行われた。

「水立方」は小さな泡がたくさん詰まったシャボン玉、あるいは蜂の巣のようにも見える。泡の大きさや形はさまざまで、この不規則な多面体が自然界で一般的な水の分子構造なのだという。透明なので泡を支える骨組みがはっきり見える。このような鉄骨で作った競技場は世界でも初めて。毎晩、ウォーターキューブはイルミネーションの中で「魔法のバブル」を演じ続けている。

八達嶺長城日帰りコース

ベストシーズン：通年

朝、車で八達嶺長城へ出発。世界の〝長城愛〟に応えるベスト・アングルが八達嶺長城だが、軍事的には難攻不落の「天下第一雄関」と呼ばれ、「天下の九塞」に数えられた「居庸関」を守る前哨基地として明代に建造された。海抜1015メートル、北方の荒々しい山並みがはるかな蒙古高原へと続く。「長城に至らざれば好漢にあらず」と、古今東西、中外各界の人士が訪問を熱望し、これまでにニクソン大統領、サッチャー首唱を含めて300名以上が足跡を記している。

八達嶺長城

オールド北京２日間

ベストシーズン：4月から11月まで

Day 1: 天安門広場ー故宮ー南鑼鼓巷ー後海
Day 2: 中国国家博物館ー国家大劇院

Day 1: 朝は天安門広場で五星紅旗掲揚式を観覧し、長安街を歩いて渡ると、そこは故宮博物院。王朝文化の余映にひたった後、南鑼鼓巷へ。オールド北京の残映をなつかしみ、後海へ向かう。枝垂れ柳が影を落とす閑雅な一角であり、地元北京っ子が愛する散策の地。清朝貴族や著名な文人が居を構えた四合院など、ディープな北京の雰囲気を体験。

Day 2: 午前中、車で中国国家博物館へ。収蔵品は約120万件にも及ぶ世界最大級の博物館であり、展示品の質の高さは世界有数。広すぎて困惑する見学者も見かける。何を見たいか事前に的を絞っておきたい。博物館の秘かな楽しみをお教えすると、名品の優れたレプリカ（複製）のショッピング。午後はナショナルシアターの国家大劇院へ。世界一流のコンサート、あるいは演劇の舞台がかかる。チケット入手できるかどうか、演目を事前に調べておきたい。

国家大劇院

北京掘り起こし３日間

ベストシーズン: 通年

Day 1: 天安門広場ー什刹海（シーチャーハイ）
Day 2: 頤和園
Day 3: 明の十三陵ー居庸関長城

Day 1: 午前中、天安門広場を散策。東西 500 メートル、南北 800 メートル、世界最大級の広場。午後、什刹海（シーチャーハイ）へ。王府（皇族の邸宅）や名士の四合院、網の目のような胡同、オールド北京の風貌が最もよく保存された場所。
Day 2: 頤和園は中国に現存する最大級の皇室庭園の一つで「御苑博物館」と呼ばれている。
Day 3: 午前中、北京西郊昌平区の天寿山の麓、明代 13 皇帝の陵墓群、明十三陵景区を観覧、午後は居庸関長城へ。

頤和園の仏香閣

北京掘り起こし深度遊５日間

ベスト観光シーズン: 通年

Day 1: 798 芸術区ー三里屯太古里
Day 2: 景山公園ー北海公園ー什刹海ー九門シャオチー（小吃）街
Day 3: 頤和園
Day 4: 故宮
Day 5: 恭王府ー南鑼鼓巷

Day 1: バウハウスは今から 100 年前、ドイツ・ワイマル共和国に生まれた美術学校。自由な創意に満ちたデザイナー、画家、工芸家、建築家たちが自己表現の砦とした。北京 798 芸術区では現代のアーティストたちが次々と空き工場、空き倉庫を利用して、アトリエやギャラリーを構え、現代のバウハウス風活況を呈している。アパレルショップやギフトショップ、バーなども開店して、まさに〝芸術家のコミュニティー〟、ニューヨークのグリニッジ・ビレッジ、ソーホーにも比較されている。午後は三里屯（さんりとん）の太古里へ。大使館街と隣り合わせて、ちょっと〝ハイブロー（趣味が高級）〟なファッション街の代名詞となり、世界の有名ブランドがしのぎを削っている。奇抜な意匠を凝らしたガラスのビルやショッピングモールは北京でもここだけの存在。
Day 2: ちょっと早起きして景山公園へ。故宮の北門・神武門の目の前が景山公園。800 年以上の歴史があり、故宮や天安門広場を一望できる。ついで後海公園へ。ここは什刹海（シーチャーハイ）風景区の一部をなすロイヤルガーデンの一つ。蘇州や杭州の婉然優美（えんぜんゆうび）、北方の豪壮寛闊（ごうそうかんかつ）を織り交ぜた庭園美を心ゆくまで。もう一つの楽しみは九門小吃（シャオチー）街。後海胡同地区の四合院の中に北京の老舗小吃店が集まっている。

北京掘り起こし深度遊５日間

Day 3: 頤和園は万寿山と昆明湖でを近景に、西山を借景として亭台楼閣が一体となり、王朝の豪奢と幻影を見せてくれる。

Day 4: 故宮を見るときのポイント。南は外朝、北は内廷。これを知っておくだけでも、秘密のベールが一枚剝がれる。すべての建物は中軸線の両側に対称的に配置されている。

Day 5: 恭王府はよく保存されている王府（清朝皇族の邸宅）建築の筆頭格。ここはかつて皇帝の寵愛を得て専横の限りを尽くし、不正な蓄財で〝中国史上最大の富豪〟といわれた和珅（わこん）の邸宅だったが、和珅の失脚後、恭親王の手に渡り、恭王府と呼ばれている。その後、南鑼鼓巷へ向かい、個性的なギフトショップやブティックを冷やかして、迷子になるのも悪くない。

故宮太和殿

北京胡同めぐり

高層ビルに囲まれ、区画整理に追い立てられても、胡同は北京人の心の中に生き続ける永遠の記憶であり、切っても切れない〝臍の緒〟であり、輝き続ける宝物でもある。

北京の胡同の数は〝牛の毛〟ほどあるといわれるが、千を超えると数えた人がいる。道幅は広くて4メートル、狭いところは人一人がやっと通り抜けられる70センチ、毛細血管のように北京市内を縦横にめぐっている。元、明、清の王朝を経て北京数千年の歴史を深く刻みながら、貴族や高名な文人たちの大邸宅が営まれ、有名料理店が生まれ、ファッションが育ち、小説や映画や演劇に美しく不思議な物語を提供し続けた。北京に魅入られて〝燕迷（イエンミー。燕は北京の別称。北京マニア）〟、〝北京酔い〟になる外国人の多くは胡同との出会いを語る。燻し銀の光にくるまれた歴史の街、時に貴族的、時に庶民的、時に官能的、時に神秘的、言葉で言い尽くせない趣きがあるようだ。

胡同めぐりのベストシーズン

「北京秋天」の「秋天」は「秋の空」ではなく、季節の秋の意味。春は柳絮（柳の綿帽子）と砂嵐、夏は夕立、秋は青空の日が多く、空気が澄んで北側に山が見える。北京は秋天に限る。

秋の胡同

自転車で胡同めぐり

北京へ行って分かることは、北京は胡同の集合体。「大街」と名のつく大通りと大通りの間に無数の胡同が走っている。胡同は街並みというより屈曲があり、出入りがある生活空間。灰色の壁が続き、ところどころに小さい広場があって、子どもが遊び、行商の呼び売りの姿も見えたりする。高層ビルと交通渋滞の大通りを尻目に、胡同を自転車ですいすい走りたい。自転車が北京で最強の味方になってくれる。胡同は北京の文化、北京の命の通うところ、北京の真の姿を体験できる。

鐘鼓楼ー煙袋斜街（イェンダイシェジェ）ー什刹海（シーチャーハイ）胡同

楽しいこと

鐘楼から什刹海への抜け道がアンティーク街の煙袋斜街。什刹海は15本の胡同を含め、周辺には多くの王府と皇室御苑がある。保存状態がすぐれている恭親王府、醇親王府など。宋慶齢旧居、郭沫若旧居、楊昌済旧居も近くにあり、柳蔭街には中国人民解放軍総参謀長を務めた徐向前ら3人の大元帥が住んでいた。

おいしいもの

九門胡同に、豆汁、揚げ物、漬物、ワサビ、ここには食べきれない北京のおいしいものがある。

北京ダック

北京ダックは世界で最もファンの多い北京料理。明代の宮廷料理に始まり、清代には満漢全席にも登場した。鴨を丸ごと一羽土製の炉に吊るし、果木で起こした炎で炙り焼きにする。余計な脂がしたたり落ちて、ハチミツ入りのタレがぴかぴかの照りを生み出す。かつては、ぱりぱりの皮だけを薄餅（バオピン）に包んで食し、残りは使用人に下げ渡したというが、今は皮つきで肉を切り身にしてくれるのが普通。

北京ダックは〝天下第一の味〟と称され、北京の味覚を代表している。北京ダックは両派に分かれる。一方の雄は「全聚徳」を筆頭とし、土製の炉にぶら下げて直火であぶるやり方。もう一派は「便宜坊」を代表とし、天火のようにロースト（蒸し焼き）するやり方。

北京ダック

茯苓餅（ぶくりょう - パイ）

茯苓は漢方の生薬（しょうやく）で、サルノコシカケ科の菌類。茯苓餅は「茯苓夹饼（ぶくりょう - ジャービン）」とも呼ばれ、滋養強壮の名菓。皮が紙のように薄く純白で、茯苓の中でも最優良とされる「雲茯苓（うんぶくりょう）」に似ているので、「茯苓パイ」の名がついた。茯苓の粉末と精白した小麦粉で薄いパイを作り、中にハチミツ、砂糖を混ぜて擂りつぶした松かさの実を中に挟んでいる。満月のようにまるく、紙のように薄く、雪のように白い。その甘さは独特の風味を持っている。

北京炸醤麺

北京炸醤麺（ジャージャーめん）

日本でも人気があるジャージャー麺はオールド北京の伝統食。北京、天津、華北一帯で流行した。豚の挽き肉などを黄醤（豆味噌）や甜面醤（ティエンミエンジアン。中華甘味噌）で炒めて作った肉味噌を茹でた麺の上に乗せ、よくかき混ぜる。具材としてキュウリの千切り、香椿（チャンチン）、モヤシ、グリーンピースなどを用いる。煮込んだ麺を冷たい水に入れてから、肉味噌と混ぜる食べ方があり、「過水麺」と呼ばれる。

驢打滾（ルーダーグン）

驢打滾はオールド北京伝統の小吃（シャオチー）。外側は黄色い「きな粉」まみれで、餡は甘く大豆の香りがする。食感も柔らかく、格別の風味があり、年寄りにも子供にも好まれている。

驢打滾は満州族に起源し、承徳で生まれて北京で流行した。粘るもの、もちもちの食品が大好きな清朝の八旗（満州人の社会・軍事組織）の子弟に大人気となった。餅の好きな日本人とよく似ている。満族人が餅状のものを好む伝統は、朝早く家を出て夜遅く帰る狩猟生活から生まれた。携行に便利で腹持ちのよい餅は、なくてはならないものだった。200 年前の携帯食としてから作られた驢打滾、現在は大衆に好かれる小吃で、北京のどこの軽食店でも気軽に注文できる。

驢打滾

豆乳（豆汁）

北京ならではの独特の風味、外来者にとってはクセのある飲料で、300 年以上の歴史がある。豆汁は緑豆を原料とし、デンプンを濾した残り汁を発酵させたもの。胃腸によく、のぼせを抑制する効能がある。

豆汁

豌豆黄

豌豆黄（ワンドウホアン）

北京の春はエンドウ豆が告げる。旧暦3月3日の上巳（じょうし）の節句に豌豆黄（ワンドウホアン）を食べる習慣があった。西太后の大好物で、街で豌豆黄を売り歩いていた男は宮廷の料理人に取り立てられたという。エンドウ豆の皮を取り除いてすり潰し、砂糖を加えてペースト状になるまで煮詰めてから冷まして、固まったら食べやすい大きさに切る。ほんのり若草色、ほんのり甘味があって、伝統的な作り方では、ナツメの実を飾りつける。

六必居（リュウビジュイ）の漬物

六必居（リュウビジュイ）の漬物

前門（チェンメン）に出かけるのは六必居の漬物を買うためという北京っ子、外国人が多い。創業は明代の嘉靖 9 年（1530）という。決まった産地、決まった農家から材料を仕入れ、北京の家庭に欠かせないだけではなく、国家級の宴席にも必ず用意されている。

前門大街の西、大栅欄（ダーシラン）街に六必居の店がある。主な製品は甘味噌八宝ウリ（甜酱八宝瓜）、甘味噌黒野菜（甜酱黒菜）甘味噌八宝菜（甜酱八宝菜）、甘味噌甘露、甘味噌ショウガモヤシ（甜酱姜芽）などがある。「六必居」の名の由来は「柴、米、油、塩、味噌、酢」という生活の「六必」からきているという。

爆肚（バオドゥ。北京風〝ホルモン〟）

爆肚は牛や羊の胃を熱湯にさっと通し、ごまだれや酢、豆板醤、コリアンダー、ネギなど調味料で食べる。日本の〝ホルモン焼き〟ではミノ、センマイ、ハチノスなどとしてお馴染みの部位。北京風味のムスリム料理として清嘉靖年間（1735―1795）の記載がある。

よく知られた店は天橋の「爆肚石」門框胡同の「爆肚楊」、さらに「爆肚馮」「爆肚満」などがある。

爆肚

艾窩窩（アイウォウォ）

もち米で作ったイスラム教の軽食。純白で光沢があり、日本の月見団子のようにまるく甘い。北京人だけでなく、外国人もこの有名なイスラム軽食を好んで食べる。昔は旧暦の春節前後に店頭に姿を表のが習わしだったが、夏が過ぎ、初秋まで売られるようになり、春と秋の食品かと思ったら、近年は一年中お目にかかれるようになった。歴史が古く、オールド北京のイスラム風味、やはり春節になくてはならない定番の味だ。

艾窩窩（アイウォウォ）

炒肝儿（チャオガル）

炒肝儿（チャオガル）

北京の伝統的な「モツ煮込み」。清朝末、前門外の「会仙居」の目玉料理「白水雑砕（モツ、ホルモンの水炊き）」から改良された。炒肝儿といっても、レバーは3分の1ほどで主菜は豚の腸。心臓や肺は材料から外された。作り方は、炭酸ソーダと塩で豚の腸を揉み洗いし、水と酢で煮こむ。煮立ったら弱火にし、腸が火が通り柔らかなったら、5センチぐらいの長さに切る。豚レバーは洗ってから斜めに切る。

鹵煮火焼（ルーチュフオシャオ）

鹵煮は、鹵汁（ルージー）と呼ばれている長年継ぎ足しの〝秘伝〟のタレの煮込み料理。北京城南の南横街から発祥したという。元は豚のバラ肉を用いた宮廷料理だったが、光緒年間（1875―1908）、豚肉が高騰したため豚の頭の肉と内臓が代用品となり、ある料理の名手によって北京の庶民の間に広がった。その中身は、食感が日本のチクワブに似た「火焼」と呼ばれるパン、一種の揚げ出し豆腐、豚の小腸・肺など。これに鹵汁、蒜汁（スアンジー。ガーリックソース）、豆板醤、香菜などを加えて煮込み、モツ好きには堪えられない味を出す。

鹵煮火焼

稲香村
(ダオシアンツン)

北京のスイーツ店「稲香村」は清光緒21年(1895)、蘇州の稲香村からやってきた若者が前門外観音寺で創業した。蘇州と江南の味を北京で〝発信〟しようと、今でいう「アンテナショップ」の先駆け、「稲香村南貨(江南の味)店」と名乗った。だが、1926年(蒋介石が〝北伐〟を開始した年)に閉店となり、1984年に中国政府の支援により再び開店した。北京で稲香村という老舗を知らない人はいない。外国から来た人は江南風味の「稲香村」の味を〝北京風味〟と思って買いに来る。

稲香村

出発の準備

出発の準備

航空

北京首都国際空港は世界でも最大規模の空港の一つで北京市の中心部から約 20 キロ、北京市順義区（朝陽区の行政下）に位置している。アジアで最大の国際空港で、アメリカのアトランタに次いで世界の第二位。国内線、国際線共にここから離発着している。北京首都国際空港はまた、中国国際航空（AirChina）の拠点空港となっている。北京市内とはハイウエーで結ばれ、所要時間は渋滞がなければ 40 分。地下鉄の空港専用線が開通し、市内の東直門から北京首都国際空港 T2 ゲートまで 15 分で到着する。

北京首都国際空港

北京首都国際空港は「首都空港」と略称し、北京順義区に位置し、中国で最も繁多な国際空港。中国の空の玄関口と対外交流の重要な窓口となっている。

住所：北京市順義区空港西路

URL
https://www.bdia.com.cn

北京大興国際空港

北京大興国際空港（Beijing Daxing International Airport）は北京市大興区と河北省廊坊市広陽区の間にあって、総合的な交通網の枢要な位置を占めている。

URL
https://www.bcia.com.cn

北京大興国際空港のターミナルは鳳凰のように翼を伸ばし、五本の指を広げていたデザインになっている。ターミナルには 82 個の搭乗口があり、旅客は空港ビルの中心からどの登場口にも 8 分とかからずにいける。

クリップボード
外国籍の顧客でパスポートを紛失したりビザの延長を申請する場合は、公安局出入国管理所に申請して発行証明書の公印を押してもらえば、イミグレーションに入ることができる。

北京大興国際空港

道路

北京の道路網は高度に発達しており、周辺の各県、各市と輻射状につながっている。日帰り旅行はバスが一番便利。チケットは安くて、いつでも買える上、各観光スポットのどこにでも行ける。県レベル以上の目的地にはに高速バスがあり、郷級にはマイクロバスを利用できる。

北京の高速道路

首都空港高速道路、京津塘高速道路（北京―天津―塘沽区）、環城六環高速道路、京広高速道路（北京―広州）、京哈高速道路（北京―ハルビン）、京銀高速道路（北京―銀川。八達嶺高速を含む）、京珠高速道路（北京―広東省珠海。京石高速道路を含む）、京福高速道路（北京―福州。京滬高速道路を含む）、京瀋高速道路（北京―瀋陽）、京開高速道路（北京―開封）、京通高速道路（北京―北京通州区）がある。

北京市内に長距離バスステーション 12 ヵ所ある。北京省間バス情報ネット（http://www.e2go.com.cn/）を検索し、チケットを購入できる。

北京道路

鉄道

北京は中国鉄道網の中心の一つで、主に京九鉄道（北京―香港九龍）、京滬鉄道（北京―上海）、京広鉄道（北京―広州）、北京とハルピン鉄道、京包鉄道（北京―包頭）、京原鉄道（北京―山西省原平市）、京通鉄（北京―内蒙古自治区通遼市）道、京承鉄道（北京―承徳）、国際鉄道運輸にはロシアの各都市、モンゴルのウランバートル市と朝鮮の平壌、ベトナムのハノイに行く列車も北京から出発している。

中国の高速鉄道は 2008 年、北京・天津間を運行し、30 分の時間短縮を実現した。2011 年に中国史上で距離最大、投資最大、最高水準の京滬高速鉄道「復興号」の運行を開始、北京・上海間がわずか 4 時間 28 分、「千里の距離を一日走る」伝説を作った。北京には四つの駅がある。北京西駅、北京駅、北京南駅、北京北駅（西直門駅）。

北京南駅

北京駅

北京駅は天安門から 2.5 キロ東、中国鉄道の特等駅で北京市内東便門西側に位置している。主に京山（北京―山海関）、京秦（北京―秦皇島）、京滬（北京―上海）、京承（北京―承徳）、京原（北京―山西省原平市）、京包（北京―包頭）線のほか、平壌、ウランバートル、モスクワへ向かう国際列車がある。
住所：北京市東城区毛家湾胡同甲 13 号、

北京西駅

北京西駅は西三環蓮花池東側に位置し、1996 年に完成。ここから発車する列車は華南、西南、西北エリアの主要都市。
住所：北京市豊台区蓮花池東路

北京南駅

北京南駅は北京で最も現代装備の駅。京津区間鉄道、京滬高鉄の始発駅と終点駅。
住所：北京市豊台区永定門外大街

バス

北京の路面バスが多く、市内と郊外をつなぎ、夜間バス、観光バス、専用路線バスがある。北京のメイン道路ではバス専用路線があり、道が混んでいる際にタクシーより速い。市内の路線バスは 10 キロ以内 2 元、10 キロを超える場合は 5 キロごとに 1 元を上がる。また、北京市郊外の観光スポットに行く場合は、例えば八達嶺、慕田峪まで行くと、専用の観光バスに乗れば着ける。値段はお手頃で 10 元～何十元まで。バス情報は下記のリンクにご参考ください。

URL
http://www.bjbus.com/home/index.php

北京バス

北京タクシー

タクシー

北京市タクシーの基本料金は 3 キロ以内 13 元、3 キロを超えると 1 キロごとに 2.3 元を加算し、別途ガソリン代 1 元（23 時～翌日 5 時まで、3 キロ以降は 20%増の 1 キロごと 2.76 元。）

渋滞や信号待ちの場合、朝晩 5 分ごとに 2 キロの「時間距離併用制運賃」が加算され、ほかの時間帯はプラス 1 キロ分。（7 時～ 9 時、17 時～ 19 時を除く）。

回送チャージは 15 キロを超える場合、1 キロごとにプラス 50%を徴収。

地下鉄

北京の地下鉄が多く、20 線、数百の駅がある。北京市の全域を網羅し、通州、房山、石景山、昌平、順義などの郊外にも延長された。

2014 年末から価格改正が行われ、6 キロ以内で 3 元、6 ～ 12 キロ以内で 4 元、12 ～ 22 キロ以内で 5 元、22 ～ 32 キロ以内で 6 元、32 キロ以上の一部は 20 キロごとにプラス 1 元となる。

北京快速鉄道

通信

北京は世界中の 200 ヵ国と地域、国内 2000 の市、県と直通し電話で結ばれている。市内の携帯信号は強く、カバー率も高い。WI‐FI 普及率も年々高くなり、ビジネスエリア、空港、バスなどでは無料で使える。

観光シーズン

春と秋は北京観光のベストシーズン。3 月～ 5 月、快適な気温、百花繚乱、北海公園の舟遊びやピクニック、万里の長城、古寺めぐりに最適の季節。9 月～ 10 月になると、短い秋かを惜しかのように好天が続き、釣魚台の銀杏並木や全山紅葉の香山は絶好の被写体。

故宮の秋

民族

北京は 56 の民族が共に住む中国最初の都市。人口の 95.69%は漢民族で、そのほか、満州族、蒙古族、回族の人口も万人を超える。

方言と文字

北京方言の特徴は、語尾に巻き舌のような「アル」の音を響かせる「児化（アルホア）」と呼ばれる癖がある。漢語の中の「入声（にっしょう。語尾の破裂音）」が消え、児化（アルホア）」はその代わりに出てきたといわれる。

北京現代の息吹き

故宮の望楼

見逃せない理由

東城区は北京の観光エリアがめじろおし。国家級文物保護遺跡の数は全市の 37%を占め、市級文物保護遺跡が 60 ヵ所ある。有名な観光地は故宮、雍和宮、国子監、太廟、孔廟、古観象台、北京大学の紅楼などがある。毛沢東、茅盾、老舎ら有名人の旧居も東城区にある。中国の現代演劇を代表する北京人民芸術劇院をはじめ商務印書館、首都図書館など文化施設も東城区に集中している。

お薦めの観光スポット: 天安門広場、故宮、天壇、孔廟・国子監街、雍和宮、前門、明城遺跡公園など。

北京皇城文化の３日間観光コース

コースの特色：

六王朝の都、帝王の〝お膝元〟。すべての景物は皇室と関係が深い。帝王から庶民まで慣れ親しんだ観光コース。北京特有の〝皇城文化〟皇城文化が身に伝わってくる。

コース：

Day 1: 故宮博物館
Day 2: 雍和宮ー智化寺
Day 3: 南鑼鼓巷―恭王府

路線設計：

Day 1: 午前中は故宮博物院を見学。故宮は明代と清代の皇居、世界最大の宮廷建築、古代帝王豪奢と優雅がみごとに保存されている。.

Day 2: 午前、雍和宮へ。雍和宮は北京市内最大のチベット仏教の寺院で、清朝の康熙年に建造され、すでに 300 年余りの歴史がある。廟宇建築の中軸線が貫く中庭の布置結構は、南から北へ小さくなり、殿宇は逆に高くなる。「本殿は壮大に、中庭は深く隠す」という構造になり、漢民族、満州族、蒙古族、チベット民族の建築の特色が発揮されている。

午後は智化寺（北京文博交流館）へ。智化寺は文化財、博物館、民間収蔵、文化交流の発展、研究の促進を目的にした総合的な博物館。北京で最も保存状態のよい明王朝の木造建築物で、瓦は黒いガラスを使い、荘重で典雅、古朴な仏教芸術の精髄を伝えている。

Day 3: 午前、南鑼鼓巷へ。南鑼鼓巷は一度は行ってみたい歩行者天国の街。オールド北京の風情に加えて、古今東西の文化の坩堝（るつぼ）が現代的な活気を醸し出している。

午後は恭王府へ。位人臣を極めた権力者の王府にふさわしく、前半部は贅を尽くした楼閣、後半部は幽深秀麗な伝統園林。最初の所有者・和珅（わしん）は乾隆・嘉慶の二帝に仕えて不正な蓄財をなし、〝佞臣〟として嘉慶帝から死を賜った。次の所有者・恭親王は道光帝の第 6 子、兄は咸豊帝、そして清朝最後の皇帝溥儀の実の父。清朝末期、斜陽に照らされた宮廷絵巻を見る思いがする。

二環路にある雍和宮

天安門広場

天安門は明朝永楽 15 年(1417 年)に建造された。原名は承天門で、「天啓を承(う)け 天命を奉じる」 意。天安門は 3 層の屋根を持つ木造の門。かつては数度の火災から修復され、清朝順治 8 年 (1651) に再度再建された。間口 9 楹 (えい。9 室の広さ)、奥行き 5 楹、皇帝の別称である「九五之尊(きゅうごのそん)」を表徴している。清朝の統治者は「安」と「和」の国家戦略を重んじたところから、承天門は「天安門」と改名された。旧時、統治者が詔書を下して国家行事を行う場所だったが、1919 年 5 月 4 日、反帝国主義と抗日を旗印にした「五四運動」がここで発声、1949 年 10 月 1 日の午後、毛沢東国家主席がここで全世界に向け、「中華人民共和国、中央人民政府が成立した」と宣言、1988 年の元旦、天安門は正式に一般公開された。

天安門の夜景

外金水橋

天安門の前には 7 座の漢白玉 (白色の大理石) の橋がかかり、「外金水橋」と呼ばれている。中央の橋は「御路橋」と呼び、帝王と皇后が専用とした。現代は国旗掲揚の儀仗隊が毎日威儀を正してこの橋を行進するようになった。この橋は西隣に中山公園 (社稷壇) 、東隣に労働人民文化宮 (太廟) をつないでいる。

華表

天安門城楼の真ん前と天安門広場の南に、トーテムポールに似た２対の石柱が立ち、「華表」と呼ばれている。明永楽年間（1403―1424）に漢白玉で作られ、石柱には空を行く雲龍紋が彫られ、柱上で蹲踞する犬のような神獣は「望天犼（ぼうてんこう）」呼ばれ、人を食べるという。天安門南面で南を向く神獣は皇帝の帰還を待ち、天安門北面で北を向く神獣は皇帝の出発を待ち、「皇帝の意を民に告げ、民情を皇帝に伝える」とも伝えられる。

華表

毛沢東記念堂

毛主席記念堂

天安門広場の人民英雄記念碑の南側に毛主席記念堂がある。1977 年 5 月に完成し、5.7 万平米を占め、建築面積で 2.8 万平米の記念堂が建てられた。一般公開されている展示館は北ホールで、真ん中には毛沢東の座像で高さ 3.45 メートル。漢白玉で作られ、後ろに「祖国大地」の刺繍画が描かれている。瞻仰（せんぎょう）庁には水晶の棺が置かれ、毛沢東の遺体が安置されている。革命業績記念堂には毛沢東、周恩来、劉少奇、朱徳、鄧小平、陳雲らの業績が顕彰され、２階の映画ホールでは記録映画「偲ぶ」が上映される。南ホールには毛沢東の自筆原稿「満江紅・郭沫若同志に寄す」の手蹟が見られる。北門外と南門外の東西両側には幅 15 メートル、高さ 3.5 メートル、労働者・農民・兵士の群像が設置されている。

人民英雄記念碑

人民英雄記念碑は天安門広場のセンター地域にある。1949 年 9 月 30 日、中国人民政治協商第 1 回会議が行われ、人民解放戦争と人民革命で犠牲になった英雄たちを記念するために、首都の北京で人民英雄記念碑を建てることが決定された。1958 年 4 月 22 日に完工、同年 5 月 1 日に公開された。正方形で面積 3000 平米、記念碑本体と須弥座、台座とに分かれ、合計の高さは 37.94 メートル。台座は 2 段に分かれ、四囲を階段と漢白玉の欄干がめぐらされ、下段 4 面の漢白玉に 8 幅の大型のレリーフが嵌めこまれている。アヘン戦争の発端となった林則徐のアヘン焼き払い（広州虎門鎮）、金田蜂起（洪秀全に率いられた太平天国が広西省桂平県金田村で行った武装蜂起）、武昌蜂起（1911 年 10 月 10 日、武昌で起きた兵士たちの反乱。辛亥革命の幕開けとなった）、五四運動（1919 年 5 月 4 日、パリ講和会議のベルサイユ条約に反撥して天安門広場で起きた抗日・反帝国主義を掲げる学生・大衆運動）、南昌蜂起（1927 年 8 月 1 日に中国共産党が江西省南昌で起こした武装蜂起）、抗日ゲリラ戦争、渡江戦争（人民解放軍によって開始された長江の渡河作戦。国民党政府の首都・南京を占領）などを題材に、人民解放軍と前線への支援を主題とし、新生中国百年間に渡る激動の歴史を生き生きと描いている。記念碑の正面（北側）には毛沢東主席揮毫の「人民英雄は永遠に不滅」の金文字が刻されている。その両側に五つ星、松柏と旗を組み合わせた花輪が浮き彫りにされ、人民英雄不滅の精神を表徴している。17000 個の大理石と漢白玉で作られ、厳粛な中に壮観を呈している。

人民英雄記念碑

中国国家博物館

中国国家博物館は中国歴史博物館と中国革命博物館の基礎の上に建設された。歴史と芸術を主体として、中国の歴史と文化歴史を網羅した総合的な博物館。文物の収集、考古学の研究、収蔵、研究、展示を一元化して、62 万件の収蔵品を誇る中国トップの博物館。常設展示と特別展示がある。

収蔵品の中には、現存する青銅器としては世界で最も重い青銅器「司母戊大方鼎(こうぼぼてい)」、最も美しいとされる「四羊方尊」。「尊」は祭祀用の酒器で、4 面にそれぞれ大きな角のある山羊の立体像が突出している。唐三彩の傑作「騎駝楽舞俑」はラクダの背で歌い、踊り、奏でると4人の人物が活写されている。「金縷玉衣」は翡翠の玉衣を全身にまとった被葬者が世界的な話題になった。このほか、四川省の三星堆遺跡から出土した青銅製の巨大な仮面、内蒙古自治区の紅山文化遺跡から出土した新石器時代の翡翠竜、河南信陽の編鐘（へんしょう。古代中国の打楽器群）、陝西西安李静訓墓の「白瓷鳥首壺」、河北省景県封氏墓の「青瓷蓮花尊」など、枚挙にいとまがない。宝の山に分け入る高揚感を味わってみた。

URL
http://www.chnmuseum.cn/

中国国家博物館

中国国家博物館に収蔵される文物

故宮博物館

北京故宮、いにしえの紫禁城。北京中軸線の中心に位置し、明、清 24 代の帝王と皇家の夢を結んだ宮殿。中国古代漢族宮廷建築の精華。比類のない傑作。世界で現存する最大規模、最もよく保存された木造古代建築の一つ。太和殿、中和殿、保和殿の三大宮殿を中心に、大小 70 余座の宮殿楼閣、部屋数９千余室。

URL
https://www.dpm.org.cn/Home.html

故宮の雪景色

故宮太廟の竜紋石柱

URL
https://www.dpm.org.cn/Home.html.

1406 年に造営が始まり、高さ 12 m、長さ 3400 mの城壁、幅 52 mの護城河に囲まれた不抜の堡塁。森厳な九重（きゅうちょう）の天、木造宮殿の布置結構は禁色（きんじき）の黄色い瑠璃瓦、青白の礎石、金碧輝煌（きんぺききこう）の彩画。

天壇祈念殿

URL
http://www.tiantanpark.com/

天壇

天壇は北京城の南端に位置し、明清時代の皇帝が天地の神を祀り、五穀豊作を祈った廟壇。天壇は圜丘（えんきゅう）と祈谷の二壇を含め、塀は外と内の２層に分かれ、「回」の字を呈している。北の囲いは弧円、南の囲いは東西の壁が直角に接している。この「南方北円」の形は、通称「天地の境」、古代の「天円地方（天は円く、地は方形）」の思想を表徴している。外壇の囲いは東、南、北３面に門がなく、西側だけに圜丘壇門と祈谷壇門（天壇門）が設けられている。内壇の四周には東、南、西、北４座の天門が設けられ、内壇の祭壇と斎宮（さいぐう）の間には東西に仕切る壁があり、南は圜丘壇、北は祈谷檀となっている。

天壇の藻井（宮殿などの装飾を施した天井板）

北京孔廟

孔子廟／国子監

孔子廟には三つの院落（中庭）がある。中軸線上の建物は順次、先師門、大成門、大成殿、崇聖祠と続く。前院（前庭）の東には東碑亭、神厨、省牲亭、井亭がある。西には碑亭、致斎所があり、持敬門から国子監へと通じている。西側に元、明、清三代の進士題名碑が 198 座が並び、51624 名の進士合格者の氏名、出身地、席次などが刻まれて、古代中国の科挙制度を研究する貴重な実物資料となっている。大成門外には乾隆帝の石鼓とこれに関係した石碑が立っている。中院東西の棟には高名な先賢先儒が祀られ、西の建物には董仲舒や諸葛亮の

名が見え、さらに 13 座の御碑亭がある。後院（奥庭）の崇聖祠は独立した中庭であり、北京孔子廟の古建築群を形成している。

北京国子監は元大徳 10 年（1306）に造営が始まり、元、明、清3代にわたって国家が教育を管理する最高行政機関であり、国立の最高学府。国子監前の通りには槐（えんじゅ）並木が続き、大通りの東西両端と国子監正門両側に牌楼があり、北京でわずか４基を残すのみとなっている。

URL
http://www.chinakongmiao.org/

国子監

雍和宮（ようわきゅう）

清代の康熙 33 年（1694）に建てられ、北京で最大規模、最もよく保存されたチベット仏教黄教寺。同年、康熙帝はここで王府（皇族の邸宅）を建て、第４子の親王胤禛（いんしん）に授け、雍新王府と呼ばれた。胤禛は皇位を継ぐと、ここを「潜竜邸」と呼んだ。雍正 3 年（1725）、ここを離宮に改めて雍和宮と称し、その半分をチベット仏教黄教上院に下賜した。雍正 13 年（1735 年）雍正が崩御して乾隆帝が帝位を継承、雍正帝の柩が雍和宮永祐殿に置かれると、雍和宮の主要な殿宇の瑠璃瓦は緑から皇帝の色である黄色に変えられた。そして、乾隆帝を含め、二代の帝王はここで誕生したので、雍和宮は「潜竜福地」とも呼ばれるようになった。雍和宮が紫禁城と同一の格式を与えられ、黄色い瑠璃瓦、赤い墻壁を持つのはこの経緯による。

清乾隆９年（1744）、雍和宮はチベット仏教寺院に改修され、モンゴルから 500 名のラマ僧侶が招かれ、全国で最高の格式を持つ仏教寺院となった。すべての寺廟は北座して南面し、南から北へ順次、牌楼院、天王殿、雍和宮殿、永祐殿、法輪殿、万福閣と続く。

雍和宮

竜潭（りゅうたん）公園

竜潭公園は碧波緑樹の水景を主体にした庭園。亭台楼閣、湖岸へ続く石段、楊柳や槐（エンジュ）が風情を添える。水が竜を招き、竜が水を呼ぶ。この公園にはいつからか竜が棲みつき、竜潭が深い淵をなし、竜が碑林となり（甲骨文から現代の書体に至るまで名書家の手になる「龍」の字の石碑が 229 基）、竜門、竜吟閣、竜橋、竜亭が依山傍水（いざんぼうすい）の点景となり、柏も棗（なつめ）も槐も竜の異形をなして湖畔に蟠（わだかま）る。北方庭園の豪放、大胆さに加え現代の造園技術が一体となって中国人の「竜文化」を形にした新型の都市庭園。

中山公園

北京中山公園は天安門の西側にあり、故宮とは一墻壁の隔たりで隣接している。明清両代、中山公園は社稷壇で、天安門東側の太廟（現労働人民文化宮）とは「左祖右社」と呼ばれる祖先共同体の礼式構造だった。「祖」は祖廟（太廟）を指し、「社」は社稷壇を指す（北を背に南面すると左側が東、右側は西となる）。

元々中山公園は中央公園と呼ばれ、北京市初めての公園。絶好の地理的条件に恵まれて、市民各層、各社会団体の集まる場所として賑わった。1925 年に孫中山（孫文）の遺体が一時ここに安置されたことにちなみ、中山公園と呼ばれるようになった。以後、園内に四阿（あずまや）、松柏交翠亭、格言亭、温室などが設けられ、1949 年の新中国成立以後は新しく遊園地の愉園やレストランの来今雨軒などがオープンしている。

URL
http://www.zhongshan-park.cn/.

中山公園

前門

前門

文化の喪失を代価として都市の発展はあり得ず、前門大街の改修はこの原則を体現している。前門大街は北京中軸線上の南側にあり、570 余年の歴史を持っている。明嘉 29 年（1550）に始まった北京外城の建設は、皇帝が紫禁城を出て正陽門（前門）から天橋を経て天壇、山川壇に詣でるための南北街道を開くためのものだった。明清代から民国にかけて正陽門大街と呼ばれたが、人々は前門大街と呼び慣わしていた。1965 年正式に前門大街となり、「天街」とも呼ばれている。下町風情のショッピングモールとして明代中期に形成され、新しく改修された前門大通りは北京オリンピック時に世界から訪問客を迎え入れた。

今はこの街を歩くと、北京南中軸線に沿って正陽門（前門）―珠市口―天橋―永定門へ皇家光臨の「御道」が再開、街の両側はすべて往時のたたずまいが再現され、北京の老舗も再び集まっている。最初に入ったのは「全聚徳」、「都一处」、「大北照相馆（写真館）」、「同仁堂」、「張一元」など。その後、MUJI（無印良品）やスターバックスなども入った。街はオールド北京の光景となつかしの北京グッズ、鳥かご形のランタンや吉祥図案の入った抱鼓石（ドラムストーン。四合院の正門の前に置く）、また、街を走る路面電車は昔の映画の世界に入ったような気分にしてくれる。

明城壁旧社公園

北京の明代城壁は全長 25 キロ、1419 年の着工からすでに 600 年、現存するのは崇文門から東南の角楼までの 1.5 キロのみ。北京内城を囲む城壁の構成部分だったが、建国門大街を南下するとその威容が見て取れる。

文化旧跡を保護し、古都の風貌を再現するため、北京明代城壁遺跡公園が建設された。簡素にして品格を保ち、城壁遺跡の風貌と緑化区域が融合し、西から東へ新しい面貌を整えつつある。

見逃せない理由

西城区は北京中心部の西寄り、区内には全国と市級保護遺跡が 49 ヵ所あり、全市文物保護遺跡が 25%を占めている。

有名観光スポット：人民大会堂、国家大劇院、恭王府、什刹海（シーチャーハイ）観光エリア、北海公園、北京動物園、景山公園、白塔寺など。

什刹海

什刹海

什刹海日帰りコース

特色：

什刹海（シーチャーハイ）観光エリアは中国で最も瀟洒で都会的、オールド北京と現代の最先端が出会う場所でもある。人力車に乗って胡同を探索したり、什刹海（前海、後海、西海）３海の舟遊びも楽しい。

コース：

Day 1: 恭王府ー什刹海

路線設計：

Day 1: 午前中、恭王府参観。皇室御苑には見どころがいくつも隠されている。その一は「独楽峰」。正面から見ると魚。魚の発音（ユイ）は「余（ユイ）」に通じ、「年年有余（余慶あり」という縁起のよい意味になる。後ろから見ると「送子観音（子宝祈願の観音）」に見える。その二は、入園後すぐに目に入る池は「蝙蝠（コウモリ）池」と呼ばれ、池の形が蝙蝠に似ている。蝙蝠の「蝠」の字が中国では「福」と同音であるところから、慶事、幸運のしるしとされ、2 匹の蝙蝠は幸運を招き、5 匹の蝙蝠は功名・福寿・結婚・金運・健康運を上昇させるといわれている。池の周囲の楡（ニレ）木は秋になると金色の葉を惜しげもなく池に降らせる。その三は、軒と長廊に 9999 匹の目と鼻がある蝙蝠が彫刻されて「多福」を表し、園内の「福」碑を加えると「万福」になる。その四は、不正な蓄財で失脚した和珅（わしん）の「蔵宝楼」。上下階で 45 室あり、窓に彫刻された図案によって中の収蔵品がそれぞれ異なっている。贅をこらした庭園の風景は撮影愛好家には見逃せない。

午後は什刹海。ここには３王朝の歴史文化が濃厚に蓄積し、北京市内で屈指の観光スポット。銀錠（ぎんじょう）橋周辺の胡同、四合院は北京人のルーツでもある。早朝、胡同を歩くと、市井の濃厚な生活感覚が伝わってくる。川沿いでジョギングをしている人、太極拳をしている人、芝居の名場面、名調子の発声練習をしている人がいる。朝食の屋台も覗いてみよう。油餅（ヨウビン。ネギの細片を具として巻き込んで焼いた餅＝ビン）、油条（ヨウティアオ。揚げパン）、煎餅（ジエンビン。クレープ状に焼いた餅＝ビン）、炒肝児（チャオガル。肝の炒めもの）など。口福を大いに味わわせてくれるに違いない。

恭王府

人民大会堂

1959 年に建てられた人民大会堂は中国全国人民代表大会などの議場として用いられる。黄、緑色の瑠璃瓦の屋根に高大な円柱が連なり、40 メートルを超える建築はまさに荘厳にして絢爛。建築面積計 17.18 万平米は故宮を凌ぐ。天安門広場に面し、入り口上部には中国の国章が嵌めこまれている。正面には高さ 25 メートル、12 本の灰色の大理石の門柱がそびえ、来場者を迎えるのが典雅な中央ホール。続いて幅 76 メートル、奥行が 60 メートルの万人大会堂。北ウイングに 5000 席を有する宴会場、南ウイングに全国人民代表大会常務委員会本館ビル。大会堂内には全国省、市、自治区の名前が掲げられた 33 室の執務室も用意され、各地の風土色豊かなインテリアが施されている。大会堂は常時、外国の使節や賓客を迎えて盛大なレセプションが行われている。

人民大会堂

国家大劇院

中国国家大劇院は天安門広場の西側、人民大会堂にも隣接している。設計者はシャルル・ド・ゴール国際空港などを手がけたフランスの建築家ポール・アンドリュー氏。広い湖に浮かぶ巨大な卵形のドームが異彩を放ち、地下部分を合わせると 10 階建てのビルと同じ高さを持つという。大劇院に入るには、水中の回廊をくぐらなければならない。見上げると、澄んだ水が光にきらめきながらゆっくりと流れ、頭上は劇場を囲む人工湖だと知る。回廊の両側には展示会が行われ、定期的にテーマを変える。地上部分は「卵」といわれる建物の中にあり、2416 席のホール、2017 席の劇場、1040 席のオペラ劇場を含み、先進的な設備を使っている。コンサートホールにあるパイプオルガンは中国国内最大のもの。残響は 2 秒に達し、国際水準の最先端を行く。

国家大劇院

国家大劇院は人民大会堂の西、中南海の南に位置。周囲の重厚な伝統建築に比して、その斬新なスタイルは国民的な議論を招いた。国家大劇院の「卵」がこれからどんな芸術の命を宿し、孵化させるか、世界の注目と期待を集めている。

URL
http://www.chncpa.org/.

国家大劇院

恭王府

恭王府は清代の乾隆年間（1735―1795）に造営され、清代丞相の和珅（わしん）、固倫公主（こりんこうしゅ。父が皇帝、母が皇后の王女に与えられる称号）の和孝、慶王の永璘（えいりん）、恭親王の奕訢（えききん）ら数代の皇族がここで王爵を授与された。王府の東に後海、西に柳蔭街、南に平安大街、湖に臨んで流水の妙、由緒正しい御苑の風雅、庭園美の粋を集めて、王府の贅を尽くしている。北に座して南面し、什刹海（シーチャーハイ）の真珠と讃えられた。中でも王府最深部の後罩楼、花園入り口の西洋門、大戯楼（京劇や昆劇を上演する舞台）、福字碑（前項参照）は〝三絶一宝〟と呼ばれている。

230年以上の歴史を経た恭王府は、栄華を極めた清王朝の衰退、滅亡に至るまでの縮図。1852年恭親王奕訢（えききん）が王府に入り、1912年奕訢の孫・小恭王溥偉（ふい）が家財を売りに出すまで60年間、皇室と王府の歴史が静かな眠りについている。

恭王府

什刹海

什刹海公園

什刹海（シーチャーハイ）の周辺に古刹が十座あるので、十刹（什刹）の名が与えられた。元の時代は海のように広大な水域を持つところから「海子（ハイズ）」と呼ばれたが、明代初期から縮小を続け、水面がつながってはいるものの西海、後海、前海という「三海（湖）」に分かれた。中国中央政府が置かれている中南海の水域ともつながり、今は北京景勝地の一つになっている。

什刹海は、遼、金の時代から皇室庭園の歴史を伝え、北京市の歴史文化保護区となっている。北京城内で面積最大、市内で湖のある開放的な公園、最もよく保存された歴史的街並みということで、市民や観光客に親しまれている。

北海公園

北海公園は、北京市中心部に位置し、中海、南海と合わせて三海と呼ばれている。北海公園は中国古代皇室の庭園で、公園は北海を中心とし、面積は約 71 ヘクタール。元々は遼、金、元に造られた離宮で、明、清は帝王の御苑になり、中国で現存する最古の皇室庭園。1925 年に公園として開放され、最も長く保存されている皇室花園でもある。

北海公園の景観を優雅に、そしてファンタジックに特徴づけているのは水辺の亭台（あずまや）と曲折する回廊。中国重要文化財保護遺跡と国家 4 クラスの風致地区観光地に指定されている。北海の中央に浮かんでいる島は瓊華島（けいかとう）、その中央に建てられているチベット仏教様式の白塔は 1651 年に建てられ、高さ 67 メートル、白亜のドームが広い水面と緑の松柏に映えている。清朝の乾隆帝が題した「燕京八景」の中の「瓊島春陰碑石」、「築山」、「隧洞」、「九竜壁」などがよく知られている。

URL
http://www.beihaipark.com.cn/

北海公園

北京動物園

北京動物園

北京動物園は 1906 年から 100 年以上の歴史を有している。園内には小川と湖沼、築山、遊歩道、緑の茂み、季節の花々、そして動物たちの遊び場、子どもたちの遊園地、レストランやコーヒーショップもある。

北京動物園では各種動物の専用ブースを設けている。サイ館、カバ館、ライオン・虎館、熊の山、鹿の苑、象の家、カモシカ館、キリン館、パンダ館、海獣館、ゴリラ館、鳥類館、小動物園など。人気を集めているのは中国の特産の貴重な動物のパンダ、キンシコウ、東北虎など、また世界各地からやってきたアフリカチンパンジー、オーストラリアのカンガルー、パンサー、メキシコの海牛、無毛犬、ヨーロッパの野牛なども飼育されている。両生動物館は 2 階に分け、展示ボックスは 90 個近く、100 種類の爬虫類が飼われている。そして、世界最大の鰐ーーイリエワニ（湾鰐。クロコダイル）も見られる。

URL
http://www.beijingzoo.com/

北京動物園の白鳥

景山公園

故宮の真北に位置する景山は遼、金時期に造営され、すでに約千年の歴史を持っている。景山は最もよく保存された皇家御苑の一つで、かつては紫禁城の重要な構成部分になっていたが、民国の 1928 年に公園化された。敷地面積は約 23 万平米、遼代の山、金代の塀や宮門はまだ保留され、元、明、清の三代の古い建築群も完全に保存されている。景山に上って見下ろすと、古都の風貌がはっきりと見渡すことができる。春には牡丹展、夏には蓮展、秋には菊展があり、冬は松柏の緑が目を慰めてくれる。

URL
http://www.bjjspark.com/index.jhtml

景山公園

白塔寺

白塔寺

妙応寺の白塔は元朝至元 8 年（1271）に建てられ、元朝の始祖であるクビライ（忽必烈）が自ら場所の選定を行い、ネパールの工芸家が設計し、建設したという。塔は石とレンガ―で作られ、高さは 50.9 メートル、基座、塔身、塔刹（とうさつ）に分かれている。基座は 3 層の須弥座で、塔身はドーム（覆鉢）式、最上部の塔刹は 13 重の相輪（仏教では最高ランク）が直径 9.7 メートル、高さ 2 メートルの銅の華蓋と刹頂の小仏塔を支えている。華蓋はその周りに「仏」の文字と仏を象（かたど）った風鐸（ふうたく。風鈴）を吊し、刹頂の小仏塔は銅に金メッキが施されている。覆鉢式塔はインドの「ストゥーパ」様式を模してしているが、 妙応寺の白塔はチベット仏教の中でも独特とされている。白塔は 8 年かかって完成された。寺域を定めるのに、クビライは「矢を東西南北の四方に射て、その届く限りをもって境界とする」と命じた。こうして、 白塔を中心にして 16 万平米という広大な寺域を持った寺は「大聖寿万安寺」と名づけられた。16 年後に雷で焼失され、白塔だけが残された。明朝天順元年（1457）に再建されたとき、寺域はもはや 1.3 万平米しかなく、「妙応寺」と改名されたが、北京人は「白塔寺」と呼んでいる。清朝の乾隆皇帝は塔刹の中に白塔鎮護の宝物を置くこと命じたとされ、それが何か知る人はなく、仏教界稀世の宝だと噂されている。

白塔寺はほかの仏教寺院のように人里離れたところにあるのではなく、四合院と胡同の密集地域に聳え、地元民からも親しまれている。

首都博物館

首都博物館は 1953 年、北京孔廟のあった場所に建築され、総合的な博物館として1981年に一般公開された。新装なった首都博物館は北京市の西、復興門外大街 16 号で 2006 年 5 月に正式開館した。首都博物館の立脚点はその展覧構成にうかがわれる。基本陳列の上に、精品の陳列と臨時の陳列を随時含める。博物館展陳の核心は、壮大華麗な北京の伝統文化と豊富多彩なレガシー（遺産）を跡づけ、都城の発展史を描くことによって中国を代表する文化芸術の殿堂を創建することにある。

URL
http://www.bjjspark.com/index.jhtml

首都博物館

月壇

月壇は夕月壇とも呼ばれる。天壇、地壇、日壇、社稷壇を合わせ、北京「五壇」となる。明朝嘉靖 9 年(1530)に建てられた。現在は市民大衆の公園となり、スポーツや趣味、娯楽、親睦の場となっている。

陶然亭公園

陶然亭公園は北京市南二環の陶然橋の西北側に位置し、古来「中国四大名亭」に数えられていた陶然亭と現代の造園技術を融合させて 1952 年に新装なった都市庭園。陶然亭の創建は清康熙 34 年（1695）、文人墨客が集い酒を酌み交わして詩を作る「燕京名所」として名を馳せていた。陶然亭の湖島には元代に建てられた尼僧院の慈悲庵があり、観音庵とも呼ばれ「陶然」と号し、新中国成立前の若い革命家たちの秘密の集会所ともなった。陶然亭公園の「亭文化」はこの流れを汲み、新生陶然亭公園のコンセプトとなった。

陶然亭公園

円明園

見逃せない理由

海澱区は北京市内の有名な観光エリアの一つで、名勝旧跡が多く、庭園風景もとてもきれいで、観光資源と人文環境も良好だと言える。区内には文物スポット700か所以上があり、そのうち国家級文物保護遺跡が10か所、市級文物保護遺跡が25か所がある。

観光スポット：頤和園、円明園、北京植物園、香山、中央テレビタワーなど。

頤和園蘇州

皇室庭園２日間コース

コースの特色：
頤和園、円明園、玉淵潭はすべて金・元代から清朝に至るまで皇族の離宮、皇家の御苑だった場所で、その建築スタイルは江南と華北双方の造園技術を融合させ、西欧諸国の設計理念も吸収していた。北京観光の欠かせない選択肢。

コース：
Day 1: 頤和園
Day 2: 円明園ー玉淵潭公園

路線設計：
Day 1: 頤和園は北京西北の郊外の海澱区に位置し、皇室庭園として最大規模、最も保存の優れた名園の一つ。万寿山、昆明湖の山水美を基に「杭州の西湖」を手本とし、江南の繊細優美な造園技術を吸収しながら建設された大型山水園林。

Day 2: 午前、頤和園から隣接する円明園へ。円明園は清康熙 48 年（1709 年）に造営が始まり、雍正帝、乾隆帝に受け継がれて 150 年、円明園、長春園、万春園を含めて「円明三園」が完成した。円明園は中国 3000 年に渡る庭園美の粋を継承し、宮廷建築の雅致、江南の水郷庭園の婉曲、さらにヨーロッパ宮殿建築の豪壮、王室庭園の風趣も吸収している。その広大さ、精美を尽くした建築群、膨大な文化財によって「すべての造園芸術の手本」と「万園の園」と讃えられてきた。だが、1860 年、第二次アヘン戦争の最中に英仏軍によって略奪、放火、徹底的な破壊に遭い、円明園は廃墟となった。1988 年、北京市による円明園遺跡公園の建設が始まった。わずかに残る山容水態、園林の布置結構、太湖石の築山、彫刻の無残な残骸を見ることができる。観光のベストシーズンは夏。なぜなら、円明園の蓮は今なお夏に咲き続けているから。午後は玉淵潭公園へ。ここは北京市大型公園の一つで、主に西の桜園、北の引水湖エリア、南の中山島、東の留春園などから構成されている。玉淵潭公園は毎年春に開催される「花見大会」のために世界でもよく知られている。二千株余り桜が咲き誇る「桜の園」に、春風に桜の花びらは雪のように舞い、花見客も沸き立つ春の川のように流れ続けているから。

頤和園仏香閣

頤和園

頤和園は中国に現存する最大規模、保存も行き届いた皇室庭園で、中国四大名園の一つでもある。北京の中心部から 15 キロ、敷地面積約 290 ヘクタール。昆明湖、万寿山を基礎とし、江南の山水庭園を模して造営された。皇室の離宮として「園林の博物館」と呼ばれている。

頤和園は主に万寿山と昆明湖を背景に回廊をめぐらし、亭台楼閣、寺院、 西太后が愛した京劇の舞台（戯楼）、各式の宮殿建築が 3000 件以上あり、執務、生活、遊覧の3エリアに分かれている。万寿山の頂上にあるチベット仏教寺院が智栄海。ここから中軸線に沿って八角三層の仏香閣、徳輝殿、排雲殿、列雲門、雲輝玉宇坊が配置され、山麓から「乾隆帝の散歩道」といわれた 700 メートルの長廊へ続く。棟木には 8000 幅のが

彩色画が描かれ、「世界一の廊下」とも呼ばれている。回廊の前に昆明湖が広がり、西湖の「蘇堤」に見立てて「西堤」を築いた。東部の八方亭から南湖島へ「十七孔橋」のアーチ橋が渡っている。全長 150 メートル、漢白玉の欄干には石の獅子 500 頭が彫刻されている。万寿山の背後は北宮門に続く森と湖。蘇州河文物街が隠れ、湖の東側には無錫の「寄暢園」を模した「諧趣園」があり、「宇宙の中の小宇宙」、「園中の園」と讃えられている。

頤和園の巧妙な構想、周到な配置は、内外の庭園史上で格別の地位が与えられている。

URL
http://www.summerpalace-china.com/

頤和園十七孔橋

円明園旧跡公園

円明園は北京の西側の郊外に位置し、頤和園と隣接している（前項参照）。

円明園の命名は康熙帝による。「円明」は康熙帝の第４子・雍正帝の皇子時代の仏号だった。雍正帝はこの２文字について、「円」は人徳が円満無欠で常人を超え、「明」は政治的な明光普照、完美明智であると解釈を加えている。

URL
http://www.yuanmingyuanpark.cn/

円明園

北京植物園

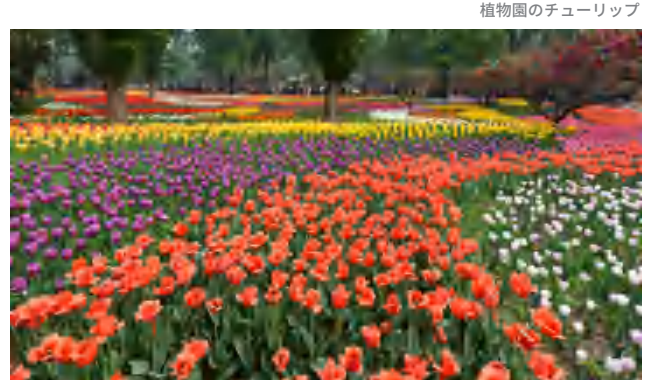
北京植物園は西山の麓に位置し、面積は 400 ヘクタール。植物資源の収集、展示と保存を中心に、科学研究、普及、余暇活動、植物の保護、優れた新種の開発を業務としている。北京植物園は植物展覧区、科学研究区、名勝旧跡区と自然保護区から構成され、各種類の植物の数は 10000 種余り、計 150 万株を数える。

植物展覧区は植物鑑賞区、樹木園と温室区に分かれている

日本人や欧米人は一口に「バラ」というが、中国では月季（ユエジー。庚申薔薇）、玫瑰（メイグイ）と、薔薇（チアンウエイ）と呼び名が分かれる。すべてバラ科バラ属の植物であるが種が違い、トゲ、葉、花のつけ方が違うという。迷っている人は月季園へどうぞ。このほか桃花園、牡丹園、芍薬園があり、花の悩みを解決してくれる。月季園が中国最大級で、1000 種類を栽培している。桃花園は世界中から収集している品種が最も多く、毎年春に開かれる「北京桃花祭り」は数百万人の見物客を動員する。熱帯植物展が行われる温室は、北京 1900 年代の十大建築の一つと評価されている。盆栽園は主に中国各流派の盆栽技術と作品を展示している。

URL
http://www.beijingbg.com/indexnew.html

植物園のチューリップ



香山公園

香山公園は北京の西郊に位置し、険しい地形に緑の森林が連なっている。敷地面積は 188 ヘクタール、山林の特色が手つかずに残された皇室庭園。金の大定年間（1161―1189）に造営され、約 900 年の歴史を有している。

文物古跡が多く亭台楼閣が星のように山林に分布している[西山晴雪」は燕京八代景区に数えられ、文人墨客の賞翫するところとなった。そして明清両代の建築様式を伝える碧雲寺があり、国内で唯一、金箔を施された木造の五百羅漢、また、乾隆帝がパンチェン・ラマ 6 世をもてなしたチベット仏教寺院の行宮（あんぐう）「宗鏡大昭寺（ゾンジンジョカン寺院）」などで知られている。

香山公園は森林率が高く、古樹銘木の種類は 5800 を数え、北京市内の 4 分の 1 を占めている。特に香山の紅葉は世界に知られ、8 科目、14 種類、計 14 万株があり、面積は 93 ヘクタールに及ぶ全山満目の紅葉は壮観の一語に尽きる。

URL
http://www.xiangshanpark.com/cn/

香山公園

中央テレビ塔

中国の国営放送・中国中央電視台（CCTV）の空中展望台として北京のシンボル的存在が中央テレビ塔。屋外からぐるり 360 度、鳥の巣、故宮、国家大劇院、頤和園、中央テレビの新社屋、オリンピック会場など、北京市内を眼下に一望する。

高さ 225 メートルに位置しているテレビ文化ホールは、北京最高、国内唯一のテレビ文化科学普及展示ホールで、中国テレビの発展の過去、現在と未来を訪ね、CCTV の活動を知るまたとない場所。中国のテレビ中継事業がスタートしたときの写真と実物の資料、ドキュメントのビデオも見られ、当時のディレクター、アナウンサー、リポーター数十人の手形や自筆のメモ、色紙なども保存され、入場者を楽しませてくれる。また、CCTV ニュースの模擬放送を眼前に体験でき、ニュースキャスターやコメンテーターの放映現場を臨場感たっぷりに味わうことができる。

中央テレビタワー

紫竹院公園

URL
http://www.zizhuyuangongyuan.com/

紫竹院公園

北京の西北近郊にある紫竹院公園は 1953 年に造営が始まり、園内の北西部には明清時の「仏陰紫竹院」があるところから、紫竹院公園と呼ばれている。公園の総面積は 47.35 ヘクタール。かつては北京の重要な水源の一つで、水域はその 3 分の 1 を占めている。竹林を中心として、生い茂る竹が木陰を作る自然公園。

「江南竹韻」は竹と石が織りなす庭園が静寂の雰囲気をかもし出し、「友賢山館」では竹の各種、竹の工芸品を見学できる。江南風情がただよう公園には竹のあずまや、竹の椅子、竹のテーブル、竹の建物、トン族の竹籠もある。

玉淵潭公園

玉淵潭公園

玉淵潭公園は海澱区に位置し、東門は釣魚台（ちょうぎょだい）国賓館と隣接する宮廷庭園。釣魚台と聞けば、金・元代の皇帝や清の乾隆帝も花や釣りを楽しんだという故事を思い起こさせる。公園の北西部は西三環に面し、西三環中路方面には中央テレビタワーが見え、南ゲートは中華世紀壇に面し、北ゲートは海軍総病院に続く。

1989 年から造営が始まった玉淵潭公園は総面積は 137 ヘクタール。水辺にはメタセコイア（和名アケボノスギ）や竹林が生い茂り、幽玄な雰囲気の中、小道が通じている。ここはまた、桜の名所としても知られ、開花の時期は桜並木は一面の花の波、「園中園」の光景を作り出し、四季折々の楽しみを与えてくれる。

URL
http://www.yytpark.com/

鳳凰嶺自然風景公園

北京鳳凰嶺自然風景公園は海澱区の北西部に位置し、天安門広場から直線距離で 51 キロ、総面積 10.62 平方キロメートル。北京郊外なのに、奇岩怪石の峰と深い樹海、深山幽谷の趣きがある。自然が人類に与えた〝この世の浄土〟、〝北京の酸素発生装置〟といわれている。

鳳凰陵には北線、南線、中線の 3 つの観光ルートがあり、龍泉寺、北魏王朝の石仏、黄浦寺、上杭寺、宮峰光、クジラの背など 40 以上の景勝地があり、春にはピックニック、野遊び、夏には避暑、秋には紅葉と桃、アンズ、リンゴの果物狩り、冬には雪を鑑賞……北京近郊の得難い観光スポット。

鳳凰嶺自然風景公園

見逃せない理由

朝陽区は北京の平原地区に位置し、経済の先進地区で北京の都市機能が集中した「中心業務地区（CBD: central business district）」として知られている。北京で禁煙が最も早く進んで区域でもある。

観光スポット: オリンピック公園、鳥の巣、ウォーターキューブ、中国科学技術館、朝陽公園、798 芸術区（旧工場、空き倉庫などで活動する芸術家村）など。

鳥の巣の花火

北京ハッピーバレー（歓楽谷）日帰りコース

コースの特色：
北京ハッピーバレー（歓楽谷）は北京の〝エンタメ王国〟で、時代を先取りした動感に満ちている。ここは海・陸・空の遊びが若者や家族連れを虜にし、朝晩で異なった体験ができる。

コース：
Day 1: 北京ハッピーバレー

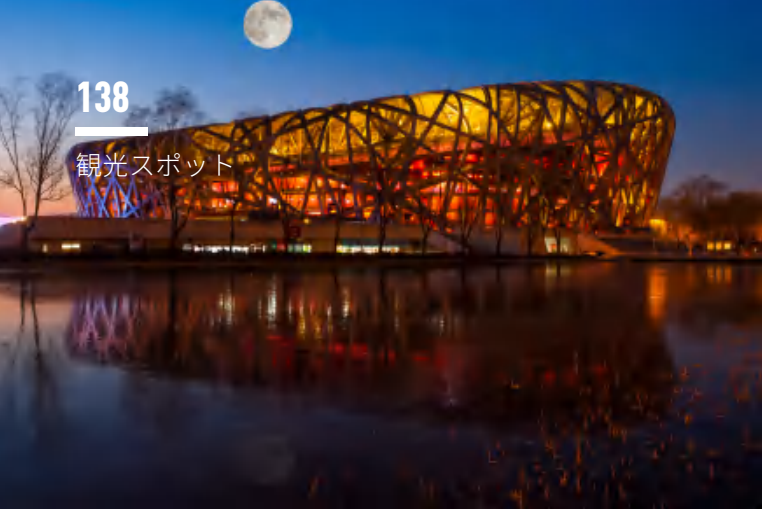
路線設計：
Day 1: 午前、ハッピーバレーへ。そこは国際化、現代化を集めるテーマパーク。朝陽区東四環四方橋の東南角に位置し、敷地面積は約 56 万平米。北京歓楽谷は世界のテーマパークからコンセプトを選りすぐり、50 余りテーマ・プロジェクト、10 余りのパフォーマンス・舞台公演、30 余りのテーマ娯楽施設、20 余りのゲーム施設、ショッピング商店など趣向を凝らし、ファンタジックな世界を作り出している。30 万あまり平方メートルの緑化面積8万平方メートルの湖面積は良好な生態環境を作り上げた。夜にはきれいな夜景と大型ショーも見逃さないでください。

北京ハッピーバレーの夜景

オリンピック公園

オリンピック公園は北京市朝陽区に位置し、もとは国家オリンピックスポーツセンター（1990 年アジア運動大会のメイン会場）を含み、2008 年北京オリンピックとパラリンピック開催のために整備された森林公園。

2008 年北京オリンピック時に鳥の巣、ウォーターキューブ、国家体育館、国家会議センター、フェンシング館、オリンピック中心体育館、英東水泳館、オリンピックアーチェリー館、オリンピックテニス場、オリンピックホッケー館などの 10 ヵ所の競技場がある。このほか、MPC（オリンピックメインニュースセンター）、IBC（国際ニュースセンター）、オリンピックレセプションセンター、オリンピック村など付帯施設の〝後利用〟として、市民活動をサポートし、体育行事、イベントや催事、会議センター、科学教育センター、レジャー、ショッピングなどの推進に役立てようと、センター的な役割を果たしている。



鳥の巣

鳥の巣

北京国家体育館の「鳥の巣」は形と構造が鳥の巣のように見えることで命名された。ハイテク技術だけでなく「環境にやさしく」のコンセプトがタイムズ社に評価され、2007 年「世界十大建築奇跡」に選ばれた。鳥の巣は北京オリンピック公園中心部の南側に位置し、2008 年北京オリンピック大会のメイン競技場としてオリンピック・パラリンピックの開会式と閉幕式、陸上競技とサッカー試合がここで行われた。オリンピック後は重要な国際・地域・国内大会、スポーツ系の活動やエンターテイメントのイベント会場として使用され続けている。観光客はここでオリンピック競技場をあらためて参観し、オリンピックの名試合、名場面のリプレイやオリンピック・グッズのショッピングを楽しんだり、有名選手たちの手形を見たり、鳥の巣の設備や構造や内部装飾にあらためて目を凝らすのも面白い。例えば、ハチの巣のような吊り下げられた灯籠や街灯など、簡素ながら人間的な温かみを失わず、観光客や身障者への配慮が十分にうかがえるから。

URL
http://www.n-s.cn/

ウォーターキューブ（水立方）

ウォーターキューブ（水立方） は北京オリンピックのメイン水泳競技館。鳥の巣と北京中軸線の両側に分かれている。ウォーターキューブはオリンピックのシンボルでもあり、北京の新しいシンボルにもなっていた。オリンピック開催期間中に、ウォーターキューブには水泳、飛び込み、シンクロナイズドスイミング、水球試合を行った。オリンピック開催後、水泳、フィットネス、余暇活動を一体化した水上の楽園となる。外観は水滴のようなブルー、内側はプールのブルーが光に映え、新鮮に目に飛びこんでくる。技術面では、プール、観客席、ジャンプ台は国際的な先進技術が生かされ、観客のために備えた飲用水にはサービス精神が現れている。鳥の巣とウォーターキューブは中国古代の「天円地方（天は円く、大地は方形）」の思想も表しているようだ。

URL
http://www.water-cube.com/

ウォータキューブ

中国科学技術館

中国科学技術館はもと北京北三環に建てられていたが、建国 60 周年の際にオリンピック公園内に新館がオープンした。新館の外観は巨大な正方形で、ルービックキューブのようにも見えるが、実は中国の春秋戦国時代に発明されて数千年の歴史を持つ「魯班の鎖」に想を得ているという。これは一種の積み木の組み立てパズルで、九つの異なったピースを組み合わせて遊ぶ知育玩具。日本の箱根の寄木細工のように上下左右に位置をずらしたりして形を完成させる。これには「マジック」「謎解き」「秘密探検」の楽しみも含まれていて、子どもの冒険心と科学心を解き放とうというもの。館内には「科学の楽園」、「華夏（中国人が自国を呼ぶ呼称）の光」、「探求と発見」、「科学と生活」、「挑戦と未来」という5大テーマのエリアが設置されている。公共の立体展示と、ドームスクリーン、巨大スクリーン、モーションムービー、4D（体感型）映画など〝特撮〟効果の映画館もある。〝特撮〟は中国科学技術館の超〝目玉〟で、中でもドームスクリーンは丸天井いっぱいに画面を映し出すだけでなく、劇場がプラネタリウムになる。座席を 30 度傾けて観客を宇宙空間の中に浮遊させ、直径 30 メートルのドーム型スクリーンの中に包みこみ、全身を揺さぶる音響効果で異次元の体験へと誘う。先進技術を駆使し、科学技術普及の実戦活動を通して子供たちが科学を学び、科学に親しんでもらおうと児童科学楽園も併置している。 中国科学技術館は、科学技術の展示によって社会発展の推進力になるだけでなく、科学技術の世界的視野に立って、中華民族の創造力を突出させようとしている。

URL
http://cstm.cdstm.cn/

中国科学技術館

北京ハッピーバレー（歓楽谷）

北京ハッピーバレー（歓楽谷）は、文化をテーマにした新しい世代の公園、世界の古代文明と理想郷、そして劇的パフォーマンスとアミューズメント効果、この三つのコンセプトで見せようというもの。

URL
http://bj.happyvalley.cn/

北京歓楽谷

朝陽公園

北京朝陽公園は庭園緑化をテーマにした総合的で多機能を有する大型の公園。北京市の四環路内にあり、スポーツ、科学技術、芸術など多方面の活動に道を開いた現代的な都市公園でもある。

2008 年の北京オリンピック開催時にはビーチバレーの試合がここで行われたことから翌 2009 年、ビーチバレーのテーマパークに変わり、オリンピック会場の再利用の成功例の一つとなった。中央首長植樹林、命の源、芸術広場、臥竜畳水、春花園、勇者の楽園など 30 余りの観光スポットを建設する一方、テニスセンター、バドミントン館などの人気スポーツのコートを市民に開放した。企業関係では「ソニークエスト科学技術博物館」、レゴ (LEGO) クリエイタータウンハウスが開所している。

URL
https://www.sun-park.com/#/

中華民族博物館

北京中華民族博物館（中華民族園）は、中国 56 の民族文化、文物と社会生活を復元、収蔵、陳列、研究をする大型の人類学博物館で、国家初の 4A レベルの観光地。

国家オリンピック公園の中に位置し、敷地面積は 50 ヘクタール。園内は中国 56 個民族の博物館と風致地区が一体となり、少数民族の伝統建築、習俗、歌舞演芸、工芸品、伝統食に親しむことができる。

URL
http://emuseum.cn/

798 芸術区

798 芸術区は北京市朝陽区酒仙橋街道大山子地区に位置し、「大山子芸術区」ともいわれ、DAD-Dashanzi（大山子） Art District と略称される。もとは国営の 798 電子工場。

このエリアは西は酒仙橋路から東は酒仙橋東路まで、北は酒仙橋北路から、南は将台路まで。面積は 60 万平米。画家や工芸家、デザイナーや建築家たちが空き工場や空き倉庫のロフト（Loft ＝屋根裏部屋）を改造して住居やアトリエ、スタジオや直売所などを設け、「ロフト・アパートメント」の芸術家村を形成、現代芸術と〝798 式〟生活スタイルによって世に知られた。798 という数字は、もとこの地域にあった北京国営電子工場の工場名に由来。「大山子 798 工場芸術区」などと使われていた。工場跡の芸術区から文化を形成し、ロフト式のファッション住宅と仕事のスタイルが 798 生活スタイルあるいは 798 スタイルと呼ばれて、北京の〝ニューウエーブ〟となった。

798 芸術エリア

盧溝橋の石獅子

見逃せない理由

北京市豊台区は北京の南に位置し、都市部 6 区の一つであり、4 近郊区の一つでもある。第9回中国（北京）国際園芸花卉博覧会は 2013 年 5 月 18 日に豊台区永定川西岸で開催された。

観光スポット：世界公園、盧溝橋文化観光エリア、北宮国家森林公園、北京自動車博物館。

豊台印象２日間コース

コースの特色：
植物の千姿万態（せんしばんたい）と水上楽園楽しもう。

コース：
Day 1: 北京世界花卉大観園
Day 2: 北京歓楽水魔方

路線設計：
Day 1: 世界花卉大観園は南四環路の北側という立地に恵まれて交通が便利。全園の敷地面積 41.88 ヘクタールと、北京市四環以内で最大の植物園。世界花卉大観園の見どころは７棟の大温室と 15 の花園広場から構成され、各温室の植物は千姿万態の華やかさ。屋外では異国風の広場と建物を背景に、世界各国がガーデニングの粋を凝らして花卉文化の競演となっている。
Day 2: 北京歓楽水魔方水上楽園（ハッピーキューブ・ウォーターパーク）は豊台区小屯路に位置している。敷地面積は 33.3 ヘクタール、合計 10 億元の投資を受けていた。1 日の最大の接客量は 3 万人で、その規模や先端技術、多彩な施設によって世界でトップクラスのテーマパークとなっている。

世界公園

世界の自然、遺跡、名所、名建築、ありとあらゆる見たい場面を縮尺で見せてしまうジオラマ・ワールド。北京世界公園は 46.7 ヘクタールの広大な敷地に世界 50 ヵ国、日本では桂離宮や五重塔が紹介され、エッフェル塔からタージマハルまで、約 110 ヵ所の代表的自然景観、文化景観、ランドマークのミニチュアを集めたテーマパーク。開所以来、内外の観光客 2000 万人以上がここを訪れている。

国際街は公園の東北の一隅に位置し、長さ 200 メートル、1.5 万平米に欧米風の建物が林立、中には、イタリアのショップ街、ドイツのグルメビル、スイスのショッピング街などがあり、各国のグルメや記念グッズなどを販売している。

園内にはレーザー噴水、植物の迷路、童話のお城などのアミューズメント施設、異国体験をする街並み、国際民族村もある。また、各国の特色あふれるイベント、パレードも時々行われている。

URL
http://sjgy158.com/

世界公園

北宮国家森林公園

北宮国家森林公園は北京市の西郊、豊台区のゆるやかな丘陵に広がり、都心から最も近い森林公園。かつて帝王がこの地に遊び、休憩をとったことで北宮と呼ばれている。専有面積約 10000 平米。東部、西部、中部の3大観光エリアと北宮山荘、茗盛楼を含む。

夏は避暑。園内には 21 種の樹木、野生の花は 30 種余り、公園に入ると緑陰に涼風が吹いてくる。秋は紅葉。11 月に入ると、紅葉見物だけでなく、柿が枝もたわわに実り、近くの農家が道端で自家製の柿やかぼちゃなどを売っている。公園には面積 5000 平米の湖があり、その周囲には中国式の石橋、あずまや、回廊などがある。中国南方の建築様式で建てられたため「小江南」とも呼ばれている。

北宮国家森林公園

世界花卉大観園

世界花卉大観園は南四環路の北側という交通至便の立地に恵まれている。全園の敷地面積 41.88 ヘクタールと、北京市四環以内で最大の植物園。ここでは世界の珍奇な草花や稀少種の樹木、伝統的な庭園を心ゆくまで観賞できる。観光に、趣味と教養に、ショッピングに、ティータイムに、花と樹木の気に包まれたひとときを。

世界花卉大観園の見どころは7棟の大温室と15の花園広場から構成され、各温室の植物は千姿万態の華やかさ。屋外では異国風の広場と建物を背景に、世界各国がガーデニングの粋を凝らして花卉文化の一大ページェントを繰り広げている。

世界花卉大观园的特徵は、多種多彩、千変万化、応接にいとまない花卉文化の大展覧。古典的なたたずまいの中に、花と緑の精美を尽くし、都市公園としての調和を見せている。

URL
http://www.gowf.cn/

北京自動車博物館

北京自動車博物館は北京国際自動車博覧センターのランドマーク的建物が印象的。中国の歴史的な自動車のほか、スパイフェラーリやほかのスーパーカーなどについても学ぶことができる。3階から5階までの展覧は自動車の歴史、技術、未来の3本の柱で構成され、創意に満ちた展示は観客の知識欲に応え、参加意欲を満たしてくれる。娯楽性にも富み、動と静、平面と立体、3 次元と多次元、音響と映像など新機軸を打ち出して、視覚、聴覚、触覚に訴える。観客に自動車の歴史のめまぐるしい変遷を認識させ、世界の巨大企業となった自動車技術、自動車文化の特質を体験させてくれる。

北京自動車博物館

盧溝橋（ルーゴーチャオ）文化観光エリア

盧溝橋（ルーゴーチャオ）文化観光エリア

盧溝橋文化観光エリアは北京西南部に位置し、西側は永定河に隣接し、南は望京港澳高速道路に接。観光エリアには盧溝橋、宛平城、中国人民抗日戦争記念彫刻園による構成されている。エリア内では古代と現代芸術が混ざって、百年歴史の変遷もここで勉強できる。歴史、文化、芸術、革命伝統教育を集まっている総合性文化観光エリア。

URL
http://www.lugouqiao.org.cn/

盧溝橋

盧溝橋は北京市の南西､豊台区永定河に架かっている。北京に現存する最も古い石造りのアーチ橋で、金代大定29年（1189）に造営が始まり、金章宗明昌3年（1192）に完工。長さ266.5メートルで、幅9.3メートル、11のアーチがある。両側の欄干は281本、柱頭に石の獅子が大小さまざま501頭、腹ばいになり、生き生きとした姿で彫刻されている。700年前にイタリアから北京を訪れたマルコ・ポーロは「世界中で一番、唯一無二の橋」と賞賛している。

1937年7月7日、日本軍が永定河に沿う宛平城に砲撃を加え、日中戦争へとつながった。

宛平城

明末、朝廷は李自成の反乱軍に備え、軍馬の長（おさ）宦官の武俊に命じて1638年から1640年にかけて宛平城を建設させた。南北の幅320メートル、東西の幅は640メートル、面積20ヘクタールで東西にそれぞれ城門を持つ両門式城郭。築城当初の姿を完全な形で今に残している。宛平城を城壁沿いに歩くと、壁のいたるところに大小さまざまな穴があいている。これは1937年7月7日の深夜から翌日の未明にかけて日本軍が行った砲撃によってできたもの。

宛平城

中国人民抗日戦争記念彫刻園

中国人民抗日戦争記念彫刻園

3A レベル観光地域。北京市愛国教育基地で、北京市内から 15 キロ、北京市豊台区宛平城と京石高速道路の間の三角地域に位置している。園内では中国人民抗日戦争記念碑、彫刻像エリア、中心広場などがあり、歴史、文化、愛国教育が一体となった地域。

見逃せない理由

石景山区は北京西部の行政区で北京都市区の一つ。長安街の西に位置し、東側は天安門から 14 キロ、面積 84.38 平方キロメートル。人口は 63.9 万人。交通も便利で、出入りも便利。ランドマークの石景山は首鋼（首都鋼鉄集団）の北西にあり、「燕都第一の仙境・石景山」によって命名され、昔から京西の歴史文化の中心地となっていた。中国プロバスケットボールリーブの名門「北京首鋼バスケットクラブ」はこの首鋼がスポンサーになっている。前身の北京男子バスケット隊は 1956 年に発足している。

観光スポット：八大拠公園、石景山游楽園、法海寺など。

首鋼グループ工業園

老山自転車館

オリンピック会場の２日間コース

コース特色：
室内と室外の体育場、運動を通じてたっぷり楽しもう。

コース：
Day 1: 首鋼バスケットボールセンター石景山体育館
Day 2: 老山自転車館ー北京射撃館

路線設計：
Day 1: 午前中、首鋼バスケットボールセンターへ。同センターは体育競技、余暇活動、各種公演・イベント、展示会などの機能を一体化した新時代の体育館。午後は石景山体育館へ。ここにはバドミントンのコート 11 ヵ所、卓球場は 3 ヵ所、テーブルシャッフルボード 4 コースが備わり、増え続ける運動人口を支えている。
Day 2: 午前中、老山自転車館へ。ここは 2008 年の北京オリンピックの主要の競技場の一つだったところ。午後は北京射撃館を参観。2008 年オリンピック時は射撃とアーチェリーの競技会場で、現在は中国射撃隊の訓練場になっている。

八大拠公園

八大処公園

八大処公園は北京初の重点文物保護施設で、北京の市街地から 17 キロのという近さもあって多くの市民に親しまれている。北京市西山風景区の南麓に位置し、八座の名刹のあるところから「八大処」の名を得た。

八大処公園は太行山山脈が北に尽きるところ、翠微山、平坡山、蘆師山に囲まれ、周囲は 253 ヘクタールで最高峰は海抜 464 メートル、緑化被覆率は 97.4%。冬温暖で夏清涼、8 座の古刹は唐、宋、元、明の各朝に創建されて歴代修復を繰り返し、良好な保存状態を見せている。八大処は「三山、八刹、十二景」で世に知られてきた。十二景は絶頂遠望、春山杏林、翠峰雲断、五橋夜月、水谷流泉、深秋紅葉。それぞれに中国の文人墨客、諸国の君子たちの夢と深遠な中国の仏教文化と文人文化の歴史を負っている。

石景山遊楽園

北京石景山遊楽園の敷地面積は約 35 万平米。恵まれた風光の中、尖塔聳えるシンデレラの城、アラブの王侯のレストラン、オペラに歌われたフィレンツェの古橋、ネギ坊主をかぶったロシアの聖堂……映画で見た場面、オペラで聴いた歌声、絵本から飛び出した主人公たちが夢と冒険の世界を繰り広げる。東が幻想世界、西が冒険世界、100 の物語が豪華な舞台装置で演じられ、気がつくと、観客はその登場人物になっている。客を迎えるアーチストたちはギリシャ古典舞踊の質朴さ、ロシアのフォークダンスの陽気さ、イギリスのロックバンドの激情……石景山遊楽園は「もっと愉快に、もっと健康に、もっと美しく」をモットーに新機軸を打ち出している。

URL
http://www.bjsjsyly.com/

石景山游楽園

法海寺

2016 年 12 月、中国の仏教壁画芸術の頂点に立つ「法海寺壁画」が中国文化センターの主催、中日中国大使館の後援によって東京で公開され、驚異的な反響を呼んだ。『水月観音図』はイタリアの「システィーナの聖母」に比して「東方の聖母」と讃えられ、『帝釋梵天礼佛護法図』は荘厳と静謐（せいひつ）に満ち、物語性と劇場性に富んだ場面構成は永遠の芸術的生命力が吹きこまれていると絶賛の声。中国の伝統的な細密画法は熟達の境地に達して唯美の世界に誘い、中国寺院の壁画の頂点に立つとの評価が相次いだ。

法海寺は中国重要文化財保護遺跡として北京石景山模式口翠微山南麓に位置している。明代正統 4 年（1439）から 5 年かかって造営された。弘治 17 年（1504）に改修されている。面積は 20000 平米、境内では大雄宝殿、迦蘭祖師二堂、四天王殿、保法金剛殿、薬師殿、選仏場、鐘鼓楼、蔵経楼、雲堂などの建物がある。1988 年に中国重要文化財保護遺跡に認定された。敦煌や永楽宮（山西省）の壁画と並んで中国三大壁画といわれている。

潭拓寺

見逃せない理由

門頭溝区は自然風景、文物旧跡、旧習を残す人々の暮らしが一体となった経済発展区。連山重畳する区内の主要な観光スポットは三山(霊山、百花山、妙峰山)、両寺(潭柘、戒台)、一河(永定河)、一湖(真珠湖)。

有名観光スポット：潭柘寺、双竜峡、霊山、百花山、妙峰山。

妙峰山の日帰りコース

コース特色：
「華北第一の仙山」と讃えられ、北京近郊にある文化・歴史の名所――妙峰山を楽しめよう。

コース：
Day 1: 妙峰山バラ園ー妙峰山観光エリア

路線設計：
Day 1: 午妙峰山のバラは〝華北一〟と呼ばれ、花弁の大きさ、厚さ、色づき、香り、そして油量の多さが香水作りの決め手になる。バラ満開の季節、バラ園はが花の海になるとき、観光客は肌の養生と美容のためにやってきて自らバラを摘み.摘んだ花は乾かしてお茶に煎じて飲む。バラ博物館を見物したら、妙峰山を遊覧したい。〝華北第一の仙山〟と呼ばれる妙峰山は縁日が有名で規模は華北第一。妙峰山のレストランでバラの肉炒め、バラ揚げ、バラのクレープ、バラ卵などの〝バラづくし〟試してみたい。

妙峰山

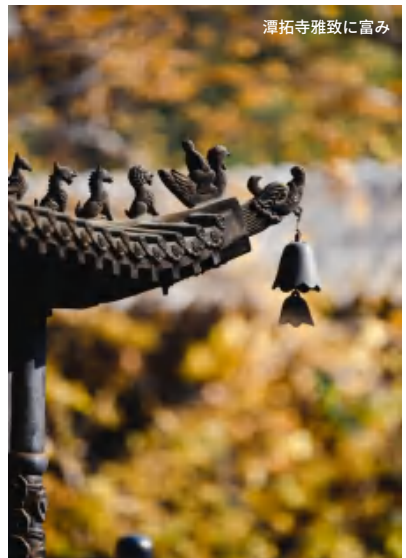
潭拓寺

潭拓寺（たんたくじ）

潭拓寺は門頭溝区東南部の潭拓山の麓に位置し、北京市の中心まで約 30 キロの距離。寺は南面し、宝珠峰を背負う。潭拓寺境内は 2.5 ヘクタールで、寺域の外の敷地面積は 11.2 ヘクタール、周りの森や山を合わせると、総面積は 121 ヘクタール以上になる。

潭拓寺は仏教が北京に伝わって初めての寺で、307 年から造営が始まって最初は「嘉福寺」と呼ばれた。清代の皇帝は「岫雲寺（しゅううんじ）』と名づけたが、寺の後ろに竜潭があり、山には拓樹があることから、人々はずっと「潭拓寺」と呼んでいる。

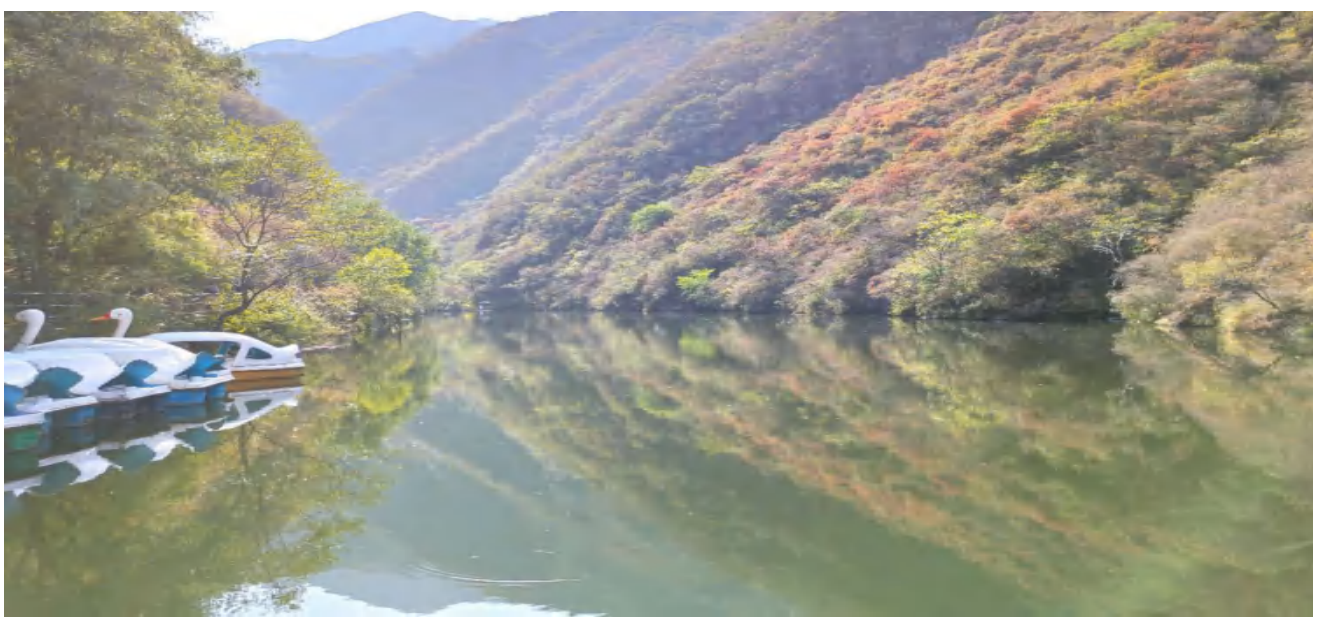
潭拓寺は北を背に座して南面し、主要な建物は中路、東路、西三路に分かれ、中路は閑静で雅致に富み、
すらりと伸びた叢竹（むらたけ）が風にそよぎ、江南の庭園のような風情をかもし出している。このほか、山門外の坂道に安楽堂、上・下の塔院（別坊）が建ち、僧を埋葬した 71 座の石塔やレンガの塔が立っている。


潭拓寺雅致に富み

双竜峡自然景勝地区

北京西部の双竜峡自然景勝地は北京市内から 90 キロ、新しく開発されたばかりの風景区。門頭溝区斎堂鎮火村の西に位置している。 峡谷の全長は 15 キロに及び、植物の被覆率は 95 パーセント以上。 29 メートル以上の滝が二つ、小さな滝は無数に段をなしている。

この景観から双竜峡は「百の滝と九つの小村落」と呼ばれている。主な観光スポットは玉龍湖、日月潭、仙女湾、牛角湖、第二滝、原始森林などがある。ツツジ、ライラック、バラ、ユリ、桔梗、ミシマサイコ、イチゴなどのほか、毎年の 6 月末から 7 月初旬にかけて、20 ヘクタールほどの畑で採れる特産の杏を味わうこともできる。



双竜峡

百花山国家級自然保護区

百花山国家級自然保護区は北京西部門頭溝区清水鎮内に位置し、2008 年国務院から国家級の自然保護級に昇格した。

温帯華北の石質山地における落葉樹・広葉樹の森林生態システムの保全を主な目的として、総面積は 21743.1 ヘクタールを占めている。

百花山主峰エリア、百花湿地エリア、望海楼エリア、百草畔エリアに分け、それぞれに「百花湿原」、「百花山瀑布」、「万年氷の肌」、「古木天を摩す」、「雲上の日の出」など 18 ヵ所の絶景、35 ヵ所の観光スポットがある。

保護区内は「古石海」、「氷の要塞」、「氷壁岩柱」など地質変動の証しは氷河期に形成されたもので、「天然の長城」、「母子像の石」、「震山石（百花山主峰の奇石群）」、東梁時期の「駱駝峰」、「文殊像」などは典型的な地質学的構造を持っており、断層や溶岩の風化した景観を形作っている。

百花山

霊山自然風致地区

北京市市内から 122 キロ、最高峰の霊山は海抜 2302 メートル。北京市内最大の高山湿地帯があり、気分は「北京のチベット」。チベットの舞踊と歌を聞こえ、ヤクが草をはみ、チャン（青稞酒。裸麦の醸造酒）やバター茶（酥油茶）、ツァンパ（裸麦を炒めて粉にしたもの。バター茶と混ぜて餅のようなものを作る）、山頂では焼肉などを賞味したい。霊山は気候が変わり易く、麓は雲一つない快晴なのに山の上は暴風暴雨、雷が鳴り響く。海抜が高いため、山頂の気温は北京市内より 10 度低い。〝6月の雪〟が降り、麓は春雨なのに頂上は雪、白一色の世界になる。霊山のベストシーズンは 7 ～ 9 月。北京が炎熱に熱に苦しむ季節はここに逃げこむに限る。

房山区ランドマーク・雲居寺

見逃せない理由

房山は北京郊外の「建材の郷（さと）」、「建築の郷」、「石炭の郷」、「フルーツの里」、そして「旅遊の地」でもある。全区に北京猿人遺跡、西周燕都遺跡、雲居寺などの 559 ヵ所の名所旧跡がある。

観光スポット: 周口店遺跡博物館、雲居寺、石花洞、上方山国家森林公園、十渡など。

聖蓮山古跡日帰りコース

コース特色：
水と鐘乳洞の神秘の世界へ――銀狐洞と〝京西の小五岳〟聖蓮山を遊覧。

コース：
Day 1: 銀狐洞ー聖蓮山リゾート区

路線設計：
Day 1: 朝、銀狐洞へ。洞窟の天井から逆にぶら下がるのは、2 メートル近い「猫の頭」、そしてキツネの体に似た白い方解石の結晶。銀狐洞と呼ばれる所以。
午後は聖蓮山リゾート区を周遊。聖蓮山の別称は蓮花山で、昔は太山と呼ばれていたが、山の形が蓮の花に似ているので、この名になった。聖蓮山の山容は険しく麓の谷は深い。峰に雲が流れ、霧に閉ざされる。濃緑の天蓋に廟宇、亭台が見え隠れする。

雲居寺

雲居寺

雲居寺には仏教経典の稀書が秘蔵され、紙の経典は勿論、石刻、木刻と合わせて「三絶」と呼ばれている。仏典の模刻(もこく)は 605 年に大蔵経から始まって、以来 1039 年に 1122 部、3572 巻、14278 枚に達している。このように大規模で長期に渡る模刻は世界でも稀な壮挙で、〝北京の敦煌〟の異名をとっている。「房山の石刻経典」は隋唐以来千年の歴史を有し、政治、社会、経済、文化・芸術などの分野に関しても貴重な歴史資料となっているだけでなく、書道芸術にも重要な文化価値と芸術的な価値を認められている。

URL
http://www.yunjusi.com/

石花洞

石花洞

石花洞はカルスト洞窟の自然景観を主体にした中国で初めての地質公園(ジオパーク)。多層に分かれた洞窟はすでに上下の7層が発見され、第1層から 6 層までは鐘乳洞で、第 7 層は地下水（伏流水）になっている。

石花洞は独特の景観を有し、石柱や石筍、つらら石が密集し、多様な種類がそろって数量も多い。地上からの浸水が時に滴り、流れ、浸食し、停滞し、飛沫となって洞内に大量の 40 種を超える堆積物、鍾乳石を作り出す。性質や形状によってムーンミルク（洞窟に生成する乳白色の堆積物。微粒の複数種炭酸塩鉱物のクリーム状集合体。中国国内で初めて発見)、石の旗、石の盾、リムストーン（畦石＝けいせき)、ケイブパール（洞窟真珠）などさまざまな名前がつけられている。洞窟内は通年 13 度で、四季春のように温かく、進むにつれて移り変わる光景はさながら地下の大宮殿。

十渡（シードゥ）風景名勝区

太行（たいこう）山脈は東の華北平野と西の山西高原の間に、北東から南西へ 400 キロに渡って走る大山脈。北京房山区の南西方にある十渡風景名勝区は、大清河の支流である拒馬河が太行山脈の北を東西に断ち切って作り出した大渓谷。一帯はカルスト地形の山容が激しく浸食され、険しい渓谷や切り立った峰々を形成している。房山世界地質公園は八つのエリアを有し、そのうちの十渡エリアが中心部をなしている。全体の長さは約 20 キロ、現この川には渡し場が総計 10 ヵ所あるので、「十渡」と呼ばれている。現在は公道が谷をめぐり、渡し場はすでに「漫水橋」に取って代わられている。

十渡

周口店北京原人遺跡

周口店旧跡博物館は古人類の遺跡博物館で、1953 年に造営が始まった。

1929 年、中国の人類学者が竜骨山で初めて完全な「北京原人」の頭蓋骨を発掘し、全世界を震撼させ、生物進化や人類文化の研究に大きな影響を与えている。

周口店遺跡博物館は類人猿から現代人への進化過程を反映する旧石器時代の貴重な遺跡として、また「古代北京人」の発祥地として中国重点文物保護施設に認定された。

周口店旧跡博物館は体系的に 60 万年の「北京原人」、10 万年前の「新洞窟人」及び 18000 年前のほぼ現生人類と変わらない「山頂洞人」の生活環境と生活状況態を紹介し、人類進化の縮図がここ周口店にあることを示している。博物館の正面には竜骨山の立体模型が置かれ、館内には4億年前から1億年前に至る岩石の標本も展示されている。

周口店遺跡博物館

上方山国家森林公園

上方山国家森林公園は北京房山区内に位置し、主峰は海抜 860 メートル。総面積 340 ヘクタール、森林被覆率は 90%を超え、植物は 625 種を数える。その中には中国固有種の独根草、青壇、「バッタの脚」、知母などのほか、銀杏、ミツバウツギなど珍種の漢方薬草がある。

上方山は 2000 年来仏教文化の光を浴び、自然、仏教、鐘乳洞が渾然一体となり、心身の修練道場として、全国 20 の国家森林公園の中で出色の存在となっている。

URL
http://www.bjsfs.net/

通州レインボーブリッジ

見逃せない理由

通州区は北京市の東南部、京杭（けいこう）大運河の北端にして北方の起点、北京長安街延長路の東端にあって首都東側の玄関口となっている。古来、北京東郊の重要な位置を占めると同時に北京の強い影響下にあり、北京副都心開発計画の該当地区となっている。全区、多民族の居住地で、多くは通州鎮南街、張家湾鎮、馬駒橋鎮と於家務回族郷に集中している。観光スポット：通州大運河森林公園、北京韓美林芸術館、プラハ農場、燃灯仏舎利塔。

プラハ農場のフォト・セッションとバーベキュー

コース特色：
プラハ農場の摘花、庭園散策、自然の山水美観賞、休日農業の一日

コース：
Day 1: プラハ農場

路線設計：
Day 1: 早朝、通州区のプラハ農場へ。広大な農地は一面花の海。3シーズンにそれぞれに装いを変え、目を楽しませてくれる。春は黄金色のアブラナの花、夏は向日葵（ヒマワリ）、秋は紫色のラベンダー、百種を超える香草の中でひときわ甘く芳醇な香りを放つのはバニラ。花の香りに包まれながら果物の採集、一汗かいてアイスクリームを頬張れば涼風が運ぶバニラのフレーバーに田園気分を満喫。

通州大運河森林公園

大運河森林公園は通州新城北の運河両側にあり、運河に沿う遊歩道は全長は約 8.6 キロ。左堤 8191 メートル、右堤 36369 メートル、総面積 713 ヘクタール。「一河、両岸、6大エリアに 18 スポットの田園風景を作り出した。森林公園は花卉園芸の多品種栽培を採用し、「三季に花あり、四季に景色あり」の効果を生み出した。運河のほとりで水と花と果物のアウトドアキャンプ、通州区は〝天然酸素バー〟で迎えてくれる。

通州大運河森林公園

北京韓美林芸術館

韓美林芸術館は梨園鎮のテーマパークの中にある。芸術館の主体建築は灰白色基調の現代風、内部装飾がすっきりとして空間が広い。館内の作品は北京五輪のマスコット「福娃」の設計者の一人で著名な画家である韓美林氏が贈った絵画、書道、彫刻、陶磁器、民芸品など 10000 点に加え、通州区にはさらに 2000 点の芸術作品を贈呈した。このほか、韓美林氏は数千点の作品の移動展覧会をここで開催している。京韓美林芸術館は個人のコレクションの展示が最も多い美術館。

プラハ農場

北京市内でハーブ（香草）の作付け面積が最も大きい農場で、100 種類にのぼる。ここに来たら、ほぼ世界中のすべての香をかげる（もし、あなたがそれをかぎ分けられるなら）。その中で〝ハーブの女王〟といわれるラベンダーの栽培が最も多い。ラベンダーは中国語で「薫衣草（クンイーツァオ）」という。フランス人がするように、香り袋に入れて洋服ダンスに置く用い方からきているのかもしれない。淡い紫色の小さな花が満開の季節になると、その香りは数十キロ遠くまで届く。しかし、花畑の中に立ってみると、ほんのりとやさしくおだやかで、人の心を虜にする。

燃灯仏舎利塔

燃燈仏とは、釈迦が前世で儒童梵士と呼ばれて修行していたとき、未来において悟りを開き釈迦仏となるであろうと予言した仏を指す。通州区八景の一つで、南北朝時代（439―589）に建てられ、1300 年余りの歴史を有している。塔はもとの形を基礎として改修され、8 角 13 層、49 メートルの高さ。各層の屋根には銅製の風鐸（風鈴）がつき、基座は蓮の花の形に作られ、塔内には千態万状の石像が置かれ、塔の外には信徒たちの名前を書いた 2232 枚の赤い旗が掲げられている。仏塔の屋根から天にのびる相輪の最上部は釈迦の骨を納める「宝珠（ほうじゅ）」だが、不思議なのは、その上に生きた楡の木が一本、華蓋のように立っていた。だが、古塔を守るために、この木は塔の下の近くに移植されていた。北京大学キャンパス内の「博雅塔」もこの燃灯仏舎利塔を模して作られているという。

燃灯仏舎利塔には古い伝えがある。昔、一匹の白竜が悪事を働いて住民を困らせていた。住民たちは天上の玉皇大帝に救いを求めると、玉皇大帝は天将を派遣して燃灯仏舎利塔を建て白竜を鎮圧した。その後、住民たちは安寧な日を過ごしたという。

燃灯仏舎利塔

順義潮白河

見逃せない理由

順義区は北京東北部発展地域の重要な区で、首都国際航空核心エリアとなっている。「首都の文明区」、「全国文明村創建の先進区」、「全国の文化先進区」、「全国の体育先進区」、「国家衛生区」、「全国緑化の模範都市」、「全国双擁模範都市（政府と人民解放軍総政治部双方の評価）」、「全国食品安全模範区」などの栄誉称号を相次いで取得している。

観光スポット：漢石橋湿地、北京オリンピック水上公園、北京国際花卉港、北京春暉園温泉スパ（温泉・水浴による美容・健康療法）観光地など。

春暉園温泉日帰りコース

コース特色：
春暉園温泉の環境は優雅で、空気も新鮮。心置きなくくつろげる状態を中国語で「水乳交融」という。

コース：
Day 1: 春暉園温泉リゾート

路線設計：
Day 1: 午前中、春暉園温泉へ。「国門第一河」と呼ばれる温榆河に面し、ビジネス、会議、観光、余暇、レジャー、飲食が一体となっ総合リゾート。1800 メートルの深度から汲み上げた温泉は常時 60 度を保ち、北京で有名な小湯山とつながっている。弱アルカリ性炭酸ナトリウムの鉱泉。ここは北京で初めての温泉・活水による美容・健康療養が複合するスパ（SPA）健康センター。漢方薬の温泉浴、遠赤外線浴、気泡マッサージ浴、ミルク浴、霊芝（れいし）と人参浴など流行の入浴方式があり、木桶の露天風呂や温水中の運動療法など、新しい需要にも応えようとしている。

北京オリンピック水上公園

面積は約 64 万平方メートルで、緑地面積は約 58 万平方メートル。植物の被覆率は 82%を超えて、周辺地区の緑地と合わせると、名実ともに自然の酸素バー。オリンピック水上公園に入ると、緑樹の中、視野がぱっと広がり、澄んだ水面に青空が映えて開放的な気分に包まれる。

北京オリンピック水上公園の面積は 9.2 万平方キロ、南から北まで、灯塔広場、世界ヨット競技大会基地、万平口の生態広場と水上運動基地四つの部分から構成されている。

北京オリンピック水上公園

北京国際鮮花港

北京市政府に計画された専門的な花卉産業園。北京市で開催された2009 年第 7 回の中国花卉博覧会の重要な展示会場になり、北京市の花卉産業促進の窓口ともなっている。花卉博覧会の会期中、 北京国際鮮花港は北京の花卉産業の展示と企業の屋外展示を担当すると同時に、対外広報と首都の花卉文化向上に尽力した。現在、北京国際鮮花港は北京市の花卉生産、研究開発、展示と交易をサポートし、花卉の観光・文化交流の中心的な活動を行っている。花卉の新種開発は、オランダのリッセにある世界最大の花の公園キューケンホフ公園をモデルとして国内外の研究成果と新品種を展示し、すぐれた品種の露地栽培、経営規模の拡大、差別化を通して世界の花卉企業に製品の宣伝、展示、普及と販売の場を提供している。北京における都市農業は果樹農園区、花卉生産区と釣魚区の３区分されているが、花卉栽培の高級化を図り、同時に良好なレジャー施設を提供することは、観光、摘果、釣魚を一体化する都市型農業の将来を占うものと思われる。

URL
http://www.bjifp.com/

漢石橋湿地

北京市東部の平原地帯に位置し、北京で唯一、アシが自生する大型の自然湿地。かつては沼沢地だったが、1958 年にダムが建設され、貯水深度が比較的低かったため、アシやガマなどの水生植物の繁茂に恰好の条件を提供した。

動物資源も豊富で、絶滅危惧種の鳥類や渡り鳥の生息地、中継地点ともなっている。貯水量の調節による洪水対策、水源の涵養、水質浄化、地下水の補給、小気候（しょうきこう。狭い地域で見られる気象）の調節など、地域の生態保全に重要な役割を担っている。北京市人民政府は 2005 年 4 月、漢石橋湿地自然保護区と認定した。

漢石橋湿地

北京春暉園 温泉 SPA 観光地

北京春暉園（しゅんきえん）温泉リゾートは順義区高麗営鎮于庄村の西側に位置し、ビジネス、会議、観光、余暇、レジャー、会食が一体となった総合リゾート。1800 メートルの深度から汲み上げた温泉は常時 60 度を保ち、北京で有名な小湯山と地下水脈でつながっている。泉質は弱アルカリ性炭酸ナトリウムを特徴とし、北京で初めての温泉・活水による美容・健康療養が複合するスパ SPA 健康センターとして知られている。漢方薬の温泉浴、遠赤外線浴、気泡マッサージ浴、ミルク浴、霊芝（れいし）と人参浴など流行の入浴方式があり、木桶の露天風呂や温水中の運動療法など、新しい需要にも応えようとしている。

七彩蝶園（北京蝶生態観賞園）

生きた蝶が目の前で自在に飛び回る七彩蝶園。アジアにおける大型の施設で、30 余種が養殖され、年間 500 万匹が孵化する。蝶の養殖・孵化・飼育、観賞、科学の研究と普及の文化活動が一体となった全国唯一の教育基地と科学の普及基地。

高速列車が海のような花畑を通過

見逃せない理由

昌平区は北京の北の大門で、北京の衛星都市。北京の〝奥庭〟とも呼ばれて「王室に近侍する股肱（ここう。腹心）の要地」、「京師（けいし）の枕」をもって任じていた。居庸関や竜虎台など要害の地であり、明代の陵墓もここ昌平区にある。昌平区の南側は市内から 33 キロ、北京市内のオリンピック村に隣接している。
有名な観光スポット: 明十三陵、居庸関長城、銀山塔林観光エリア、中国航空博物館など。

明十三陵

明の十三陵、蟒山国家森林公園日帰りコース

コース特色：
明の十三陵は中国古代皇室陵墓の中でも傑出した存在。蟒山（ぼうさん）国家森林公園景区は名実ともに「天然の酸素バー」。

コース：
Day 1: 明の十三陵ー蟒山国家森林公園

路線設計：
Day 1: 午前、明の十三陵へ。明の十三陵は中国明代の皇帝の陵墓群。北京北西の郊外昌平区の燕山山麗の天寿山に位置している。1409 年に長陵の造営を始め、明代最後の皇帝の崇禎（すうてい）が思陵に埋蔵されるまでの 230 年間に、総計 13 人の皇帝がここに埋葬された。世界で現存大規模、皇帝と皇后の陵墓の最も多い皇室陵墓群。十三陵は「風水」の思想に合致して、用地の選定から設計まで山容水態の相、方角を入念に点検し、水流や植生の統一を怠らず、「天造地設（天の命ずるままに）」に配備された完美の世界。「天人合一（てんじんごういつ。天・人は対立するものとせず一体のものとする思想）」の境地がみごとに可視化されている。

午後は蟒山(ぼうさん)国家森林公園へ。その山の起伏するさまは蟒(おろち)に似ているので蟒山と呼ばれている。園内には各種の樹木花卉が 170 種類ある。この景観は単に自然の風光によるものではなく、人の思いとその営みが作り出すという中国古来の自然観を反映している。

明の十三陵景区

明の十三陵は京から約 50 キロ、天寿山の麓に位置し、山に囲まれた陵区の中央部は平地。陵の前には細流が延々と曲折し、山明水秀、まさに天与の勝景。十三座の陵墓はすべて山を背に流水に臨み、それぞれ東、西、北の三面の山麓に建設され、その壮大な構想はまさに「風水」にかなった吉祥の地、〝万年の寿域〟とされた。1409 年に造営が始まって、すでに 600 年の時を閲（けみ）している。陵区は 40 平方キロ、世界で現存する最大規模、皇帝と皇后の陵墓が最多の皇室陵墓群。

明の十三陵は中国明代の皇帝の陵墓群。北京北西の郊外昌平区の燕山山麗の天寿山に位置している。1409 年に長陵の造営を始め、明代最後の皇帝の崇禎（すうてい）が思陵に埋蔵されるまでの 230 年間に、総計 13 人の皇帝がここに埋葬された。世界で現存する最大規模、皇帝と皇后の陵墓の最も多い皇室陵墓群として知られている。各陵墓は大きな統一体の中でそれぞれが独立を保ち、規模も異なっている。各陵墓は山の前に建てられ、思陵のみが西南の一隅に位置するほか、扇状をなして長陵の両側に配置されている。十三陵は「風水」の思想に合致しており、用地の選定から設計まで山容水態の相、方角を入念に点検し、水流や植生の統一を怠らず、「天造地設（天の命ずるままに）」に配備された完美の世界。「天人合一（てんじんごういつ。天道と人道は対立するものとせず一体のものとする思想）」の境地がみごとに可視化されている。明の十三陵は中国古代帝王陵墓の代表作として、中国伝統文化の深みを表し、壮麗かつ精美なたたずまいを見せている。

明十三陵

居庸関長城

居庸関長城は、北京の北に連なる長城域の著名な関所兼要塞で国家級の文物保護遺跡。昌平県城の北の 20 キロメートルの峡谷に位置し、北京市から約 60 キロ、八達嶺長城から 20 キロ離れている。険峻な尾根筋の急登は「天下第一の雄関」と呼ばれている。

居庸関長城の両側は濃緑の山並みが重畳し、800 年前の金代から「燕京八景」の一つに数えられ、「居庸畳翠（きょようじょうすい）」と呼ばれている。居庸関中央の白玉石に「雲台」と彫刻され、雲台の門にはチベット文、モンゴル文、ウイグル文、西夏文と漢文6種の文字で経文が刻まれている。

居庸関長城

銀山塔林

銀山塔林風景区

銀山塔林風景区は昌平区の北 30 キロ、もとの名は「鉄壁の銀山」。高い壁のようにそそり立つ懸崖は、さながら鉄（くろがね）城となる。大雪の後は全山銀白色、「銀山塔林」と呼ばれている。

銀山塔林景区の「仏塔群」は高くて数丈、小さいものは直径数尺とまちまちだが、構造は一致しており、すべての八角形の平面。精美な造形を見せ、塔身には多くのレリーフが施され、線条も美しい。長い歴史を経ても、保存は万全。

銀山塔林風景区は前・中・後三座の主峰がある中、「中峰」が抜きん出て「雲居に届く」ほど。銀山塔林風景区の特色は山と緑と仏塔。松柏の緑、橡樹（マロニエ）緑が深浅の妙を見せ、銀山南麓の峡谷に林立する仏塔群は金代（1115―1234）華禅寺のもので、壮観の一語に尽きる。

中国航空博物館

中国航空博物館

中国航空博物館は北京昌平区大湯山の麗に位置し、中国史上初めて対外開放された大型航空博物館で、マニアが目の色変える飛行機グッズが集まるアジア最大の場所。70 余万平米に洞穴をくり抜いた大展示ホール、秘蔵機種の展示ホール、露天の展示スペースが組み合わされている。270 余機の飛行機、99 機の〝文化財、級飛行機、万件以上の航空関連用品を収蔵。軍事をテーマとし、都市、科学技術教育、観光を一体にした博物館で、アジア規模最大、世界レベル5位前の航空博物館。

温都水城

温都水城は「水と自然にやさしく」をテーマとし、ビジネス会議、温泉療養、水上パレードを一体にしたリゾート地。温都水城の主役は水。温泉水の泉質、功能を展示し、水と人の親和、活力（エネルギー）源としての水を設計の理念としている。

温都水城の水空間の建築面積は約 20000 平米、アジアで先進的な水がテーマの娯楽館。同時に 5000 人を収容できる。国際水準のプールは人工造波の設備を持ち、プールでサーフィンもできる。

URL
http://www.fdcdjc.com/

蟒山国家森林公園

蟒山（ぼうさん）国家森林公園は北京北西の郊外、昌平区の管轄範囲にある。北京市の面積最大の国家森林公園で、山の起伏するさまは蟒（おろち）に似ているので蟒山と呼ばれている。山地の主要成分は頁岩（けつがん。本のページのように薄く割れやすいところからこの名がある）。樹木は鬱蒼として、森林の被覆率は 96%に達し、名実ともに「天然の酸素バー」。春はオウバイ（黄梅）、ヤマモモ、レンギョウ、チョウジ（丁子）、オヒョウモモ（シベリアザクラ）、芍薬、桜など数十種の花が咲き競い、秋はマルバハゼ、カンポウフウ（元宝楓）、クワガタウルシ（火炬樹）、ツタなどが森を真紅に染め上げる。

蟒山国家森林公園

大興国際空港

見逃せない理由

大興区は北京市の南部に位置し、新城の北の方は市中心より 13 キロ、北京市区から一番近い郊外区。1984 年、国務院の認可によって衛星都市の一つとして建設された最初の重点発展地区。観光スポット: 北京野生動物園、南海子麋鹿苑（ミールーユアン。ヘラジカ苑）

北京野生動物園日帰りコース

コース特色：
自然環境の中で野生動物に〝接近遭遇〟、忘れられない思い出になる。

コース：
Day 1: 北京野生動物園

路線設計：
Day 1: 朝、北京野生動物園へ。北京野生動物園は動物保護、救護、野生動物の飼育、繁殖と科学の普及教育を一体にした大型の自然生態公園。世界各地から珍種、希少種 200 余種が万以上集められている。どんな出会いが待っているか。

北京野生動物園

北京野生動物園

北京野生動物園

北京野生動物園は放し飼いあるいは異種混養の方式で観覧に供し、放し飼い区、徒歩観覧区、動物ショー観賞区、科学教育区、児童動物園などテーマ別に 32 の区分けが行われている。北京野生動物園は「動物の保護、森林の保護」をモットーとし、「動物と人類、動物と森林」の視点から自然回帰のテーマを強調している。

緑樹に囲まれ、広々とした自然環境の中で放し飼いにされた狼や牛の群れ、ライオンやマントヒヒなど同じ区内で共同生活をしている。それぞれの数をコントロールして一種の平衡状態を作り出し、勢力伯仲の関係を保つのだという。目を疑うような光景のインパクト効果は大きい。

徒歩観賞区を歩き、鹿やノロジカやリスなどおとなしい動物と一緒に遊び、森の中に身を置いていると、自分も自然の一員になったような気がしてくる。

北京野生動物園

南海子麋鹿苑（ミールーユアン）

麋鹿（ミールー）は鹿類で世界最大のヘラジカ（英名ムース）。中国語で四不像（スーブシアン）と呼ばれるのは、角は鹿に、蹄は牛に、尾はロバに、首はラクダに似ているが全体としてどれにも似ていないからという。

南海子麋鹿苑はヘラジカが中国で初めて放し飼いされている自然保護区。1985 年、かつて清朝皇室の狩場があったところに造営された。南海子の沼沢地にはヨシが生い茂り、ヘラジカの飼育、繁殖に恰好の環境を提供している。8 年間の短期間で 20 頭から 200 余頭に増え、英国のウォバーン・サファリパークに次いで世界２番目の数になった。肩までの高さが２メートルにもなり、巨大な角を持つヘラジカの群れが独特の風貌を放っている。

南海子のヘラジカ苑

懐柔雁栖湖

見逃せない理由

懐柔区は華北平原が尽きて慕田峪（ぼでんよく）長城が北へ延び、軍都山脈が燕山山脈から蒙古高原へと連なる。平野から深山へと地勢が変わり、歴史的な景観に加えて自然の風光に恵まれたところ。古来「京郊の真珠」、「北京の裏庭」と呼びならわされてきた。

観光スポット：慕田峪長城、雁栖湖、红螺寺、青竜峡、矢扣および九眼楼長城など。

雁栖湖

雁栖湖、青竜峡２日間コース

コース特色：
雁栖湖は北京懐柔の郊外。四囲が開け、三方に遠山を見る。青竜峡の山と川は秀麗。春と秋に雁が飛来し、羽根を休める。2014 年 11 月に APEC サミット、2017 年 5 月に「一帯一路」国際サミットが開かれている。

コース：
Day 1: 雁栖湖
Day 2: 青竜峡

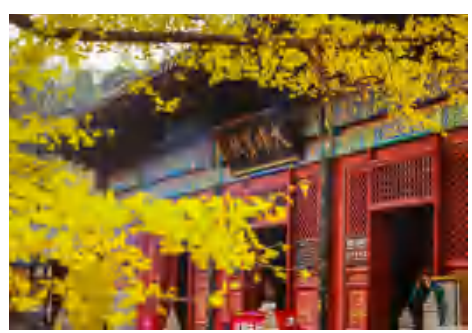
路線設計：
Day 1: 朝、雁栖湖へ。雁栖湖遊園地は風光にすぐれ、北京郊外の立地を生かした水陸スポーツの基地として、また余暇を過ごすリゾート地として万全の設備を整え、年齢を超えた各層に親しまれている。
Day 2: 青竜峡へ。北京市内の三元橋から 75 キロ、蒙古高原へ続く長城の古跡が「塞外小三峡」と呼ばれた峡谷美に彩りを添える。 青龍峡で水上遊覧、蒼竜峡で飛龍瀑布を観賞。西部には青龍峡ケーブルがあり、全長 800 メートル、落差が 369 メートル、最高峰の玉皇台に登ることができる。通年気候は清涼、2005 年に国家 4A 級観光エリアの認定を受けた。

慕田峪長城２日間コース

コース特色：
紅螺寺の森林〝三絶（絶景）〟を見学し、慕田峪（ぼでんよく）長城の雄勁、長大を体感。

コース：
Day 1: 紅螺寺
Day 2: 慕田峪長城

路線設計：
Day 1: 午前、懐柔区紅螺寺へ。北京市の北 55 キロ、懐柔県から 5 キロにあって、800 ヘクタールという北京最大の寺域を持ち、「京北第一の古刹」と呼ばれている。千古の緑を伝える松林に囲まれて紅螺山を背に南面し、紅螺湖に向かっている。堂宇の布置結構厳かに豪壮な伽藍を連ね、訪れる人を静寂、閑雅の境へ運ぶ。
Day 2: 午前、慕田峪（ぼでんよく）長城へ。1987 年〝北京新 16 景〟に数えられ、西は居庸関長城に接し、東は北京市密雲区の古北口鎮に連なる。慕田峪長城は連山重畳、樹木の被覆率は 90%を超えている。慕田峪長城の直登は目もくらむばかり。空に飛び立つような急坂（きゅうはん）だが、それでも人は登る。



紅螺寺

慕田峪長城

慕田峪長城は北京市内から 73 キロ、北京市懐柔区の北西に位置している。555 年、北斉時代に創建され、現在公開されている 2250 メートルは明時代に改修されもの。激しく起伏する山稜に巨大な竜が蟠（わだかま）る姿は、1992 年、北京観光の〝飛び切り〟の場所だと評された。慕田峪長城風景区は群山に囲まれ、四季折々にまったく違う表情を見せてくれるのも魅力の一つ。

URL
http://www.mutianyugreatwall.com/

慕田峪長城

箭扣（せんこう）長城と九眼楼長城

日本でも〝長城愛〟の人が増えるにつれ、各地の長城を踏破した彼らの先に見えてくるのが、未修理のまま廃墟となっている長城。中国語では「野長城（イエチャンチャン）」という。切り立った崖にそそり立つ長城の孤影と盛時の残映は旅愁をそそり、撮影意欲をかき立ててやまないもののようだ。だが、登山やトレッキングの経験者しか近づくことのできない危険なところでもある。そんな中、〝長城マニア〟の間でささやかれているのが、北京市懐柔区の箭扣（せんこう）長城と九眼楼長城。

低地の「将軍楼」、西の傾斜「天梯（てんてい。天に昇る梯子）」と「鷹飛倒仰（鷹のでんぐりがえり）」、東側には「正北楼」などのポイントがある。天梯の斜度は 70 度から 80 度、その高度差十数メートル。垂直同然の壁を直登すると最高点の「鷹のでんぐりがえり」に到着。ここは天に突出した敵楼（てきろう。敵を見張る城楼）で、鷹もここまで飛んだらひっくり返るほどの難所とされている。

北京周辺の「野長城（イエチャンチャン）」は日々風化による損壊が多くなり、観光客の安全を守り文物を保護するため、観光客の立ち入りが禁止された。興味のある方はまずは麓まで来て、ケーブルも階段もない登山道で撮影ポイントを探してみてはいかが。

黄花城古長城

廃墟はなぜ人の心を引きつけるのか？　黄花城の魅力は主に 3 つある。一つ目はまだ改修、補修の手が加えられず野ざらしになっている野長城（イエチャンチャン）の風情。〝廃墟の美術史〟が目の前にあり、古代のロマンをかき立ててくれるから。二つ目の魅力はダム工事によって長城が二つに分断されたこと。三つ目はここにたどり着く沿道の風景が美しくサイクリングやトレッキングの旅客に喜ばれていること。黄花城は懐柔県西北 35 キロ、九渡河鎮に位置する明代の長城。「固きこと金湯の如し（守備の堅固な城と堀）」という成語はこの長城に由来するという。

紅螺寺

懐柔紅螺寺は京市の北 55 キロ、懐柔県から 5 キロ。紅螺山紅螺寺という「山号」を持ち、800 ヘクタールという北京最大の寺域を保持して「京北第一の古刹」、「浄土の仏国」と呼ばれていた。

紅螺寺の創建は 338 年（十六国の東晋時代）、盛時には広大な地所に僧侶・寺人 300 人を数えて中国北方仏教の一大拠点となり、「十方（八方位に上下を足したもの）」の諸仏が常住する寺院として強勢を維持した。中国浄土宗最後の2代の祖師はこの寺と関わりがあり、「南に普陀山（ふださん。観音菩薩の霊場）あれば、北に紅螺山あり」といわれた。

紅螺寺

雁栖湖

雁栖湖（がんせいこ）

雁栖湖は懐柔区から約 8 キロ、春になると、燕、鶴など渡り鳥の群れが飛来、ここで羽根を休めるところから雁栖湖と名づけられた。気候は清涼、水も透き通って、水上スポーツや余暇活動のリゾート地の理想的な場所。

雁栖湖の三面は山に囲まれ、山には松柏が茂り、清澄な雁栖湖の水には水生動物が数十種類、渡り鳥の淡水カモメの姿も認められる。

2014 年 APEC サミットは北京雁栖湖国際展示場で成功裏に開催された。数あるイベント施設の中で来訪者の目を奪ったのは、天壇祈年殿を逆さに水に映したような建物。落成と同時に人気を集め、コンベンション界の新星として北京市北部にとどまらず中国全土に鮮烈なデビューを果たした。今はポスト APEC における名実ともに理想的なコンベンション・シティーとなっている。

青竜峡

青竜峡は竜泉峡の支流で、竜泉峡の北東部に位置している。北西の懐柔区から 70 キロ、竜泉峡風景区の観光スポット。青竜峡は南から北まで総延長 5 キロ、中には青竜峡、蓮花台、狐仙洞、馬奇塞などの四つの見どころが連続する。青竜潭があるので、青竜峡と名づけられた。

風景区の面積は 150 ヘクタール、大きなダムで二つに分けられている。

青竜峡

北部の上流はダム湖となり、竜船（遊戯艇）、画舫（がぼう。遊覧船）や快速艇で両岸の遊覧、夏は水泳、川原でサッカーやバレーボールに興じ、日光浴も楽しめる。東岸にはバンジージャンプ、ロッククライミングなどの施設がある。下流域の渓流ではボート遊びやイカダの川下りに興じる人も。両岸は雄大な山容が連なって樹木が密生し、頂上には明代古長城の敵楼（望楼）が整備され、多くの旅客を引きつけている。

平谷金海湖風致地区

見逃せない理由

平谷区は北京、天津、河北の三つの省市と境を接し、渤海経済圏の中心に位置している。北京と天津の間で北京の東北部、天津の西北部に位置し、管轄は北京市。二つの大都市を結ぶ紐帯としての役割に期待が寄せられている。

有名な観光スポット：京東大溶洞、金海湖、京東石林峡観光エリアなど。

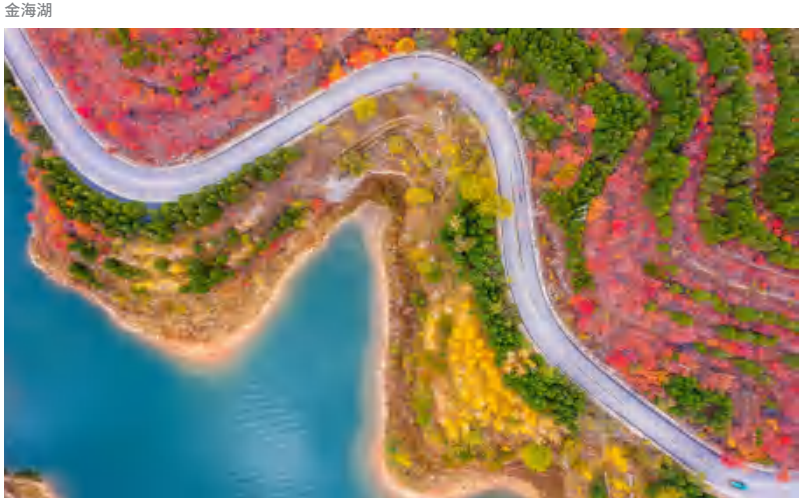
平谷金海湖、京東鍾乳洞日帰りコース

コース特色：
北京最大の〝水の楽園〟金海湖風景区と〝天下第一の古洞〟京東鍾乳洞を遊覧。

コース：
Day 1: 金海湖ー京東鍾乳洞

路線設計：
Day 1: 午前、金海湖風景区へ。金海湖は北京市で最大のプール面を持ち、一日中アクティブな時間を過ごせる巨大な水上アミューズメント施設。
午後は京東鍾乳洞へ。約 15 億年の「中期原生代」に地質が形成され、万里の長城系の古硐井岩群、高于荘白雲岩地に属し、主に河北省北部に分布している。京東鍾乳洞は交通の便もよく、付属の施設も完備しており、望海楼からの眺望も楽しめる。

金海湖



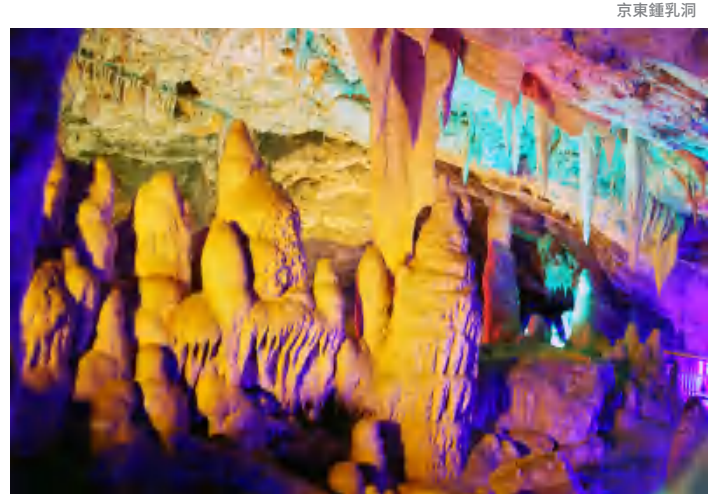
京東鍾乳洞

京東鍾乳洞は北京市の東 9 キロ、平谷区の黒豆峪（こくとうよく）村の東側に位置し、京東地区で初めて発見されたので、京東鍾乳洞と名づけられ、約 15 億年前の地質年代ということから〝天下第一の古洞〟と呼ばれている。鍾乳洞の壁面には、雲、蓮、巨大な茸、風に吹かれるカーテンのような模様が刻まれている。

洞内の全長は 2500 メードルを超え、100 メートルの水路を含む。八景に分かれて、「蓬莱の仙境」、「江南の春」、「水簾洞」など、地底の透明な水にきらめいて、さながら〝竜のボディ・ペインティング〟。絢爛豪華な岩絵の絵巻が浮かび上がる。夏涼しく、冬温かい。

URL
http://www.jddrd.com/

京東鍾乳洞



京東石林峡観光エリア

石林峡は北京市内東北部 70 キロの平谷区内に位置し、黄松峪地質公園の中心部。そそりたつ石林の群峰から命名された。遊歩道は 6 キロ、面積は 12 平方キロ。大小の景観は 50 余ヵ所あり、国家 4A 級観光区。

峡内では奇峰あり、峡谷あり、飛瀑あり、山あり、森あり、いかにも北国らしい見どころがあふれている。石林は群叢(ぐんそう)直立して天を突き、巨岩、奇石が渓谷に満ち、木々の緑が渓流を縁取っている。風雪に耐え、撓（たわ）められた松柏の奇木が枝をのばし、深山幽谷の静寂(しじま)に趣きを添える。中国北方の壮美、江南水郷の優美を兼ね備え、東西の石林峡がそれぞれに一大パノラマを繰り広げる。人はこの世ならぬ景観に嘆声を発し、言葉を失う。遠望すればその広大、その勢いに圧倒され、近づけば、その異形(いぎょう)、その異彩、ただならぬものがある。

古詩に曰く「石林が南方のものと思いしは、わが浅学寡聞（せんがくかぶん）なりき」、また言う「峡谷を行けば神秘清幽（しんぴせいゆう）超俗の気、高みに登れば千山万壑（せんざんばんがく）高朗の気」と。

金海湖

もとの名は「海子ダム」。大きさは北京市内で密雲ダム、官庁ダムに次いで３番目。密雲と官庁の両ダムは北京市の水源という〝命綱〟であるため、エンタメ系の施設は設置されていないが、金海湖にはウォータースライダー（滑り台）、パラセーリング、モーターボート、カヌー、サーフボード、遊覧船、水泳などアクティブな水遊びが思いのまま。

金海湖

古北水鎮

見逃せない理由

密雲区は北京市東北部で、首都国際空港から35キロ、北京市内で面積が最も大きい区。首都の水源地であり、生態涵養の発展区でもある。森林の被覆率は62.3%に達し、水質は通年国家2級以上を保持し、区内の水域面積の比重と湿潤指数は全北京市の第1位。

有名な観光スポット：密雲ダム、司馬台長城、雲蒙山森林公園、古北水鎮など。

ピクニック・撮影・レジャーの日帰り観光

コース特色：
「燕山の真珠」とも呼ばれる密雲ダムに遊び、不老湖湿地渡り鳥のバードウォッチング。

コース：
Day 1: 密雲水庫ー不老湖湿地

路線設計：
Day 1: 午前、密雲ダムへ。密雲水庫は山水の変化に富んだ景観で多く観光客を引き寄せている。不老湖湿地では渡り鳥のバードウォッチング。

密雲ダム

司馬台長城

司馬台長城

司馬台長城は北京市内から北東へ 120 キロ、密雲区北東部の古北口鎮の内部に位置し、東は望京楼から始まって西の後川口まで全長 5.4 キロ、急峻な山稜に沿い、標高 295 メートル～ 986 メートルと標高差が激しいのが特徴。比較的なだらかな馬道もあるが、天梯と呼ばれる部分は 45 度の急傾斜に幅 50 センチの通路、天橋と呼ばれる部分は幅 40 センチしかない。

司馬台ダムが長城を東、西に分断し、急峻な東側に敵楼（物見の楼閣）が 16 座、比較的ゆるやかな西側に 18 座ある。明代の長城の敵楼の間隔は平均的に 500 メートルなのに対し、司馬台では平均 140 メートル、最も近いところで 40 メートルとかなりの密集ぶり。その形式、構造がそれぞれ異なって、きちんと整備された八達嶺長城とは違う〝古長城〟の魅力を持っている。

西北側の金山嶺長城と司馬台長城が渾然一体となり、蒼竜が今にも天に飛び立つ勢いを見せている。華北平原が燕山山脈に遮られ、蒙古高原へと続くところ。連綿と続く燕山の山稜に司馬台長城が激しい起伏を続け、敵楼が荒々しくも凛とした威風を漂わせている。目を転じると茫漠たる華北平原が地平線の彼方へと広がり、天辺へ連なる。往時茫茫、歴史の断章が押し寄せ、思いを深めるひととき。

北京張裕（ちょうゆう）ワイナリー（北京張裕愛斐堡国際酒荘）

北京張裕ワイナリーは北京市密雲区の巨各鎮に位置し、ヨーロッパの田園風景の中に、ワイナリーの代名詞となったシャトー（王侯貴族の大邸宅）が豪壮かつ秀麗なたたずまいを見せている。宿泊、外食、会議、アミューズメント、観光を一体にしたフランス式のアミューズメントパーク。

中国へ行って張裕（ちょうゆう）ブランドのワインを飲んだ人は多い。そのはずで、張裕ワインは中国国内ワイン市場の約20% を占める名実共に中国ワインのトップブランド。ここには他社の追随を許さない〝100 年もの〟の名品がそろい、美酒と美食の発信基地となり、〝国際ワイナリーの新たな拠点〟とも称されている。シャトーの中にはテイスティングルームが備わって世界の名品が提供され、経験豊かなソムリエがお相手してくれる。

雲蒙山

北京郊外の名山で、北京から約 89 キロ、最高峰は 1414 メートル。大自然の野生動植物公園が東は密雲ダム、西は雲水山に沿っている。森林の被覆率は 91%。雄大で美しい自然は〝北方の小さな黄山〟とも呼ばれ、登山やトレッキング愛好家が仲間や家族連れで必ず訪れるところ。

雲蒙山

桃源仙谷霧氷

桃源仙谷

桃源仙谷は密雲県から25キロ、密雲ダムの西側に位置している。みどころは「1湖、6瀑（滝）、13潭」。湖は桃園仙湖で、密雲ダム水量調整のために造られた湖で、明代の長城がここで西と東に分断されている。四季を通じて渓流が流れこみ、夏の避暑やトレッキングに最適。冬は滝が凍てつき、落差は25メートルの巨大な氷瀑（ひょうばく）となり、「アイスキャンディー」と呼ばれる。アイゼンやアックス（ピッケル）で氷瀑登り（アイスクライミング）のアクティビティーに挑戦する人もいる。

霧霊山

河北平原の北を囲むようにそびえる燕山山脈。北京市北部の軍都山から山海関まで東西に走る。その主峰が霧霊山（海抜2118メートル）で、別称伏凌山（ふくりょうさん）。通年、雲が山の周りに漂い、明代からこの名が冠された。ここには順治帝をはじめとする清朝5人の皇帝が埋葬された清東陵墓群があり、周囲に后や皇女の陵墓を配置し、それぞれを参道で結んでいる。西太后（慈禧太后＝じきたいこう）と東太后が眠る定陵が清東陵最大の見どころとされている。順治2年(1645)に「清東陵」の〝後竜風水区〟として立ち入り禁止となった。この東側に密雲ダムと潘家口ダムと隣接しているため、手つかずの原始森林の風貌を残している。

霧霊山

古北水鎮

古北水鎮

古北水鎮は北京市密雲区古北口鎮にあり、司馬台長城の足下に位置している。古来、要害の地として知られ、『密雲県志』には「北京の北の守りに三城塞あるが、肝心要（かなめ）は古北口の地」と記されている。北方民族の遼（916―1125）や金（1115―1234）の脅威をかかえていた時代、北宋（960―1127）の政治家・文学者・蘇轍（そてつ）や同時代の劉敞（りゅうしょう）、清代の詩人・納蘭性徳（のうらん せいとく）らがここを訪れて名文佳句を残している。1403 年、明朝が都を南京から北京に移してからは長城の修復に意を用い、特に北西の居庸関と北東の古北口は、北京への重要な関門となった。康熙帝や乾隆帝は雄関（堅固な砦）の守りを頼みとして讃頌（さんしょう）を寄せている。「地は朔北の守りを固め、天は辺境を鎖して雄関に枕す」と。

現在の古北水鎮は司馬台長城の歴史を引き継ぎ、9 平方キロの観光エリアを「六区三谷」に開発し、老営区、民国街区、水街風情区、卧竜堡民俗文化区、湯河古賽区、民宿飲食区と川禅谷、伊甸谷、雲峰翠谷とし、観光、レジャー、ビジネス、文化を一体にした観光エリアとした。サービスも施設も一流で、参加型、体験型、総合型の国際レジャー観光地に変身した。

URL
http://www.jddrd.com/

密雲ダム

密雲ダムは北京市密雲県北側から 13 キロ。燕山山脈の丘陵の中に 1960 年 9 月に建造され、面積は 180 平方キロ。周囲約 200 キロ、平均深度 30 メートル。北京市民にとって最大且つ唯一の〝水瓶〟となっている。密雲ダムはアジア最大の人口湖で、〝燕山の真珠〟とも呼ばれている。ダムを周遊する 110 キロの湖岸道路があり、京東観光エリアの一つでもある。

密雲ダムでは淡水魚もとれ、北京も〝水産都市〟となった。

百里山水画廊

見逃せない理由

延慶は独特な地質遺跡、歴史的な文物古跡と生態環境資源を有し、2013 年にユネスコの世界地質公園のネットワークリストに含まれることが承認され、「中国延慶世界地質公園」の呼び名を受けた。独特の気候で、冬の寒さはひとしおだが、夏は涼しく、北京の〝夏都〟と呼ばれる。
有名な観光スポット: 八達嶺長城、百里山水画廊、慶峡、康西草原など。

玉渡山、野鴨湖湿地２日間コース

コース特色：
玉渡山の秀麗な風景を楽しみ、野鴨湖でバードウォッチ。

コース：
Day 1: 玉渡山
Day 2: 北京野鴨湖国家湿地公園

路線設計：
Day 1: 午前、玉渡山自然景区へ。人跡まれな深山で静寂、清幽、景色を独り占めできる。
Day 2: 朝野鴨湖は華北最大、北京唯一の湿地鳥類自然保護区。150 万平米を超える水面を有し、沼沢だけでも 33.33 平方キロ。ここには珍種、貴重種の鳥類は 16 目 42 科 150 種以上。白鳥、鶴、雁が平穏と調和の世界を作り出している。

玉渡山

八達嶺長城

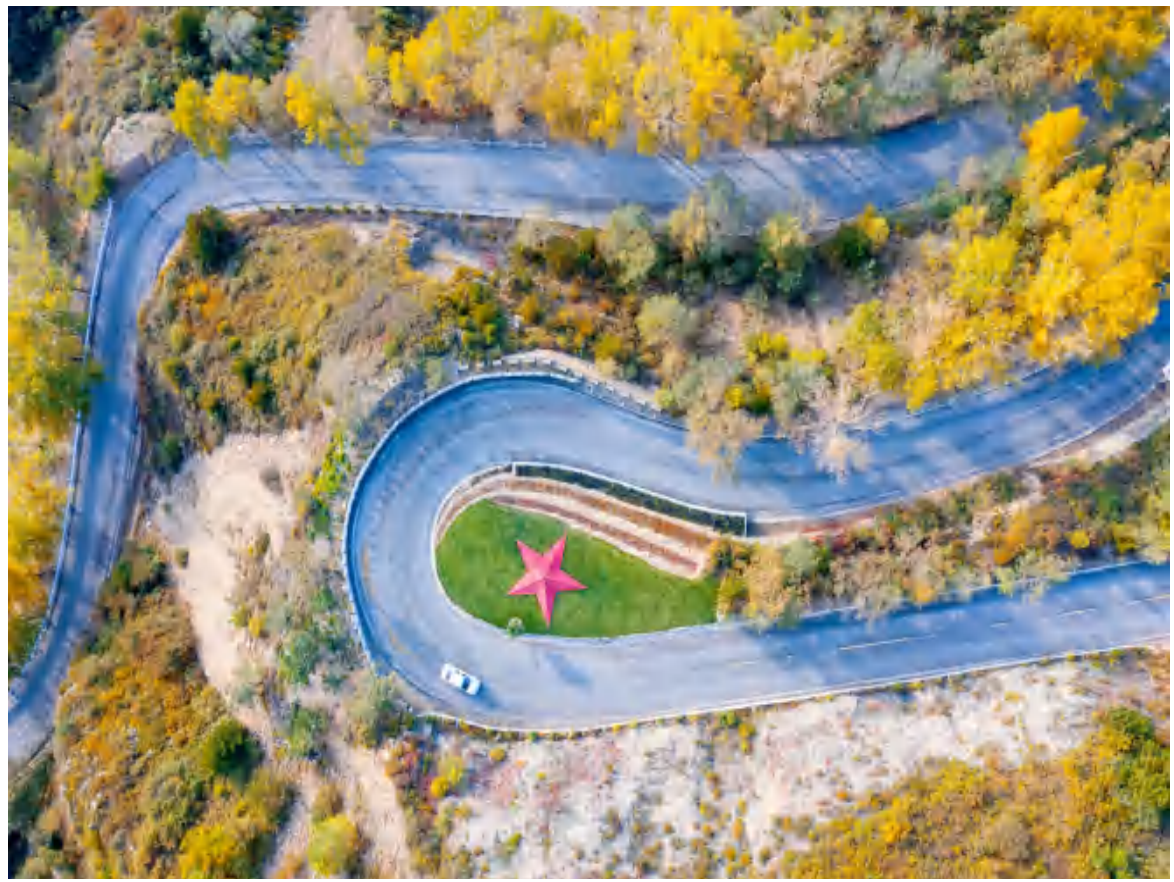
八達嶺長城風景名勝区

八達嶺長城は北京市延慶区軍都山関溝古道北口にある。居庸関の前衛として〝天下九塞〟の一つに数えられ、明代長城の中で保存が最もすぐれ、最も代表的な地理的位置を占めている。

古来、「居庸関の守りは八達嶺に負っている」といわれる通り、峻険な地勢と秀麗な山岳風景を併せ持ち、1953 年に関城の楼閣と城壁を修復し、遊覧区を設立した。数次に及ぶ修復を重ね、公開地域は 3741 メードルに達し、南部の 1176 メートル、北部の 2565 メートルに敵台（望楼）16 座を数える。1961 年 3 月に「万里の長城・八達嶺」は最初の国家級文物保護施設に、1982 年に国家重点風景名勝に認定された。1986 年、全国十大風景名勝区の第一位と評価され、1987 年、ユネスコの「世界遺産リスト」に登録されたほか、1992 年、「北京観光の世界一」のトップに選ばれた。2000 年～2009 年、500 名以上各国の国家元首、政府首脳または政党指導者が八達嶺長城を登っている。

百里山水画廊

延慶区東北部千家古鎮に位置し、2010 年 9 月 17 日に「風景に融けこんだ古鎮のたたずまい」が評価され、大型国家4A級観光エリアに認定された。「1環、3区、12 接点」に分かれ、川沿いの道路は 56 キロ、「百里山水画廊」の名前はここに由来する。「珪化木（けいかぼく）」と呼ばれる樹木の化石が林立し、烏竜谷、滴水壺、朝陽寺、竜王廟、関帝廟など 6 つの観光区に加え、秀水湾、長寿嶺、古家窯、下湾など〝山水の村〟の接待所〝おもてなしポイント〟は 18 ヵ所にのぼる。さらに、小崑崙山、書剣峰、海相沈積遺跡、菜木溝旧石器遺跡、文昌碑、大自然保護区、千坪ひまわりの海、万坪黄茶園、燕山書院などの文物古跡がある。



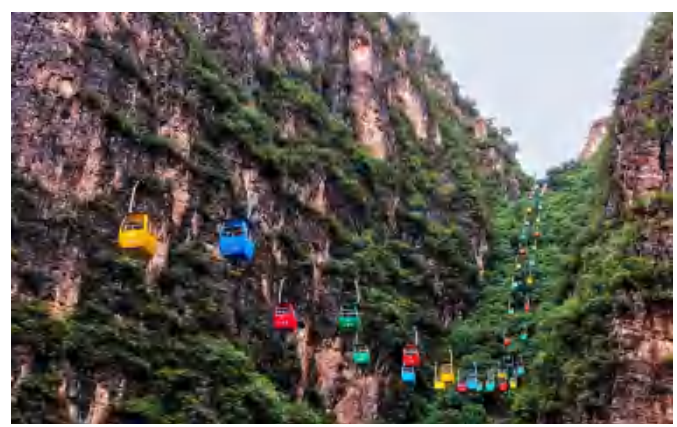
百里山水画廊

八達嶺野生動物園

動物園総面積 371 ヘクタールで、県の中心地から 40 キロ、北京市内から 110 キロの距離。東側は懐柔区に隣接し、北川を挟んで河北省の赤城県へ続く。東南側は香営、劉斌堡、真珠泉、周囲は滦赤(らんせき)、花千、花沙道路が走り、交通便利。2007年北京市ドライブコース 10 選のトップに選ばれている。

竜慶峡

北京市内から 85 キロ、北京延慶県北部に、船遊びや登山で人気のポイントがある。ベストシーズンは夏と冬。夏の涼しさは北京の都心より 6 度低く、承徳避暑山荘より 0.8 度涼しい。冬は氷結期間が長く、毎年 1 月～2 月には氷灯祭が行われる。



竜慶峡

康西草原

康西草原は康熙帝とは何の関係もない。康荘の西側にあるから、康西草原と命名された。もとは官庁ダムの調整池だったため、植物や作物の栽培や住居の建築は許されずに 2100 ヘクタールもの大草原が自然に形成されていた。その後、官庁ダムはずっと水不足が続いたため、馬の放牧と乗馬の訓練に利用されることになった。

馬にまたがり疾駆させる爽快感、それを見る愉快感は格別なもの。康西草原は 10 万平米の馬場（馬術競技場）と 1000 メートルのトラックを持つ国内最大の国営競馬場に変身した。専門の馬術クラブも発足して、馬術の教練、騎手の養成も行われている。

康西草原

石京竜スキー場

石京竜スキー場は初級、中級、上級 6 本、全長 4600 メートルのスロープを持ち、専用のスノーボードランドも設置されている。広大なゲレンデでスキー、スノーボード、スノーモビル、雪上自転車、温泉浴、サウナなどお気に召すまま。ノンスキーヤーやキッズにはソリ遊び、アフタースキーには雪の彫刻の景観、雄大な自然環境を背景にパラグライダーも楽しめる。

石京竜スキー場

北京と出会う

北京悠久の歴史と解放後の歩み

北京は歴史に確固とした足跡を残す文化都市。中国の政治、経済、交通と文化・芸術の中心地として大きな役割を果たすと共に、数多くの景勝地と文物古跡を受け継いでいる。北京の歴史は 3000 年前までに遡り、秦漢時代から、北京はずっと中国北方の重鎮であり続け、薊城（けいじょう）、燕都、燕京、大都、北平、順天府を名乗ったこともある。北京は西安、南京、洛陽と合わせ「中国の四大都」と呼ばれ、7つの世界遺産を有し、世界文化遺産登録件数が最も多い都市で、強い国際影響力を持つ世界最大の都市の一つでもある。

新中国が成立した 1949 年以降、北京は大規模な改造、改修を行った。抗米援朝の朝鮮戦争の期間中は、難民の避難を容易にするために旧城の城壁を穿って東四（ドンスー）十条、小街、新街口などの避難路を設けた。城壁、城門、角楼などは 1951 年から 1958 年までに撤去された。皇城の出入口であった中華門、長安左門、長安右門、地安門もそれぞれ 1950 年代から 1960 年代にかけて取り除かれた。故宮護城河も東、西、南面が暗渠化され、地下水道水システムの一部に改造された。

1949 年 1 月、北京の都市計画は国民党時代に区分された 20 区から 32 区へと臨時に策定され、同年 4 月にこの 32 区を 26 区に吸収合併し、6 月には最終的に 20 区として接収業務を完了させた。

1952 年、北京市は華北行政委員会の指導下に入り、同年の 7 月に河北省宛平県の全域と房山、良郷 2 県の一部を北京市の管轄下に移した。

1949 年 1 月 31 日、25 万の国民党軍を率いて北平（北京）に拠点を置いていた傅作義は、共産党と平和協議の合意に至って北平を無血開城し、人民解放軍が北平入城、北京解放が実現した。

1949 年 9 月 27 日、中国人民政治協商会議の第 1 回全体会議が開かれ「中華人民共和国の国都、紀年、国歌、国旗関する決議」が行われ、首都を北平に定め北平を北京に改称すること、西暦を公式の紀年法とすること、『義勇軍行進曲』を国歌とすること、五星紅旗を中華人民共和国旗とすることを決定した。1949 年 10 月 1 日、中華人民共和国中央人民政府は北京で設立を宣言した。

1956 年から 1958 年までの間、河北省昌平、良郷、房山、大興、通県、順義、平谷、密雲、懐柔、延慶などの県を北京市に編入して現在の北京市行政区が形成された。

1956 年 3 月 9 日、昌平県を解消して北京市昌平区を設置した（高麗営鎮を除く）。河北省通県の金盞（きんさん）、長店、北皋（ほくこう）、孫河、崔各荘、上新堡、前葦溝などの 7 つの地域を北京市に編入した。

1958 年 3 月、河北省通県内の通県、順義、大興、良郷、房山などの 5 県および通州市が北京市に編入された。その後、西単、西四両区を解消し合

故宮

併して西城区を設立。東単、東四両区を解消し合併して東城区とした。前門区を解消して崇文、宣武２区に編入。東郊区を朝陽区に改称。石景山区を解消して豊台区、海澱区、門頭溝区に分割した。京西鉱区を門頭溝区に解消。通県と通州市を解消し合併して通州区を設立した。良郷、房山２区を解消し合併して周口店区設立。大興県を大興区に改称。南苑区を解消し朝陽区、豊台区、大興区に編入した。順義県を順義区に改称。1958 年 10 月、河北省の懐柔、密雲、平谷、延慶を北京市に編入した。

1963 年、石景山区は豊台区から独立し、事務所を設立したが、1967 年区になった。

1998 年 3 月 3 日、国務院の許可により順義県を解消し北京市順義区に変えさせたが、行政区は域従来通りとする。

1999 年 9 月 16 日、昌平県を解消し北京市昌平区とする。

2001 年 3 月 2 日、大興県を解消し北京市大興区とする。

2002 年 2 月 7 日、懐柔県、平谷県を解消し北京市懐柔区、平谷区とする。

2010 年7月1日、もとの東城区、崇文区、西城区、宣武区を解消し新しい東城区、西城区とする。

2015 年 11 月 17 日、密雲県、延慶県を解消し北京市密雲区、延慶区とする。これによって北京は県による行政区分を終えた。

北京歴史建築

北京現代建築

現代の北京

北京ーー中華人民共和国の首都、直轄市にして国家の中心都市。中国の政治、文化の中心にして経済の策定・管理・運営の中枢、中華人民共和国中央人民政府と全国人民代表大会の所在地。

華北平原の北部、燕山山脈を背に、都市の中心を永定河が流れ、天津市と河北省と隣接している。北京市には東城区、西城区、朝陽区、海澱区、豊台区、石景山区、門頭溝区、房山区、大興区、通州区、順義区、昌平区、平谷区、懐柔区、密雲区、延慶区の 16 区がある。

北京は中国「8大古都」の一つで、7つの世界遺産を有し、世界上で世界遺産登録件数が最も多い都市で、3000 年以上の歴史を有し、860 年以上の建都史を有する古都で、多くの文物古跡、景勝地を有する。

中央テレビ局ビル

北京人

歴史的に北京は〝移民都市〟と呼ばれてきた。それを否定する人はほとんどいない。一方、中国の「百度百科（ウィキペディアと同様）」は〝現代の北京人〟という概念を提起している。広義で見れば、北京人は北京の戸籍を持っている中国公民である。狭義で言えば、北京人は身分証明書の番号が「110」から始まる中国公民である。しかし、その中には北京の戸籍を持たない多くの北京居住者は含まれていない。彼らは北京に住居を持ち、安定した収入を持ち、友人知人、一家眷属を持っているが、自分の身分に関しては括弧つきで（現住所・北京）と注記されるのだ。

〝外地〟からやってきた人から見れば、いわゆる北京人の発音、アクセントはテレビのアナウンサーと同じに歯切れよく、それはある意味では政治や権力の強者、〝選ばれた人〟がしゃべっているということになる。北京に住んでいるといっても、一旦口を開くとすぐ〝お里〟が知れる。不器用な人はたとえ何年北京に住んでいようと、〝お国訛り〟はその出生、生い立ちをすべてばらしてしまう。器用な人は標準語の発音、イントネーションをみごとにこなし、ついでに北京人特有の巻き舌（不知道 buzhidao → burdao 、电视台 dianshitai → dianrtai）までやってのける。だが、生粋の北京っ子の前に出で口を開いた途端、無残にも彼が〝外地出身〟であることを曝（あば）いてしまう。身分証明書を見るまでもない。〝北京風味〟を下手に真似ると、笑いものになってしまう。ペラペラと早口で口さがない北京人のおしゃべりには、地方人に対する心理的優越感があって、地方人の引け目からすると、馬鹿にされたような気がする。〝京言葉には京言葉がよく似合う〟という言い方があるように、北京人は自分たちだけの世界を持っており、地方人には容易に踏みこませない。それが地方人には傲慢に見える。日本でも江戸っ子のおしゃべりに対して、地方人は「実（じつ）がない」、「ペラペラとかんな屑のように薄っぺら」とやっつける。〝北京風味〟とそのユーモアを北京人と地方出身者が共有し、互いに理解し合えるのは永遠に不可能かもしれない。

多種多彩な民族環境

北京は昔から中原（黄河中、下流域のエリア。今は河南省の洛陽から開封までのあたりを指す）は漢民族と少数民族が境を接し、華夏（漢民族が自分を呼ぶ呼称）民族と北方少数民族が生活環境を共にするところだった。夏（か。殷以前にあった中国最古の王朝）の時代から中国は青銅器時代に入り、この時期の北京一帯は多民族が混在し、独特の地方色を持っていた。周代から北京一帯は開発が進み、「燕国」と呼ばれた時代、北京は「戦国七雄」の一つに数えられ、多民族が共生する北京という都市のルーツを物語っている。

皇室建築

権威を有する皇室文化

皇室文化は中国伝統文化の重要な構成部分で、中華文明の発展と成熟に大きな影響を及ぼした。天人合一（自然と人間の調和）、敬天法祖（けいてんほうそ。天を敬い、祖先を祭る）、唯我独尊（皇帝権力の絶対性）、専制独裁、優雅と豪奢、爛熟と腐敗は、皇室文化に通底する基本的な特徴をなしている。北京の文物古跡は中国伝統文化の結実、皇室文化の縮図といえ、とりわけ紫禁城、壇廟、皇室園林、帝王の陵墓などは世界に唯一無二の存在で、北京がその中国伝統文化と皇室文化を一身に体している。

故宮

北京胡同

独特の胡同文化

北京の胡同は単に都市の通路､往来というにとどまらず､人々の暮らしの場であり、北京の歴史を共に生き､共に演じた舞台でもある｡｢四合院｣と呼ばれる伝統建築は、元代の中庭を持った民家に起源するといわれ､院子（中庭）を囲んで北に正房（母屋）主屋、東・西にそれぞれ廂房（脇部屋）、南に倒座（母屋の向い部屋）を配するのが基本型。歴史の変遷をつぶさに目撃し、胡同もそれぞれの物語を秘めている。灰色の壁と屋根瓦は同じように見え、旅人によそよそしい印象を与えるかも知れないが、暇を見て、胡堂を散策し、胡同の空気を吸い､できれば、住民たちとおしゃべりするのもいい。ここで生まれた物語や、一家の気風、人々の心の中に刻まれたできごとが伝わってくるに違いない。.

皇室建築

皇室建築

北京は 3000 年以上の歴史を有する古都。かつて六朝の都で、燕国以来 2000 年、多くの壮大な宮廷建築が建設され、庭園、廟壇、陵墓を最も多く有する都市に発展させた。

北京の故宮は、明代に「大内宮城」、清代に「紫禁城」と呼ばれ、明清両代を合わせて 24 人の皇帝が住み処とした。中国伝統の古典的風格と東方的格調を体現し、世界に現存する最大の宮殿で、中華民族の貴重な文化遺産。

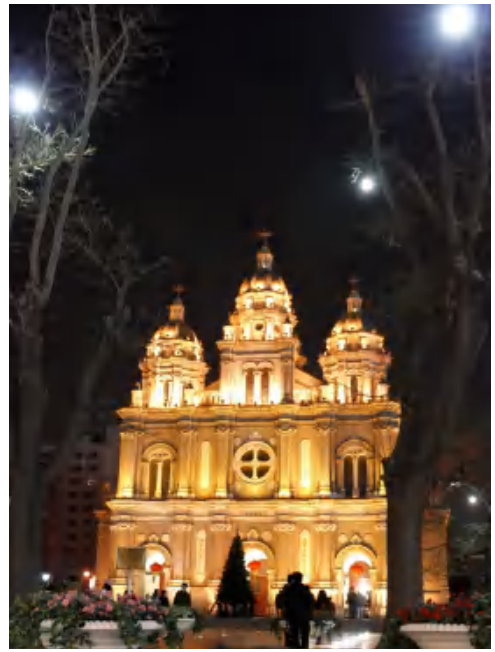
天壇は合理的な配置、精妙な建築様式によって中外に知られ、明代と清代両代にわたって皇帝の「天を祭る」場所。

古代建築の屋根

宗教文化

北京の宗教寺廟は北京城区に広く分布。著名なものは、仏教の法源寺、拓寺など、道教の白雲観など、イスラム教の北京牛街の礼拝寺などのほか、チベット仏教の寺院などがある。キリスト教の西什庫（シーションクー）キリスト教堂、王府井キリスト教堂などがある。

王府井キリスト教堂



中軸線

北京の中軸線とは元代、明代、清代の北京城を南北に貫く中軸線。宮城を中心として左右対称。南の永定門から始まり、北の鐘鼓楼まで、全長 7.8 キロ。北に向かって永定門、前門矢楼、正陽門、中華門、安定門、端門、午門、紫禁城、神武門、景山、地安門、後門橋、鼓楼、鐘楼へと続く。中軸線左右に南から天壇、先農壇、太廟、社稷壇、東華門、西華門、安定門、徳勝門が配置されている。中国の著名な建築学家梁思成氏曰く「北京特有の都市景観、その秩序と美は中軸線から生まれたのである」と。その永定門、中華門、地安門は新中国成立に取り壊されたが、永定門の城楼は再建されることになった。（訳注：19 世紀半ばのフランスの詩人ボードレールは『旅への誘い』の中で「東洋の国のきらめき」を「秩序、美、豪奢、安定、そして逸楽」と綴り、当時のヨーロッパ人の中国への憧れを歌ったものと考えられている）。

北京中軸線

城と濠

北京城は中国歴史上最後の両王朝である明朝と清朝の都城防衛建築の総称で、宮城、皇城、内城、外城から構成し、城壁、城門、瓮城（おうじょう。城門の外を取り囲む半円形の外城）、角楼、敵台（望楼）、護城河などの施設から構成され、宮城城門、皇城城門、内城城門、外城城門に分けられ、城門は四座があったが、六座との一説もある。

故宮

京劇

京劇

京劇の起源は数種の地方演劇にさかのぼる。一口に 300 種といわれる地方劇はそれぞれ土地の言葉と曲調で演じられており、乾隆 55 年（1790）、安徽省から「二黄」の節回しを持ち味とする徽劇団（四大徽班と一括される）が北京に入って人気を博した。道光 8 年（1928）前後、漢調（楚調、西皮調）を特色とする湖北省の劇団が北京に進出し、安徽の「二黄」、湖北の「西皮」双方の曲調が合体して「皮黄戯（ひこうぎ）」となり、京劇の基礎を作った。さらに昆曲（江蘇省起源）、秦腔（陝西省起源）、梆子（ばんず。剛毅さと悲壮美、急迫のリズムを持つ曲調。陝西梆子＝秦腔＝が東漸して中国北方に一大劇圏を形成）などの影響を受けながら全国的な人気劇種となった。

書画

中国書画界の巨匠・張師曽は範曽の弟子で、原名は師曽。現在北京に在住。初めてに絵画を書道に入れる手法の先鞭をつけた。中国伝統的人物画のリーダー。

飲食文化

北京は世界の〝8大美食の都市〟で、大陸の首座を占めている。特に北京の小吃（シャオチー）は歴史が古く、酒類食材にも北京ならではのこだわりがある。縁日や街頭の屋台で友人にばったり出会すことから、〝碰头（ぽんとう）食（出会い食）〟といわれる。小吃の代表格は豆汁、豆面酥糖（トウメンスータン。麦芽糖をきな粉につけた菓子）、酸梅湯（スアンメイタン。梅を燻製され、砂糖水に入れて作った清涼飲料）、小窩頭（シャオウォトウ。トウモロコシや高粱などの粉を水でこねて円錐形に丸め、蒸した饅頭類）、茯苓夾餅、果脯蜜餞（グウプウミイジェン。ドライフルーツを密漬けした食べもの）、冰糖葫芦（ビンタンフウル。サンザシの実を竹串に刺し、煮とかした砂糖の中につけて衣を着せた菓子）、艾窩窩、豌豆黄、驢打滾、爆肚、炒肝など。

現在の北京では伝統的な小吃のほかに、中国はもちろん世界各地の名菜が集まっている。前門大街と「鮮魚口美食街」は老舗の名店が味を競っている。全聚徳の北京ダック、都一拠のシュウマイ、天興居の肝炒（チャオガンは正真正銘オールド北京の味）。「牛街」では

北京のお菓子

北京の銅鍋しゃぶしゃぶ

北京のお菓子

月盛斎の牛肉漬け、東来順と聚宝源では銅鍋の羊肉しゃぶしゃぶ、大順斎のラムひれ肉などはイスラム料理の逸品。北京の地元料理は、南来順、護国寺、隆福寺が最もよく知られ、西四ー護国寺ー新街口あたりは奶酪魏、爆肚、聚徳天等北京名小吃店。創作料理は什刹海、鼓楼、南鑼鼓巷一帯に集中している。北海の仿膳、白家大院と那家小館は宮廷料理の代表格。夜に三里屯にいらしてみれば各国料理を食べられる。東直門に近い簋街（きがい。簋は鬼と同じ発音）の赤い提灯の下で屋台で座り、若者の熱気に触れてみるのも悪くない。

春節

時間: 毎年の旧暦新年
場所: 北京各地

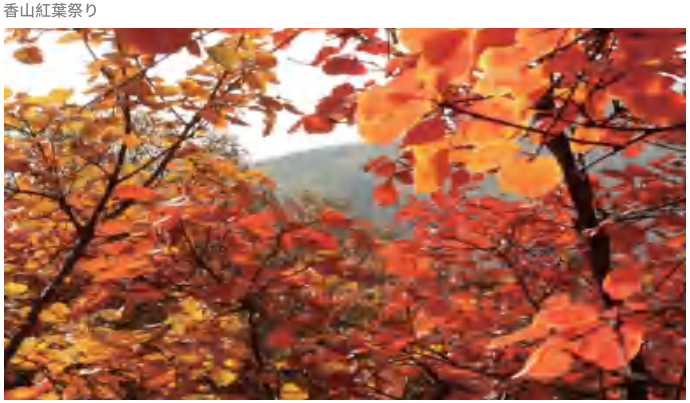
北京場甸文化祭り

時間: 毎年の旧暦 1 月 1 日～1 月 5 日
場所: 文市区ーー東西流離場、民俗区ーー陶然亭公園

香山紅葉祭り

時間: 毎年の 10 月中旬
場所: 北京市海澱区香山公園
写真: 香山紅葉祭り

香山紅葉祭り



延慶氷雪観光祭り

時間: 毎年 12 月～翌年 2 月
場所: 北京市延慶区石京竜スキー場

竜慶峡氷イルミネーション芸術祭

時間: 毎年 1 月 1 日～2 月 28 日
場所: 北京市延慶区竜慶峡観光エリア

竜慶峡氷イルミネーション芸術祭 I

北京国際音楽祭

時間: 毎年 10 月中旬～ 11 月中旬
場所: 北京市各大劇院

北京電子音楽祭

時間: 毎年 5 月 23 日
場所: 北京市朝陽区 798 芸術エリア

北京現代国際芸術祭

時間: 毎年 10 月中旬～ 11 月中旬
場所: 北京市朝陽区 1 号エリア国際芸術区

北京大学生映画祭

時間: 毎年 4 月 20 日～ 5 月 4 日
場所: 北京市内各大学映画館

北京国際観光文化祭

時間: 毎年 9 月下旬
場所: 北京市中関村広場など

北京国際観光文化祭

北京の伝統芸「曲芸」

曲芸(チュイイー)は語り物や雑技、北京琴書、京味大鼓、単弦河南墜子、京劇、京韻大鼓、双簧（シュアンホアン。演技者が口を動かすだけでしぐさを演じ、後ろに隠れた者がセリフを言ったり歌ったりする演芸)、民族音楽、時調(ある地域、ある特定の時期に一時に流行っている曲芸)、相声（漫才)、そして雑技、マジック、皮影（影絵芝居）などのほか、各地の地方劇も見られる。劇場は老舎茶館、徳雲社がお薦め。前門近くに老舎茶館があり、老舎の代表的劇作『茶館』を見た人なら一度はのぞいてみたい。徳雲社は専門の相声団体。天橋を本拠として、三里屯劇場、三慶園劇場、新街口劇場、広徳楼劇場と湖広会館劇場などに出演し、伝統的な相声（漫才)、鼓曲（鼓を操る演じる演芸の総称）の旧来の形式から一歩踏み出した公演を行っている。

老舎茶館

七宝焼

七宝（しっぽう）は中国の高名な工芸品。主に銅・銀・金などの金属の素地に、ガラス質の釉（ゆう）を焼きつけて装飾する技法。春秋時代（前770―前403）にこの技法を確立し、明代の景泰年間（1450―1457）に最高度の完成を見たところから、「景泰藍（けいたいらん）」とも称される。

七宝は北京特有の伝統工芸品で、まず北京で有名になった。現存の最も早い工芸品は元代のもので、1000年近くの歴史を有している。

七宝のデザインは優雅典麗で、その技巧は精緻を極め、発色の鮮やかさと工芸の繊細さで世界に知られ、その特徴は「形」、「紋」、「色」、「光」でまとめられる。美術、工芸、彫刻、象嵌、ガラスの溶解や冶金など高い技術と民族様式を体現した北京の伝統工芸品。

七宝焼

北京堆朱（ついしゅ）

北京堆朱（ついしゅ）は古朴で重厚、精美な文様、潤いのある光沢、典雅な造形で喜ばれ、防湿、耐熱、耐酸、抗アルカリ、変質しにくい特性で珍重されている。堆朱は中国漆工芸の中で重きをなし、漢民族伝統工芸の精華でもある。

北京堆朱は唐代に作り出され、すでに 1400 年以上の歴史があり、歴代の皇室に愛されて宮廷工芸でもある。新中国成立の後、堆朱の技法は宮廷から民間に伝わり、今は世界各国の人たち親しまれ、愛用されている。堆朱の制作過程が複雑で、完成までに 3 ヵ月が 1 ～ 2 年の時間を必要とする。

しんこ細工

しんこ細工は練り粉で作った人形。中国語で面人、面塑、面花などと呼ばれる。作り方が比較的容易で、しかも高い芸術性が評価されている漢民族の工芸品の代表。時代は古く、漢時代の記載が認められている。

小麦粉、もち米を原料にし、色、パラフィンと蜂蜜などを加え、カビとひび割れの防止処理を経て製品化される。

しんこ細工（面人）を作る時は、手のおもむくまま素材を選び、数回揉み、こね、竹べらで切り、刻みを入れ、体の形を整え、さらに手、頭、顔、髪飾り、そして衣装をかたどり、生き生きと、今にも動き出しそうな人物が手の中に誕生する。

しんこ細工

玉器

北京の玉器は、はるか新石器時代に遡る。北京周口店の竜骨山頂上付近洞窟から発見された「山頂洞人」の化石人類が玉という硬い材質を用いて女性の装飾品を作り上げていた。それから長い歳月を経て、高い技術と巧みな造形で玉器を生み出し、水晶のような繊細さと色彩の鮮やかで見る人の心を捕らえている。

現在の技術は、まず適切な材料を選び、素材の生地によって応変の技術を発揮する。玉の瑕疵（かし。傷や欠点）やクセを補って、そこから〝美〟を引き出すのが腕の見せどころ。腕利きの名匠は玉の形、色、光沢、生地、文様、透明度を存分に生かし、人の心を奪う名品を作り出す。玉器の工程は「議」、「絵」、「琢」、「光」に分かれ、表現手法は圓雕、浮雕、鏤雕、線雕など。 製品は皿や小鉢、人物、花卉、鳥獣、盆栽、装飾品などがある。

北京布靴

北京の布靴には長い歴史と濃厚な生活文化があり、中国の庶民文化を代表する一つ。その発祥は山西省平遥と伝えられている。山西省には古来、〝農工百芸〟に通じる手工業の伝統があり、北京で流行し始めた布靴に平遥の工匠が〝改良〟を加えると、これが北京で大当たりして全国に広まった。北京の布靴は履きやすいというだけでなく、デザインのよさと堅牢性がもてはやされ、北京の工芸品を代表する一つになった。

北京布靴

京劇くまどり

日本の歌舞伎に隈取（くまどり）と呼ばれる独特のメークがあるように、京劇をはじめ中国の地方劇には臉譜（れんぷ）と呼ばれる化粧術がある。すべての登場人物がこれを施すのではなく、敵役（かたきやく）や神仙、大臣・宰相の役、立ち回り役や道化役が臉譜によって身分や性格を表した。唐代の仮面劇に由来するといわれ、京劇に受継がれる過程で複雑に進化した。歴史上有名な人物、劇中なじみの人物の色と紋様は決まっていて、それだけでも数百種に上る。

京劇隈取

良郷栗

北京郊外の名産物の中では良郷栗が最もお薦め。実が小ぶりで、皮が薄くてむきやすく、果糖度が高く栄養価も高いので、強壮効果もある。良郷は栗により有名になり、栗の原産地は房山にあるため、「房山栗」とも呼ばれる。良郷栗は生でも食べられ、砂糖など香辛料と炒めることもでき、栗パウダーをケーキ―や料理にも使える。房山以外、懐柔、密雲、昌平、平谷などでも栗を生産している。

ドライフルーツの砂糖漬け

北京のドライフルーツの砂糖漬け、あるいはシロップ漬けは、宮廷の御膳坊に伝わり、そのレシピは〝秘方〟とされたが、今は民間に伝わり、専門の工場で作られている。

さっぱりとした甘味と酸味で、北京土産の定番となり、リンゴや梨、杏、桃、メロン、サンザシ、ナツメなどさまざま。最近ではその種類もさらに増え、健康食品と認められている。

北京干しフルーツの蜜漬け

北京紅梨（ホンリー）

北京紅梨はナシとはいえ、見た目は赤く、リンゴそっくり。果肉は白くジューシー。酸味と甘みのバランスがよい。摘果後、120 日間地下の貯蔵庫で寝かすと、俄然、甘味を増す。野生種のため、強い耐性があり、半年以上風味を変えずに保管できる。主要産地は北京市密雲区大城子鎮、ここは「紅梨の里」と呼ばれている。

醤牛肉

醤牛肉（ジャンニュウロウ）は味が染み込んで、ぴりっとした食感が快く、大人も子どもも好きな一品。食べる際にナイフでスライスする。冬は胃を温めてくれる。

たれの色によって赤く光って見え、少量の牛筋が黄色く透けて見える。肉質はほどよく締まり、スライスすると、断面が口紅のような小豆（あずき）色に見える。醤（ジャン）の香りが芳ばしく、口当たりはさわやか。

タブー

回族

回族はいつも身だしなみに気をつけ、場をわきまえている。男性は縁なし、頭頂部が半球型の白い帽子を好んでかぶり、白くて長い服、黒いベストを着ている。女性は布をかぶり、無地のスカーフで頭を包んでいる。伝統的に禁じられているのは煙草と酒。ムスリムの３大祝祭は１ヵ月の断食明けの開斎節、アラーの神へ捧げ物をする犠牲（いけにえ）祭（古尔邦節）、そしてイスラム教の開祖であるムハンマドを記念するための（聖紀節）がある。

飲食は米と小麦を主食とし、牛、羊、鶏、魚肉など。タブーは飲食の面で突出しており、食用を禁止されているのは豚、馬、ロバ、ラバ、犬、猫、ネズミ、鷹、カラス、ヘビなど。食べ物を比喩に用いることも禁止されている。

満族

満族の伝統的服装は旗袍（チーパオ）と呼ばれる一重の長い中国服。男性の礼服の袖口は馬蹄形をしており、これを下に垂らすと防寒にもなる。女性の旗袍の襟、おくみ、袖口などには花模様の刺繍が施されている。伝統的な食品はトウモロコシの粥や餅、コウリャンや粟で作ったご飯、キビで作った餅や餅団子。祖先の霊を汚すことは許されず、犬を食べることも禁じられている。

蒙古族

蒙古族の伝統的な服装は男女とも幅広の長袖、長衣を着ている。腰帯を締め、筒長の革靴を履いている。遊牧民の食事は牛、羊、乳製品そして米食が主で、穀類、野菜を補っている。牛乳（あるいは羊乳）に団茶を入れ塩味をつけたものを好み、馬乳酒、ヨーグルト、手づかみ骨肉は大事な客を招待するときのご馳走。礼儀を重んじ、神仏を拝み、先祖を祭り、冠婚葬祭をおろそかにせず、相手に敬意を表するときは、ハタ（長い帯状の薄絹）を贈る。火の神、竈の神を魔除け厄除けの神として敬い、火の上で足や靴をあぶったり、火をまたいだりすることを忌む。

朝鮮族

朝鮮族を〝白衣の民〟と呼ぶ習わしがある。過去は男女とも白の短衣を着ていた。現在の女性はカラフルな短衣、長衣を着るようになったが、男性はやはり短い白の上着にベスト、ゆったりとしたズボンをはき、裾をひもで締め、外出時には長衣を着用する。食事は米を主食とし、辛い漬け物やトック（穀物や米の餅菓子。 蒸したり搗いたり炒めたりと作り分ける）、冷麺を好む。人から〝朝鮮族〟と呼ばれるのを嫌がる。若輩は年長者の前で喫煙や飲酒を避ける。

チワン族（壮族）

チワン族の男子は青い前ボタンの上着を着、あるものはバンダナで頭を包む。女子は多く襟なし、左前の上着を着、ゆったりしたズボン、プリーツのスカートなどをはく。主食は米、トウモロコシ。酸味の強い漬け物を好む。五穀豊穣の祈りをこめて黒、赤、黄、紫、白の〝五色飯〟を作る。中元、牛魂節（牛王節。牛を一日遊ばせ、〝五色飯〟を作る）、4月8日（釈迦の誕生を祝う灌仏会）、3月3日（上巳＝じょうし＝の桃の節句）を祝う。老人に食事の世話をするときは片手でしてはならない。

トゥチャ族（土家族）

トゥチャ族の男子は白、または青いバンダナを頭に巻く。ボタン穴がたくさんついた短い上着を好み、女子は襟なしの左開き、袖のゆったりした上着を着、花柄の刺繍に極彩色の短冊を垂らしたような「八幅羅裙」と呼ばれるスカート、あるいは裾まで花柄を2〜3層塗り重ねた長いズボンをはく。トウモロコシ、米を主食とし、酸味が強くスパイスのきいた食事を好む。年越し、4月8日（釈迦の誕生を祝う灌仏会）、端午の節句を祝い、吉日や祭りの日に縁起の悪い話をしてはならない。

宗教・信仰

仏教

仏教は中国5大宗教の中で最も歴史が長く、影響力の大きい宗教。中国では2000年以上の歴史を有している。仏教は漢時代に中国に伝来し、漢、チベット、南伝仏教という三つの流派に分かれている。1953年6月に中国仏教協会が北京で設立され、円瑛法師が会長に就任した。2010年2月に中国仏教協会の第8回全国代表大会が北京で行われ、伝印長老が会長に務めることになった。

道教

道教は中国本土の宗教で、東漢の末期に創設された。古代の鬼神崇拝を基礎とし、春秋戦国時代の方術（医術・易占、不老不死の術など方士の行う術）から漸次形成された。黄老思想（黄帝と老子を始祖とする道家系の思想）に依拠し、老子の「道徳経」を主要経典とし、「道」を最も基本的な信念と見なしている。1957年4月、瀋陽の太清宮の方丈（住職）岳崇岱（ユエ・チョンダイ）の主導と政府の支援の下、北京で第1回の道教全国代表会議が開かれて「中国道教教会」が設立され、岳崇岱が初代理事長に選出されて、中国道教の新しい時代を迎えようとしている。

キリスト教

中国では、 キリスト教（基督教）、ヤソ教（耶蘇教）の中で16世紀ヨーロッパ宗教改革運動の中でカトリックから離脱した新宗派、また、この中から分派を続けた各流派を総称して「新教」と呼び、広義には天主教、東方正教を含めてキリスト教と呼ぶ。新教は19世紀に中国に伝来し、1807年にロンドンの伝道協会から派遣された伝道師が中国大陸初の伝道師とされる。

カトリック教

カトリック教は16世紀に中国に入り、その教徒が天主（イエス）を崇めることから天主教と呼ばれた。北京では西城区西什庫大街に天主教西什庫（シーションクー）教堂があり、「北堂」とも呼ばれている。もとは1693年に蚕池口に建てられて1703年開所し、救世堂と呼ばれた。1886年に現在の西什庫に移転し、1888年、主教事務所を合わせ建築エリアを拡大された。修繕後の2018年8月11日に「天主教北京教区移転と西什庫教堂落成式」を開き、正式に公衆に公開された。

イスラム教

仏教、キリスト教と合わせ、世界3大宗教。イスラム教はいつに北京に伝われたのが明確の記録がない。歴史専門家の考証による北京市内の牛街礼拝寺が996年に建てられたため、1000年以上の歴史を有することになる。

自然地理

北京は独特の地理的環境によって、古代から兵家必争の地とされた。華北大平原の北端に位置して西は太行山脈から山西高原へと続き、東北は松遼平原（北部の松嫩＝しょうのん＝平原、南部の遼河平原）に接し、東南は150キロで渤海湾に至る。全体的に見ると、燕山山脈を背負って南面し、攻めるに難い竜蟠虎踞(りゅうばんこきょ)の地といえる。

古人が語るに、「幽州（燕国）は左に蒼海をめぐらし、右に太行山を擁し、北は居庸関を枕とし、南は黄河と斉国に至る天府の国」。西北部には燕山山脈と太行山脈が連綿と続いて北京城西郊に迫り、軍都山と西山に連なる。東南部は一望千里、天辺に至る大平原。この華北大平原が北に尽きるところ、西北に分け入ると北京の小平原が広がる。平原と山地が接する帯状の地に平谷盆地、燕落盆地、黄花城盆地、十三陵盆地、延慶盆地が点綴（てんてい）し、周囲に丘陵と低山をめぐらして河川を貫流させ、土地は肥沃にして風光にすぐれた安住の地。地勢は西高東低、北京は頼もしい腕（かいな）に抱かれた静謐（静謐）安寧の港湾に似て、人は「北京湾」と呼ぶ」と。

北京の自然地理環境

気候

北京の気候は温暖半湿潤の季節風大陸性気候帯に属し、四季がはっきりと分かれている。

春

春は気温が上昇しても、昼夜の温度差が大きい。空気は乾燥し、風沙は空を覆う。日中の気温は高いが、夜の冷えこみが激しく、昼夜の気温差は 12 ～ 14 度、最大 16.8 に達する。また、春は寒気団の襲来も頻繁で、急激な気温の低下に「寒の戻り」が出現する。強風に砂塵が舞い、砂嵐に悩まされる。春は降水量が少なく乾燥の季節で「十年のうち九春が干天(かんてん)」といわれる。穏やかに春めく日は「踏青賞花」の野遊びや野天のライブ出かけるのもこの季節。

夏

夏は炎熱の中、大雨が集中し、山地を除き、平野部の平均気温は 24 度以上になる。6 月に入ると、急激な高温に見舞われ、7 月はまさに盛夏、高温の日が続き、夜も熱帯夜に苦しめられる。夏の降水量は一年間の約 70%を占め、豪雨がよく降り、夏の主要な自然災害の一つになる。

北京の秋

秋

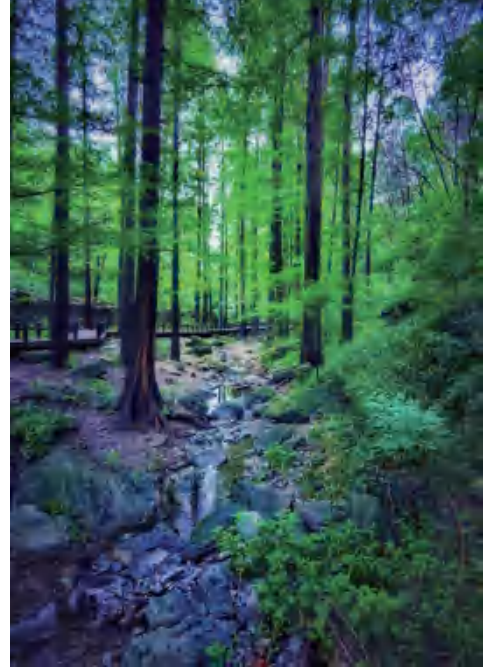
秋 (9 月～ 11 月) は秋晴れで気温も適宜、日差しも十分。北京人が最も好きな季節。

冬

冬は寒く長い。5ヵ月ほども続く。平均気温氷点下を〝厳冬〟とするなら、冬の期間は3ヵ月 (12 月から翌年 2 月まで) となる。1 月は平野部の平均気温が氷点下4度、山岳地帯が氷点下 8 度以下になる。冬の降水量は 1 年間の約 2%を占め、連続1か月間降雨 (雪) なしの記録もよく現れる。冬季は乾燥して寒いが、日差しの日が多く、平均一日 6 時間以上に達し、太陽光発電に適している。

鉱産物資源

北京で発見された鉱産物の種類は計 67 種、鉱脈と採掘地点は 476 ヵ所ある。国家の統計に表された鉱産物の種類は 44 種。エネルギー系鉱産物は 2 種、黒色金属（鉄系金属）は 4 種類、有色金属（非鉄金属）、貴金属および分散型元素鉱産物は 11 種類、冶金原料（非金属鉱産物）は 7 種類、科学工業原料非金属鉱産物は 5 種類、建築材料およびそのほかの非金属鉱産物は 15 種類。採掘場は合計 300 ヵ所で黒い色金属が 49 ヵ所、有色金属 35 ヵ所、金属製錬原料 43 ヵ所、化工原料 68 ヵ所、その他の非金属 75 ヵ所、石炭産地 30 ヵ所。



北京植物園の雲杉

植物資源

北京は地帯性植物類型に属し、暖温帯落葉林兼温帯針葉林が分布している。平原エリアの大部分は農地と住宅地に造成され、川岸の低地にアシ、ガマ、クワイなどの水生植物を残すのみとなり、湿地、窪地の多くは淡水魚の養殖場に改造された。荒れ地やあぜ道、路傍は雑草の繁るがままになっている。湖沼と、池塘には沈水性と浮葉性の水生植物がある。海抜は 800 メートル以下の低山で代表的な植物はコルクガシ、タヌギ、赤松とコノテガシワ。海抜 800 メートル以上の森林被覆率は増大し、下部は主に遼東のタヌギ林。海抜 1000 メートルから 1800 メートルまでカバが多くなり、森林破壊が厳重なところには、ヤマハギ、ハシバミ、シモツケ（繍線菊）などが優勢となっている。海抜 1800 ～ 1900 メートル以上の山頂部には湿地性の草原となっている。

生物資源

北京の動物生息地は蒙新区の東部草原､長白山地､松遼平野地帯に属し、東アジアモンスーン地域、長江南北地域にも属している。北京の動物は東北から東洋界に渡った動物の特徴を持っている。旧北区（ユーラシア大陸と北アフリカの一部）から東アジアに渡来した動物区の特性を持っている。獣類が約 40 種、鳥類が約 220 種、爬虫類が 16 種、水陸両生動物が 7 種、魚類が 60 種を数える。

北京の鳥

水資源

北京の河道は西から東へ流れる五つの水系に貫かれている。拒馬河水系、永定河水系、北運河水系、潮白河水系、薊運河水系。それぞれの源は西北部の山地から、峻険な山々を刻み、東南部の平原地域を経て渤海に注ぐ。

北京市内には天然の湖がないが、85 個のダムがある。大型のダムは密雲ダム、官庁ダム、懐柔ダム、海子ダムる。

拒馬河

観光のしおり

観光のしおり

飲食衛生

旅行中には水分をこまめに補給し、新鮮な果物もお勧め。慣れない土地での食事では食品や食器の衛生管理をしっかりと。

医療

北京には三甲病院（医療科学の研究と治療、医療衛生と安全、医療サービスと管理による中国の最高レベルの水準を保つ病院）や薬局が多くある。また、中国国内の大型都市で、首都でもあるため、医療レベルは全国のトップクラスにあり、大小の医療機関は夜間の急診を受け、緊急の時に心配なく利用できる。住民の生活区域の専門の医療サービスステーションやコミュニティ病院も利用できる。

薬の用意

夏と秋には、日射病にご用心。蚊などの虫除け薬をご持参を。冬と春には風邪薬をお忘れなく。子ども連れの家族は子供用の薬もご用意を。

身分証明書

外国人の方はパスポート、在留証明書をお忘れなく。台湾地域の方は同胞証明書をご持参ください。飛行機に搭乗の際にも、ホテル宿泊の際にも上記の身分証明書をお忘れなく。

衣類

夏は蒸し暑く、雨が多いので、外出の際は着替え、傘をご用意を。春、秋には長袖や帽子つきの薄いコートをご持参を。冬にはダウンジャケットや厚目のボン、帽子、マフラー、手袋、運動靴（かかとのない靴がお薦め）など。

日焼け止め

夏は紫外線が強いので、夏用の帽子と日焼け止めをお忘れなく。

スモッグ天気

出かける際に天気予報が要チェック! モッグ天気にご注意下さい。あるときにマスクのご着用をお願い。アレルギー体質の方は呼吸道などの問題がある恐れがあるため、お気を付けください。

その他のもの

携帯、カメラ、充電器、SD カードなどの電子部品をお忘れなく。

交通カード（交通系電子マネー）

観光の前に北京の交通カードを事前に買っておくと便利。交通カードでバスを乗ると５割引きになる。地下鉄利用の場合にも割引キャンペーンを受けられる。地下鉄の各駅には交通カードの購入を申請でき、払い戻しも便利で。カード内にチャージした金額を使いきれない場合は全額払い戻しができる。

貨幣と両替

外貨の両替は国際空港、銀行、クラスのホテルのカウンターで、自国の現金を当日の為替レートで換算して人民幣（人民元）を入手できる。帰国するときはパスポートと「両替明細書」を提出すれば、余った人民元を必要な通貨に両替できる。現在両替できる外貨は米ドル、ユーロ、日本円、オーストラリアドル、カナダドル、香港ドル、シンガポールドル、マレーシア・リンギット、マカオ・パタカ、新台湾ドル、旅客は中国銀行、中国工商銀行、交通銀行などの銀行で両替できる。

出入国

出国、入国は必ず規定に従って出国、入国登録カードに記入し、入国を証明する文書と共に出入国審査カウンター（イミグレーション）に本人の有効なパスポートを提出して検査確認後通過する。

郵便

中国の郵便局、郵便ポストは深緑色。営業時間は一般に 9 時から 17 時まで。中国の速達郵便は発達しており、簡便で信頼性は高い。中国国内でよく利用されているのは中国郵政ＥＭＳ、順豊速運（ＳＦエクスプレス）、申通エクスプレス、中通エクスプレスなど、ネットで予約すれば、係員が受け取りに来てくれる。

電源

民用は電圧 220 V。

計量単位

民間で用いられているのは「市斤」で。1市斤は 500 グラム、1キログラムは2市斤ということになる。スーパーマーケットなどでは1キロ単位で計量している。長さはメートル制。

海外旅行保険

観光客の人身と財産の安全・安心を守るため、各国の旅行保険に加入することをお勧めしたい。

携帯品

お金：現金、クレジットカード、銀行カード。
薬品：常備薬、風邪薬、消炎薬、胃腸薬、痛み止め、解熱剤、防水絆創膏、乗り物酔い止め、熱中症防止薬（夏）、蚊除け・虫除け・かゆみ止め（夏）、包帯など。
電子用品：携帯（電池、充電器、イヤホン、パソコン接続コード）、カメラ（メモリーカード、レンズ、充電器、メモリーカードアダプター）、ＡＣアダプター、ノートパソコン（電源）、懐中電灯、コンセント、変圧器（中国大陸の電圧は 220 V）、乾電池。、携帯式ドライヤー、フラッシュメモリーなど。
証明書類：身分証明書、パスポート、学生証、健康保険証、旅行保険、敬老優待証など。
個人用品：タオル、洗面道具、スキンケア用品、ティッシュペーパー（ペーパータオル）、化粧品、リップクリーム、日焼け止めクリーム、サングラス、傘、ひげそり、生理用品。
衣類：半袖シャツ、短パン（夏）、長袖シャツ、ズボン、レインコート、セーター、ダウンジャケット（秋、冬）、パジャマ、下着、靴下、歩きやすい靴、日除け帽子（夏）
文房具：ノート、スケッチブック、クレヨン、絵の具、ペン、サインペン、蛍光ペン、マーカー、コンパス、磁石、小ナイフなど。
資料：観光案内、地図、自作のデータなど。
その他：ビニール袋、小型ハンガー、マイカップ、携帯ソーイングセット、目的地によって寝袋、シーツ、マッチ、ライターなど。

観光情報

観光情報

北京観光インフォメーションセンター (Beijing Tourist Information Center)

北京観光インフォメーションセンターは北京市政府から許可された国際性、現代性、公益性、サービス性を有する観光インフォメーションコンサル専門機構。国内外から北京に来る観光客に全方位的なサービスを提供することを目指している。正式に運営し始めてから、サービスステーションは北京市内で 20 ヵ所設立され、18 区および首都空港、各列車駅に点在している。

お泊り

北京で宿泊先を見つけることは難しくない。世界トップクラスの豪華ホテルから地下室まで、それぞれのニーズを満たすことができる。

また、北京のホテルには繁忙期、閑散期という概念がない。ホテルの部屋の賃料はその立地によって変わるのみ。値段が手頃なチェーン式のホテルもよい選択肢になるかもしれない。家族向けの部屋もご相談を。

ホテル名	星数	住所
北京飯店	☆☆☆☆☆	北京市東城区東長安街 33 号
貴賓楼飯店	☆☆☆☆☆	北京市東城区東長安街 35 号
北京国際飯店	☆☆☆☆☆	北京市東城区建国門内大街 9 号
天倫王朝飯店	☆☆☆☆☆	北京市東城区王府井大街 50 号
首都大飯店	☆☆☆☆☆	北京市東城区前門東大街 3 号
華僑ビル	☆☆☆☆☆	北京市東城区王府井大街 2 号
金融街 RITZ-CARLTON ホテル	☆☆☆☆☆	北京西城区金城坊東街 1 号
北京国賓ホテル	☆☆☆☆☆	北京西城区阜城門外大街甲 9 号
北京金融街洲際ホテル	☆☆☆☆☆	北京西城区金融街 11 号

ホテル名	星数	住所
北京ヒルトンホテル	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区東三環北路東方路 1 号
新雲南皇冠ホリデイホテル	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区七聖中街 12 号
北京瑞吉ホテル	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区建国門外大街 21 号
長城飯店	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区東三環北路 10 号
昆泰嘉華ホテル	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区朝外大街乙 12 号
北京昆倫飯店	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区新源南路 2 号
五洲皇冠国際飯店	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区北四環中路 8 号
国貿大ホテル	☆☆☆☆☆	北京市朝陽区建外大街 1 号
北京新世紀日航飯店	☆☆☆☆☆	北京市海澱区首都体育館南路 6 号
西苑飯店	☆☆☆☆☆	北京市海澱区三里河路 1 号
世紀金源大飯店	☆☆☆☆☆	北京市海澱区板井路 69 号
中関村皇冠ホリディホテル	☆☆☆☆☆	北京市海澱区知春路 106 号
北京北大博雅国際ホテル	☆☆☆☆☆	北京市海澱区中関村北大街 127 号
北京シャングリラ飯店	☆☆☆☆☆	北京市海澱区紫竹院路 29 号

よく使われる電話番号

中国国番号　0086
警察　110
消防　119
医療救急　120
電話番号問合せ　114
天気予報　12121
時報　12117
中国民航情報　2580
鉄道情報　2585
交通事故通報　122
公安ショットメッセージ呼び出し　12110
森林防火通報　95119
赤十字救急センタ　999
水難救急専用電話　12395

中華人民共和国文化と観光部
https://www.mct.gov.cn/
陝西省文化と観光庁
http://whhlyt.shaanxi.gov.cn/
西安市文化と観光局
http://wlj.xa.gov.cn/

中国駐外国機関

シドニー中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Sydney
住所 : Address: Level 1, 151 Castlereagh St, Sydney, NSW2000
電話 : 0061-2-82283050
FAX : 0061-2-80681926
HP : www.cccsydney.org
ソーシャル ID
WeChat: cccsydney
Facebook: cccsyd
Instagram: cccsyd
Twitter: cccsyd2
YouTube:
China Cultural Centre in Sydney

中国駐シドニー観光事務所
名称 : China National Tourist Office,Sydney
住所 : 11th Floor,234 George Street,Sydney,NSW2000,Australia
電話 : 0061-2-92529838
FAX : 0061-2-92522728
HP : http://www.cnto.org.au/

ウェリントン中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Wellington（New Zealand, Cook Islands, Niue）
住所 : 259 Wakefield Street, Wellington 6011, New Zealand
電話 : 0064-21 184 1698
HP : www.cccwlg.org
ソーシャル ID
Facebook:
China Cultural Centre in Wellington
www.facebook.com/cccnz2015
YouTube:
China Cultural Centre in Wellington
https://www.youtube.com/channel/UCbKQ_EM7xtPkRllN26Svfsg
TikTok: cccwlg
https: //www.tiktok.com/@cccwlg

フィジ中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Fiji
住所 : Levels 7&8, Ganilau House, Edward Street, Suva, Fiji
電話 : 679-3300625
FAX : 679-3300486
ソーシャル ID
Facebook:
China Cultural Centre in Fiji
Twitter: @chinacc Fiji

ソウル中国文化センター
名称 : China Culture Center in Seoul
住所 : 23-1,Sajik-Ro 8gil,Jongno-Gu,Seoul,Republic of Korea
電話 : 00822-733-8307/08/09
FAX : 00822-733-8115

MAIL : cccsel@culturalink.gov.cn
HP : www.cccseoul.org

中国駐ソウル観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,Seoul
住所 : Room 1501,15th F1,97,Toegye-ro,Jung-gu,Seoul 04535,Republic of Korea
電話 : 0082-2-7730393
FAX : 0082-2-7573210
HP : http://www.cnto.or.kr

東京中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Tokyo
住所 : China Cultural Center 1F, 37 Mori Building 3-5-1 Toranomon, Minato-ku,Tokyo
電話 : 0081-03-6402-8168
FAX : 0081-03-6402-8169
HP : www.ccctok.com

中国駐東京観光オフィス
名称 : China National Tourism Administration Tokyo Office
住所 : 105-0001 Air China Building 8F, 2-5-2 Toranomon,Minato-Ku, Tokyo, Japan
電話 : 0081-3-35918686
FAX : 0081-3-35916886
HP : http://www.cnta.or.jp

中国駐大阪観光オフィス
名称 : China National Tourism Administration Osaka Office
住所 : 556-0017 OCAT Building 4F,Minatomachi,Naniwa-ku,Osaka, Japan
電話 : 0081-6-66353280
FAX : 0081-6-66353281
HP: http://www.cnta-osaka.jp

バンコク中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Bangkok
住所 : 18 Thiam Ruam Mit Road, Huai Khwang District, Bangkok 10310, Thailand
電話 : 0066-2-2461666
FAX : 0066-2-2460694
ソーシャル ID
Instagram: cntobangkok
Tiktok: cntobangkok

中国駐バンコク観光オフィス
名称 : China National Tourist Office, Bangkok
住所 : 18 Thanon Thiam Ruam Mit Rd,HuaiKhwang District,Bangkok 10310,Thailand
電話 0066-2-5414138
FAX 0066-2-5414137

シンガポール中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Singapore
住所 : China Cultural Center in Laos，ASEM Villa,No.52,Hat Don Chan Road,BeungKhayong Village,Sisattanak District,Vientiane Capital,Laos P.D.R
電話 :（856）（21）931510
FAX :（856）（21）931510
HP : http://www.cccsingapore.org/
ソーシャル ID
Facebook : https://www.facebook.com/cccsingapore/
Instagram : @cccsingapore
YouTube :
China Cultural Centre in Singapore
TikTok: @cccsingapore

中国駐シンガポール観光オフィス
名称 China National Tourist Office,Singapore
住所シンガポール奎因街 217 号（中国文化センタービル内）
電話 0065-63372220
FAX 0065-63380777
HP　http://www.cnto.com.sg/

ネパール中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Nepal
住所 : Narayan Gopal Chowk, Maharajgang, Kathmandu, Nepal
電話 : +977-1-4379789
FAX : +977-1-4379261
ソーシャル ID
facebook : cccnepal2015

中国駐カトマンズ観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,Kathmandu
住所 : Narayan Gopal Chowk,Maharajgang,Kathmandu,Nepal
電話 : 00977-1-4255936
FAX : 00977-1-4267695

中国駐ニューデリー観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,New Delhi
住所 : C-110,Ground Floor,Anand Niketan,New Delhi,India,110021
電話 : 0091-11-41680540
FAX : 0091-11-41680541
HP : http://www.cnto.org.in

ウランバートル中国文化センター
名称 : China Culture Center in Ulaanbaatar
住所 : ウランバートル市蘇赫巴託広場シャングリラビル 7 階 P.B.88,China Cultural Center Room 701, Central Tower,Sukhbaatar Square-2, SBD-8 Ulaanbaatar-14200 Mongolia
電話 00976-70120236
FAX : 00976-70128899
HP : http://ccchinaweb-ub.org/
ソーシャル ID
Website :
http://ccchinaweb-ub.org/
Facebook : Улаанбаатар дахь Хятадын соёлын төв

スリランカ中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Sri Lanka
住所 : 6-2D, The Emperor Residences, 75A Galle Road, Colombo 00300, Sri Lanka
電話 : 96-011-7633800
96-011-7633806
ソーシャル ID
The number and name of Wechat : ccc-2015_SriLanka, 斯里兰卡中国文化中心 ;
Tiktok : @chinacultureinsrilanka;
Youtube:
China Cultural Center in Sri Lanka;
Facebook :
http://ccchinaweb-ub.org/

ラオス中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Laos
住所 : China Cultural Center in Laos，ASEM Villa,No.52,Hat Don Chan Road,BeungKhayong Village, Sisattanak District,Vientiane Capital,Laos P.D.R
電話 :（856）（21）931510
FAX :（856）（21）931510
ソーシャル ID
Facebook/Tiktok : ccclaos
youtube : China Cultural Center in Laos ccclaos

パキスタン中国文化センター
名称 China Cultural Center in Pakistan
住所 5th Floor,Pakistan National Council of the Arts,Sector F-5/1,Islamabad,Pakistan
電話 0092-51-8316051
FAX 0092-51-2610832
ソーシャル ID
Facebook: cccenterinpak

ノンペン中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Phnom Penh
住所 : No. 83,St. 289,Sangkat Boeung Kak II,Khan Touk Kork,Phnom Penh

電話：（855）12435907
（855）92 340 038
ソーシャル ID
Facebook： China Cultural Center in Phnom Penh
YouTube： China Cultural Center in Phnom Penh

ハノイ中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Hanoi
住所 : Room105,Building 2G,298 Kim Ma Road, Hanoi,Vietnam
電話 : 0084-24-32676006
HP : http://www.ccchanoi.org
ソーシャル ID
https://www.facebook.com/ChinaCulturalCenterinHanoi

ヤンゴン中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Yangon
住所 : No.39, Second Floor, Min Ye Kyaw Swar Road, Ahlone Township, Yangon, Myanmar.
電話 : (+95) 1-2302631/
(+95) 1-2302633
FAX:(+95) 1-2302630

テラアビブ中国文化センター
名称 : China Cultural Center Tel Aviv
住所 : Floor 1，30 Havarzel Street, Tel Aviv
電話 : +972-3-9581997
FAX : +972-3-9581997
HP : https://cctlv.org/
ソーシャル ID
Facebook : https://www.facebook.com/cccTLV/
Instagram : https://www.instagram.com/ccctlv
Youtube： https://www.youtube.com/channel/UCmvcGGFZEkbdFOf9q2jz6LA

クアラルンプール中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Kuala Lumpur
住所 : Lot 1-2-1, Menara Bangkok Bank,Berjaya Central Park, Jalan Ampang,50450 Kuala Lumpur.
電話 : +6003-21812456
FAX : +6003-21812456
HP : https://www.chinaculturalcentre.my/
ソーシャル ID
Facebook : chinaculturalcentreKL
Youtube : China Cultural Centre in Kuala Lumpur
Tiktok : ccckualalumpur

中国駐ヌールスーダン観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,Nur-Sultan
住所 : Nur-Sultan,Syganak Street 27,Beijing Palace 16th Floor,1613-1614

クウェート中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Kuwait
住所 : Al Ras Tower Building 7001, Blcok 2, Salem Al Mubarak Street, Salmiya, Kuwait（not open to the public yet）

ベルリン中国文化センター
名称 : Chinesisches Kulturzentrum Berlin
住所 : Klingelhöferstrasse 21, 10785 Berlin
電話 : 0049 30 2639079107;0049 30 26390790
FAX : 0049 30 2639079108;0049 30 2639079109;
HP : www.c-k-b.eu

中国駐フランクフルト観光オフィス
名称 : Fremdenverkehrsant der VR China in Frankfurt
住所 : llkenhansstrasse 6, D-60433 Frankfurt/M Deutschland
電話 : 0049-69-520135
FAX : 0049-69-528490
HP : http://www.china-tourism.de

パリ中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Paris
住所 1, boulevard de la Tour-Maubourg, 75007 Paris, France
電話 : 33153595920
FAX : 33153595929
HP : http://www.cccparis.org/
ソーシャル ID
Facebook : @centreculturel dechine
Instagram : @centreculturel dechine
Twitter : @cccparislive
YouTube : https://www.youtube.com/channel/UChDe5D8-QfuHT0d1h934omw LinkedIn https://www.linkedin.com/company/centre-culturel-de-chine-a-paris
Tiktok : https://www.tiktok.com/@centreculturel dechine

中国駐パリ観光オフィス
名称 : Office du Tourisme de Chine,Paris
住所 : 15 Rue de Berri, 75008 Paris, France
電話 : 0033-1-56591010
FAX : 0033-1-53753288
HP : http://www.otchine.com

マドリード中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Madrid
住所 : General Pardinas Street 73, 28006, Madrid, Spain
電話 : 0034-917820000
FAX : 0034-917820082
MAIL : cccmad@culturalink.gov.cn
HP : www.ccchinamadrid.org
ソーシャル ID
Instagram : @ccchinamadrid
Facebook : @Centro Cultural de China en Madrid
Wechat : @ccchinamadrid
Youtube : @ 马德里中国文化中心
Centro Cultural de China en Madrid
Tik Tok : @cccmadrid

中国駐マドリード観光オフィス
名称 : Oficina Nacional de Turismo de China en Madrid
住所 : Calle Gran Via 39,Planta 8 Izq,28013 Madrid
電話 : 0034-91-5480011
FAX : 0034-91-5480597
HP : http://www.turismochino.info
http://www.turismodechina.org

中国駐ロンドン観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,London
住所 : 71 Warwick Road, SW5 9HB, London, UK
電話 : 0044-20-73730888
FAX : 0044-20-73709989
HP : http://www.cnto.org.uk/

中国駐ローマ観光オフィス
名称 : China National Tourism Administration Rome Office
住所 : Via Nazionale 87,00184 Roma,Italia
電話 : 0039-064828888
FAX : 0039-0648913429
HP : http://www.turismocinese.it

中国駐チューリヒ観光オフィス
名称 : Fremdenverkehrsamt der VR China in Zürich
住所 : Brandschenkestrasse 178,8002 Zurich
電話 : 0041-44 -2018877
FAX : 0041-44 –2018878
HP : http://www.chinatourism.ch/eg/index.php

マルタ中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Malta
住所 : 173 Melita Street，Valletta，VLT1127，Malta
電話 : 00356 21225055
FAX : 00356 21225058
HP : Cccmalta.org

コペンハーゲン中国文化センター
名称 : China Culture Center In Copenhagen
住所 : HC Andersens Boulevard 36, 1553 Copenhagen, Denmark
電話 : 0045-60211568
FAX : 0045-33140188

ブリュッセル中国文化センター
名称 : China Cultural Centre in Brussels
住所 : Rue Philippe Le Bon 4, 1000, Brussels, Belgium
電話 : 0032(0)27044800
HP : http://www.cccbrussels.be/
ソーシャル ID
Facebook : https://www.facebook.com/cccbrussels

ルクセンブルク中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Luxembourg
住所: 3, Boulevard Joseph II, L-1840 Luxembourg
電話 : 00352 2866 9968
FAX : 00352 2866 9968
HP : www.ccclux.lu
ソーシャル ID
Facebook : @CCCIxb
Twitter : @ccclux
Youtube : China Cultural Centre in Luxembourg
Wechat : 卢森堡中国文化中心

ストックホルム中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Stockholm
住所 : Västra Trädgårdsgatan 2, 111 53 Stockholm
電話 : 0046 703627858
HP : http://www.cccstockholm.org

アテネ中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Athens
住所 : 231 Leof. Andrea Siggrou, 171 21 Athens, Greece
電話 : 6994350999
ソーシャル ID
Facebook : chinaculturalcenterinathens@gmail.com
Twitter： https://twitter.com/ChinaAthens
Instagram : https://www.instagram.com/chinacultrualcenterathens/
Tiktok: CCCATH

デン・ハーグ中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Haag
住所 : Spui 186, 2511 BW, The Hague, The Netherlands

電話 : +31 (0)70 792 0028
HP : www.ccchague.org
ソーシャル ID
Facebook :
China Cultural Center Den Haag
Twitter:
ChinaCulturalCenter@ccchague
Instagram:
ChinaCulturalCenterDenHaag
Youtube:
China Cultural Center_Den Haag
Linkedin:
The Hague China Cultural Center
Tiktok : ccchague

モスクア中国文化センター

名称 : China Cultural Center in Moscow
住所 : st. Pravda, 1, p. 1，MOSCOW
電話 : 007-495-6121197
FAX : 007-495-6144303
HP : https://www.moscowccc.org
https://www.moscowccc.ru
ソーシャル ID
Facebook : https://www.facebook.com/moskvacccc/
Instagram : https://www.instagram.com/wenhuazhongxin
VK : https://vk.com/moskvacccc

中国駐モスクア観光オフィス

名称 : China National Tourist Office,Moscow
住所 : Krzhizhanovskogo Str.14, 3,Moscow, 117218,Russia
電話 : 007-495-645-02-69
FAX : 007-495-642-87-67

ミンスク中国文化センター

名称 : China Cultural Center in Minsk
住所 : No. 83,St. 289,Sangkat Boeung Kak II,Khan Touk Kork,Phnom Penh
電話 : +375173160862
FAX+375173160862
ソーシャル ID
VK : Китайский Культурный Центр в Минске (cccminsk) https://vk.com/cccminsk
Instagram : cccminsk
www.instagram.com/cccminsk
Tik Tok : cccminsk
http://www.tiktok.com/@cccminsk
Facebook : Китайский Культурный Центр в Минске (cccminsk)
http://www.facebook.com/cccminsk

中国駐ブダペスト観光オフィス t

名称 : Kínai Állami Turisztikai Hivatal magyarországi képviselete
住所 : 1051 Budapest, Széchenyi István tér 7-8. C/2 Roosevelt Irodaház

電話 : +36 1 612 0489
FAX : +36 1 612 0448

ソフィア中国文化センター

名称 : China Cultural Center in Sofia
住所 : 77, Georgi Sava Rakovski Street, Sofia, Bulgaria Ул . Георги Сава Раковски 77, София , България
電話 : 359885406654
HP : www.cccsofia.org
ソーシャル ID
facebook : @cccsofia2018
tiktok : @ccc_sofia

リガ中国文化センター

里加中国文化中心
名称 : China Cultural Center in Riga
住所 : Latvia, Riga, Brivibas boulevard 21, LV-1050
電話 : +371 23274981
ソーシャル ID
facebook.com/kinaskulturascentrs
youtube.com/channel/UCp4_t1nL4OSI46Jzvawh09w

ブカレスト中国文化センター

名称 : Centre Culturel Chinois au Bucharest
住所 : BUCHAREST, ROMANIA/ STR.BATISTEI 34, SECTOR 2, BUCURESTI,ROMANIA）
電話 :（0040）310699400
FAX: （0040）310699400

ベナン中国文化センター

名称 : Centre Culturel Chinois au Bénin
住所 : 1149, Avenue Jean-Paul II, 01 B.P. 1532 Ganhi, Cotonou, Benin
電話 : 00229-21313174
FAX : 00229-21314833
ソーシャル ID
Facebook : @CCCbenin
Twitter : @CulturelAu

モーリシャス中国文化センター

名称 : China Cultural Center in Mauritius
住所 : Victor Hugo Road, Bell Village, Port Louis, Mauritius
電話 : 230-2088547
FAX : 230-2128727
HP : cccmau.com
ソーシャル ID
Facebook ：
Centre culturel chinois à Maurice

ナイジェリア中国文化センター

名称 : China Cultural Center in Nigeria
住所 : 524 Delaba Street, Wuse Zone 5. Abuja, Nigeria
電話 : 00234-9-9044181

ソーシャル ID
Wechat : CCCINIG
Facebook :
China Cultural Center Nigeria Focus
Twitter : CCC_Nigeria
Instagram : CCCNIG
Youtube : CCC in Nigeria

タンザニア中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Tanzania
住所 : No. 65, Ali Hassan Mwinyi Road, Upanga, Dar es Salaam
電話 : +255 22 2112261
HP : https://www.ccctanzania.org/
ソーシャル ID
www.facebook.com/ccctz

China Cultural Center in Cairo
Tel : 0020-2-37798203 extension 86019 or 88888
Fax : 0020-2-37798247
Email : cairo@culturalink.gov.cn

カイロ中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Cairo
住所 : 10 Ibn Battuta Street, Al-Haram, Giza
電話 : 0020-2-37798203 トランス 86019 あるいは 88888
FAX : 0020-2-37798247
HP : https://www.ccccairo.org/

ラバト中国文化センター
名称 : China Cultural Centre at Rabat
住所 : 9 Street Jbel Moussa, Agdal, Rabat, Royaume du Maroc
電話 : (+212)5 37 67 08 52
FAX : (+212)5 37 67 08 52

中国駐ロサンゼルス観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,Los Angeles
住所 : 550 North Brand Boulevard, Suite 910 Glendale, California 91203 USA
電話 : 001-818-5457507
FAX : 001-818-5457506
HP　http://www.cntovideo.org

中国駐ニューヨーク観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,New York
住所 : 370 LEXINGTON Ave, Suite 912 New York, New York 10017 USA
電話 : 001-212-7608218
FAX :　001-212-7608809
HP : http://www.cnto.org

中国駐トロント観光オフィス
名称 : China National Tourist Office,Toronto
住所 : 480 University Ave., Suite 806, Toronto, Ontario M5G1V2,Canada
電話 : 001-416-5996636
FAX : 001-416-5996382
HP : http://www.tourismchina.org
http://www.tourismchina-ca.com

メキシコ中国文化センター
名称 : China Cultural Center in Mexico
住所 : Monte Stanovoi 205, Col. Lomas de Chapultepec, Alc. Miguel Hidalgo, C.P.11000, Ciudad de México
電話 : 0052 55 55403341/42
FAX : 0052 55 55403340
HP : http://www.ccchinamexico.org
ソーシャル ID
Facebook : @CulturaChinaenMexico
Youtube Centro Cultural de China en México